

県央の地域医療に係るデータ

人口推移

県央地域における人口の推移



人口推計
 市区町村別(2014年版)
 封鎖人口を仮定しない
 場合

都道府県
 14神奈川県

2次医療圏
 1409県央

市区町村
 すべて

kishikaw@ncc.go.jp

人口: 性年齢階級別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)

- ・60歳以上の高齢者は、2010年に比べ年々増加するが、生産年齢人口は年々減少する。
- ・2040年には85歳以上の高齢者が2010年に比べて大幅に増加する。

県内の人口と入院患者の推移

都道府県 14神奈川県

2次医療圏 すべて

市区町村 すべて

人口

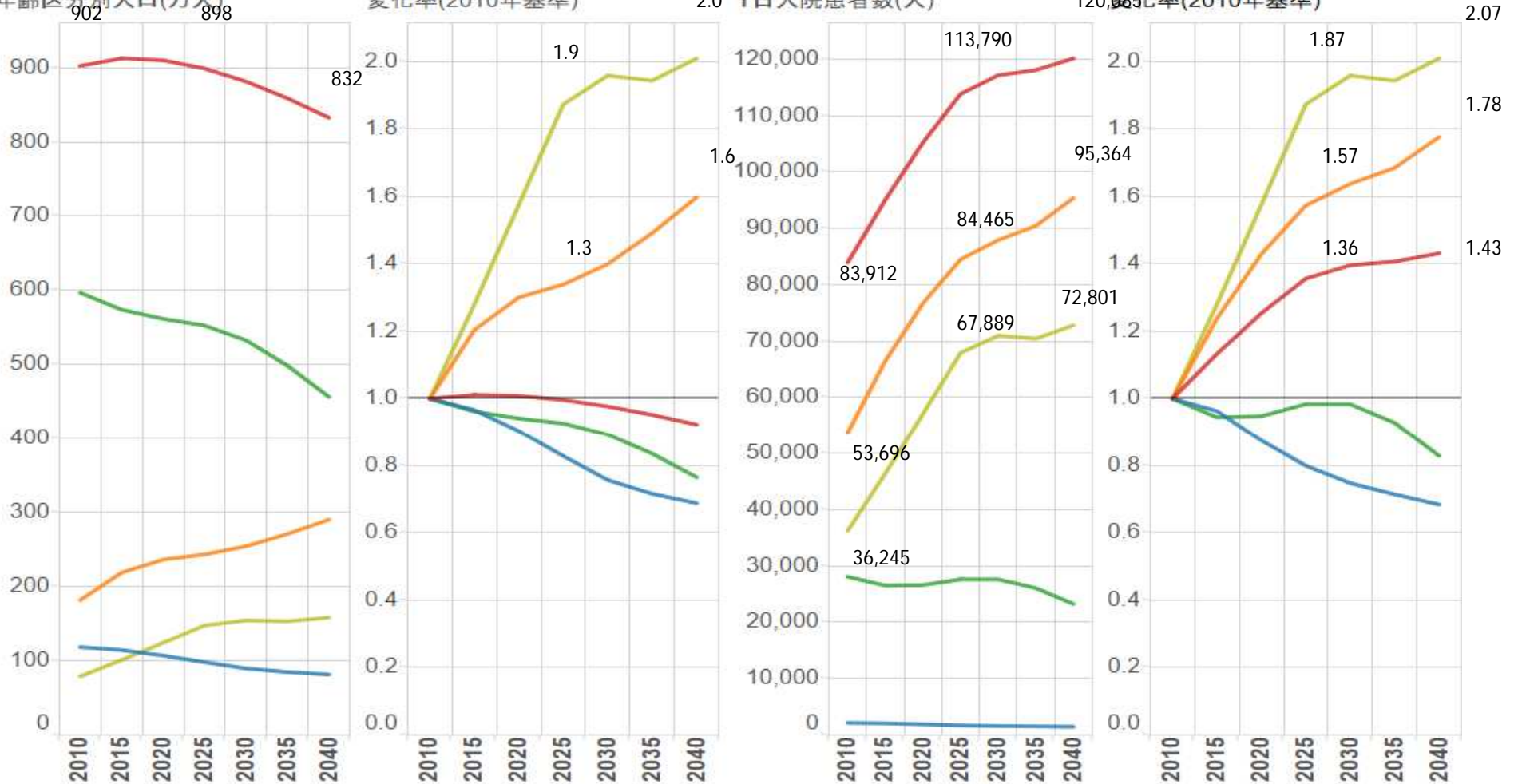
傷病 xALL総数

年齢区分別人口(万人)

変化率(2010年基準)

2.0 1日入院患者数(人)

120,000 比率(2010年基準)



H23患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

・人口は年々減少するが、65歳以上の高齢者は、年々増え続ける。特に75歳以上の高齢者の増加率が高く、2025年には、2010年比約1.9倍、2040年には約2倍に増加する。
 ・患者数は、2025年には、2010年比1.36倍に増加し、2040年にも1.43倍に増す。65歳未満の患者は年々減少し、2030年を機に減少率が高まる。

県央地域における人口と入院患者の推移

都道府県 14神奈川県

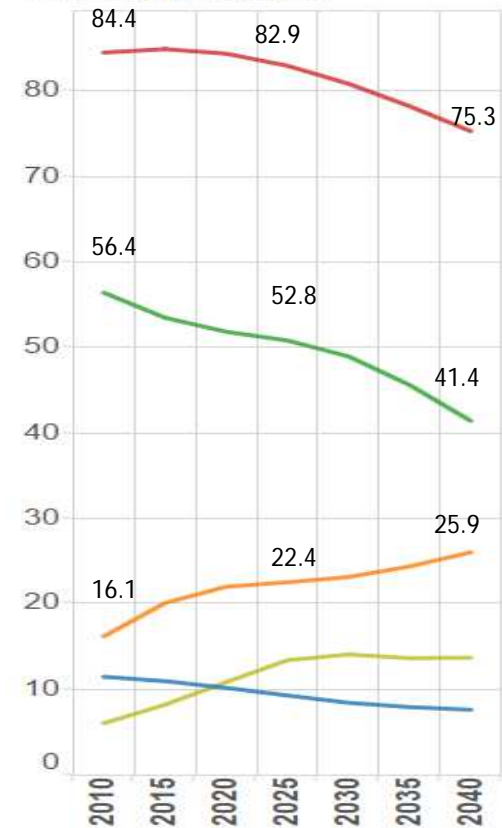
2次医療圏 1409県央

市区町村 すべて

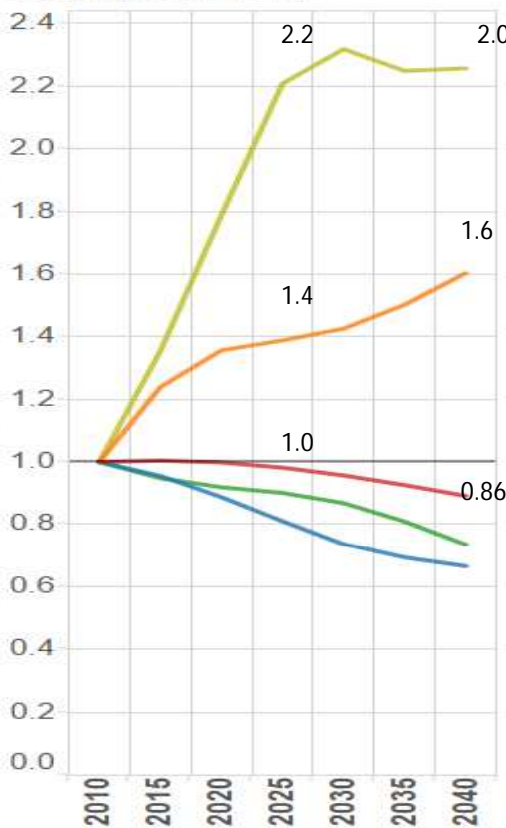
傷病 xALL総数

人口

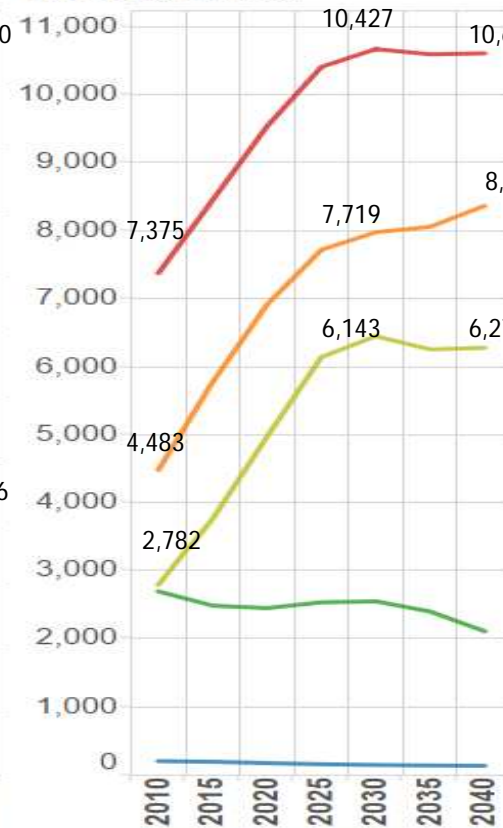
年齢区分別人口(万人)



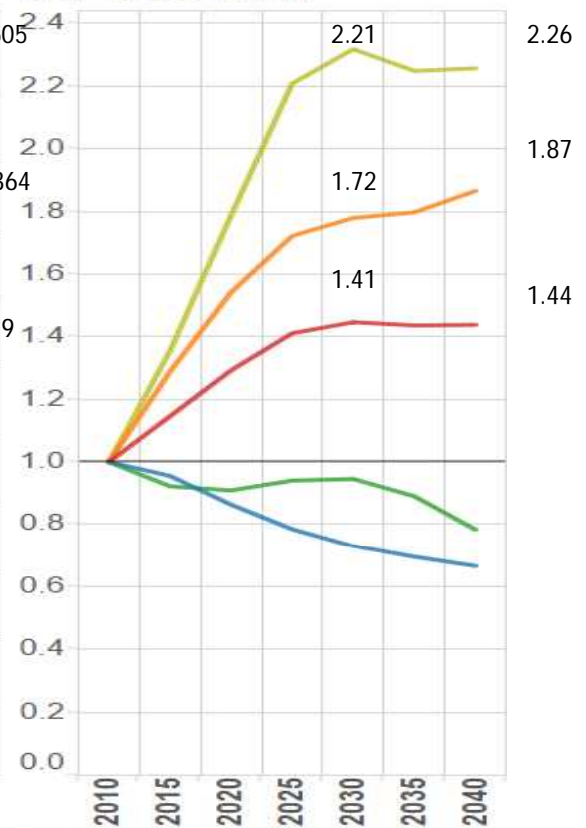
変化率(2010年基準)



1日入院患者数(人)



変化率(2010年基準)

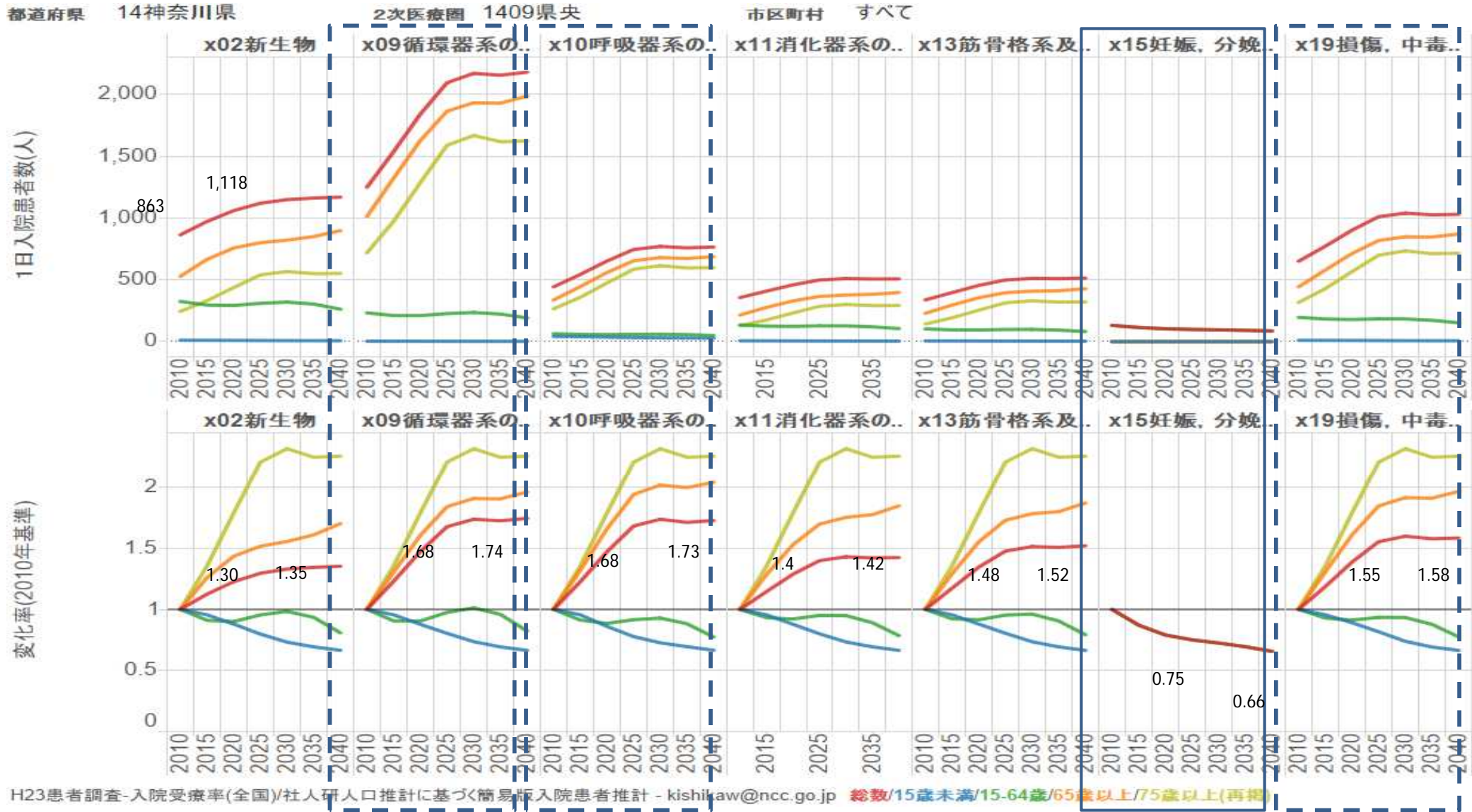


H23患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

人口: 性年齢階級別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)
 推計患者数: 性年齢階級別人口(社人研推計) × 性年齢階級別受療率(H23年患者調査)

- ・人口は年々減少するが、65歳以上の高齢者は、年々増え続ける。特に75歳以上の高齢者の増加率が高く、2025年には、2010年比約2.2倍、2040年には約2倍とやや減少する。
- ・患者数は、2025年には、2010年比1.41倍に増加し、2040年にも1.44倍に増加する。65歳未満の患者は年々減少する。

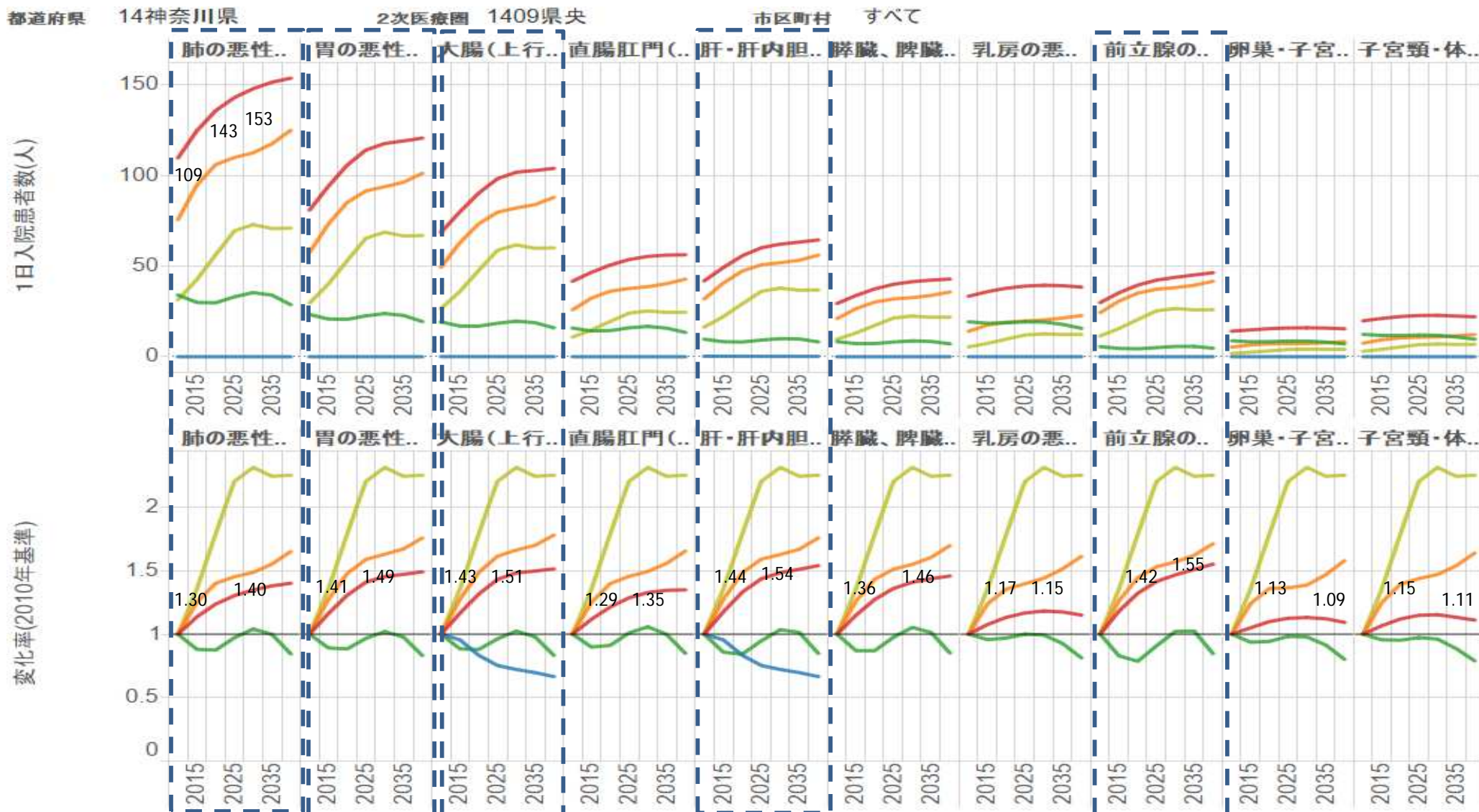
県央地域における疾患別の入院患者の推移



推計患者数: 性年齢階級別人口(社人研推計) × 性年齢階級別受療率(H23年患者調査)

- ・2025年には、全体的に増加するが、循環器系、呼吸器系、損傷(骨折等)の疾患の増加率が高い。
- ・妊娠、分娩は、減少する。がんは増加率は1.30倍だが、実数が多く、一日あたりの患者数が255人増加する。

県央地域における疾患別の入院患者の推移(がん)

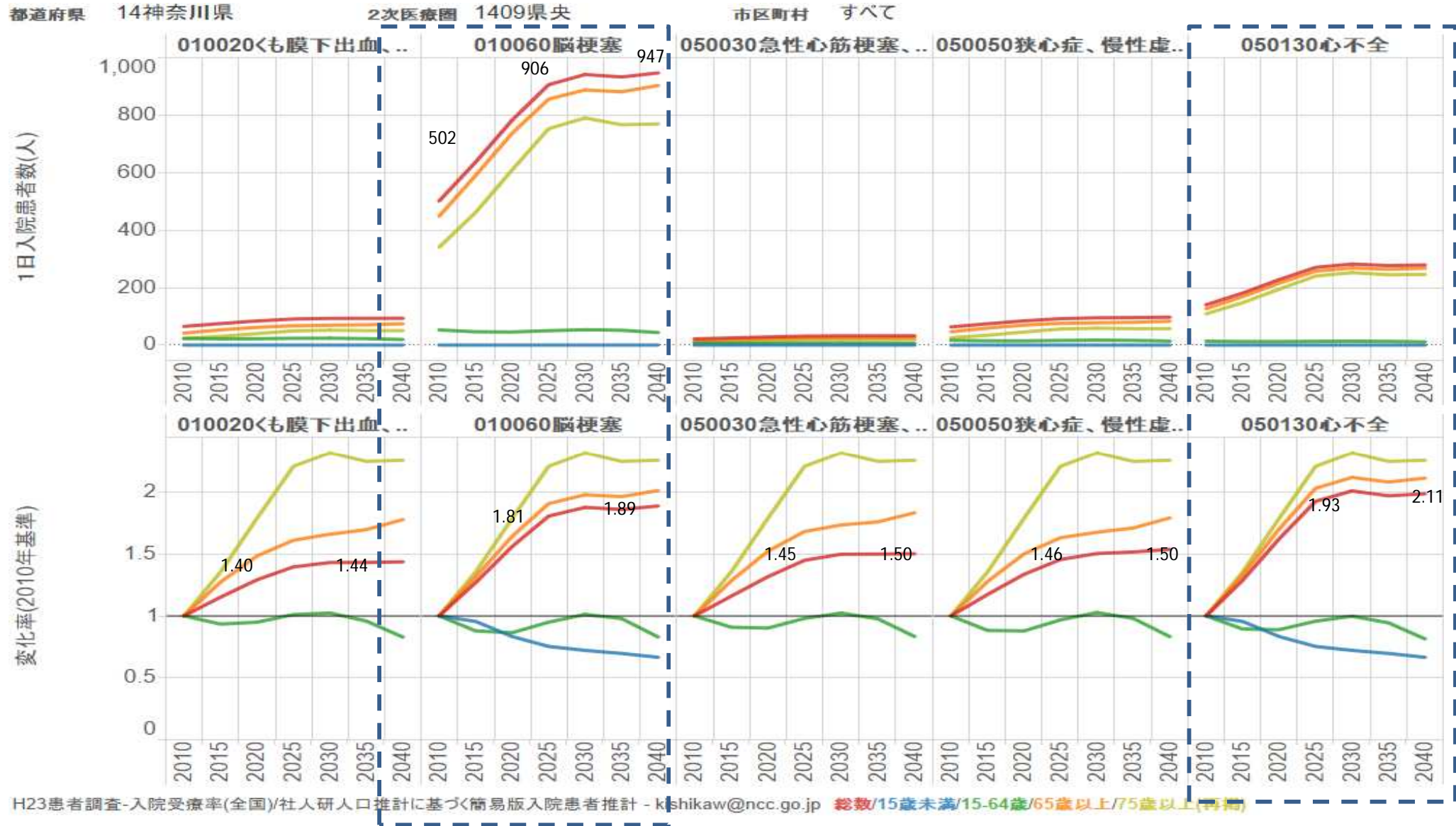


H23患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

推計患者数: 性年齢階級別人口(社人研推計) × 性年齢階級別受療率(H23年患者調査)

- ・ 2025年には、全体的に増加するが、特に肺がん、胃がん、大腸がん、肝がん、すい臓がん、前立腺がんの増加率が高い。
- ・ 最も実数が多いのは、肺がんであり、一日あたり約34人患者が増える。

県央地域における疾患別の入院患者の推移 (循環器系疾患)



推計患者数: 性年齢階級別人口 (社人研推計) × 性年齢階級別受療率 (H23年患者調査)

・ 2025年には、全体的に増加するが、特に脳梗塞、心不全の増加率が高い。特に脳梗塞は実数も多く、一日当たり約404人患者が増える。

将来の必要病床数

患者数の将来推計 ()は2013年を100とした場合の伸び

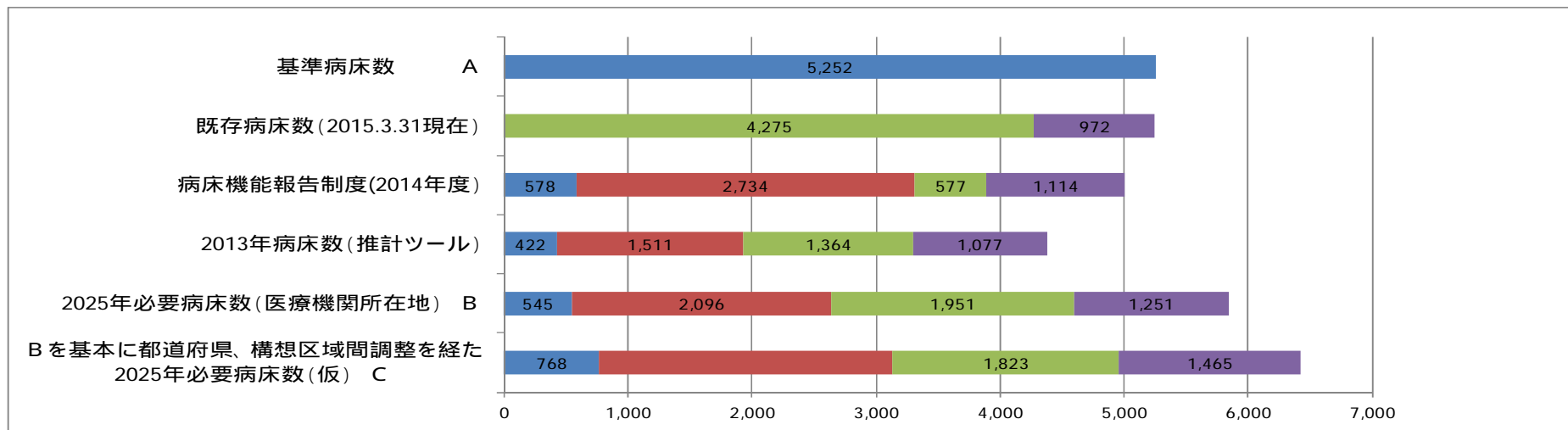
区分	項目	2013年	2025年	2030年	2035年	2040年
高度急性期	患者数(人/日)	316.5	408.6(1.29)	425	428.3	<u>429.9(1.36)</u>
	病床数(床)	422.1	544.9	566.7	571	<u>573.2</u>
急性期	患者数(人/日)	1,178.60	1,635.1(1.39)	1,752.40	<u>1,769.6(1.50)</u>	1,758.00
	病床数(床)	1,511.10	2,096.30	2,246.70	<u>2,268.70</u>	2,253.80
回復期	患者数(人/日)	1,227.10	1,756.2(1.43)	1,882.20	<u>1,901.5(1.55)</u>	1,893.90
	病床数(床)	1,363.50	1,951.40	2,091.30	<u>2,112.80</u>	2,104.40
慢性期	患者数(人/日)	990.7	1,150.8(1.16)	1,268.40	<u>1,284.6(1.30)</u>	1,265.70
	病床数(床)	1,078.80	1,250.80	1,378.70	<u>1,396.30</u>	1,375.80

患者数は、必要病床数推計ツールにより、レセプトデータをもとに、医療資源投入量等で推計した数

病床数は、推計された患者数を病床稼働率で割って算出した数(高度急性期0.75、急性期0.78、回復期0.9、慢性期0.92)

推計値はいずれも医療機関所在地ベース

県央地域における必要病床数(全体)



区分	一般病床				療養病床	合計	備考		
	高度急性期	急性期	回復期	小計	慢性期	合計			
現状	基準病床数		A				5,252	保健医療計画(H24～29年度)	
	既存病床数(2015.3.31現在)				4,275	972	5,247	基準病床数との差5床については増床協議を実施する	
	区分	高度急性期	急性期	回復期	小計	慢性期	合計		
	病床機能報告制度(2014年度)	578	2,734	577	3,889	1,114	5,003	医療機関からの報告数値(別に未選択として56床があり、計5,059床)	
	2013年病床数(推計ツール)	422	1,511	1,364	3,297	1,077	4,374	2013年度DPC病院の診療データから推計した必要病床数(将来病床数を算出する元の数値)	
将来	2025年必要病床数(患者住所地) (B)		768	2,367	1,823	4,958	1,465	6,423	患者流入に関する都道府県・構想区域間調整前であり、第2回部会で採択された数値
	2025年必要病床数(医療機関所在地)		545	2,096	1,951	4,592	1,251	5,843	
	Bを基本に都道府県、構想区域間調整を経た2025年必要病床数(仮) (C)		544	2,195	1,831	4,570	1,239	5,809	C - A = 557

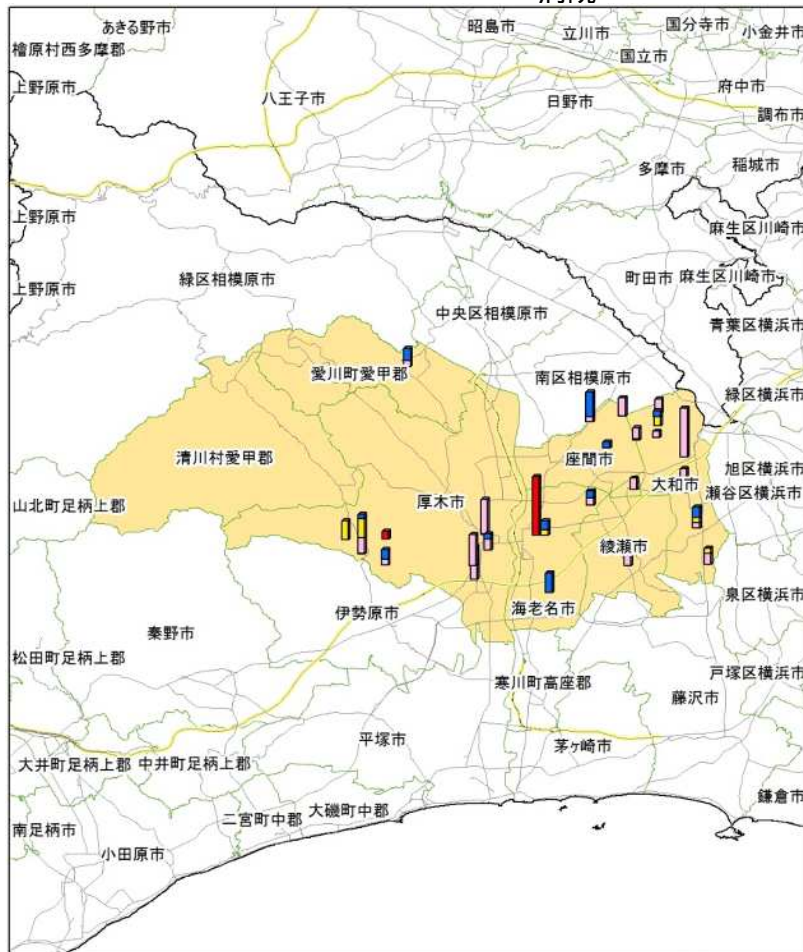
- ・2025年の必要病床数の充足状況は、一般病床、療養病床の区分がある既存病床数と比較した場合
 - 一般病床：患者所在地、医療機関所在地いずれも不足
 - 療養病床：患者所在地、医療機関所在地いずれも不足
- ・医療資源が充足していない現状及び地域内で完結することが望ましいと考え、4区分とも患者所在地ベースと整理

病院の配置状況等

県央地域における病院・有床診療所の配置状況

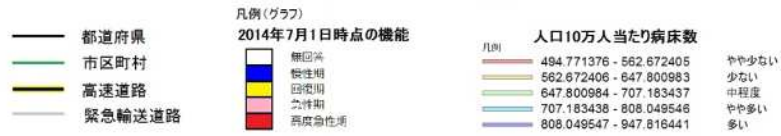
(平成26年度病床機能報告制度)

< 病院 >

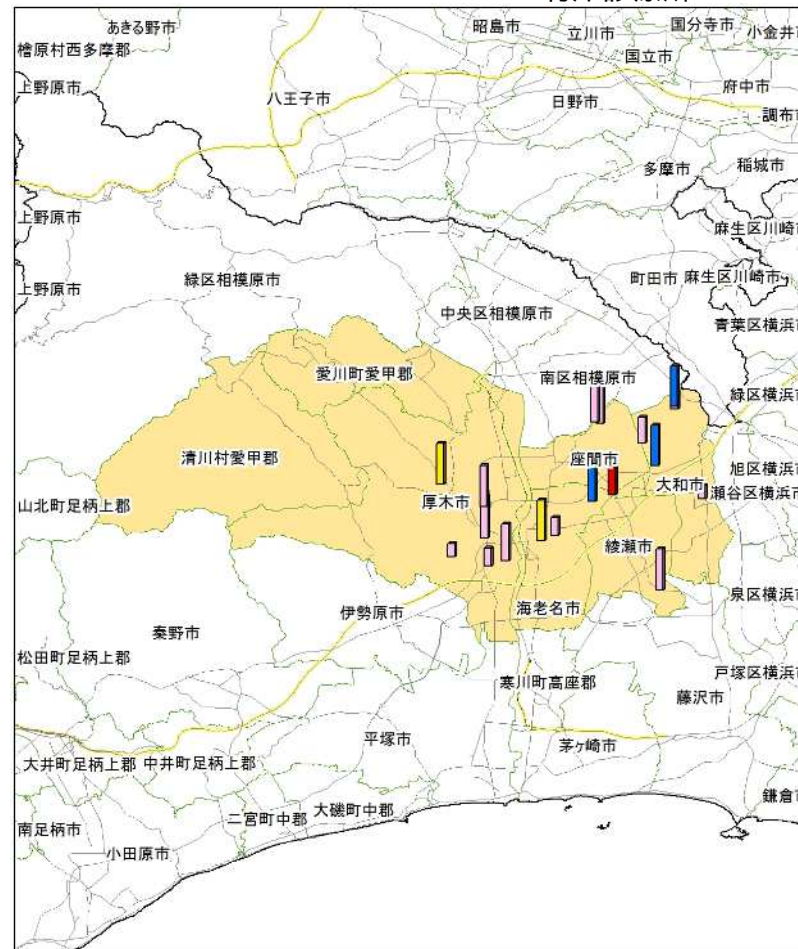


県央

人口10万人当たり病床数と各医療機関における医療機能別病床数

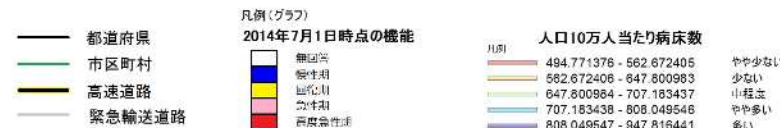


< 有床診療所 >



県央

人口10万人当たり病床数と各医療機関における医療機能別病床数



凡例(グラフ)
2014年7月1日時点の機能



・地理的には東部に集中している。(高度急性期は海老名総合病院がほとんどを占めている。)

県央地域におけるDPC対象病院の配置状況(平成25年度DPCデータ)

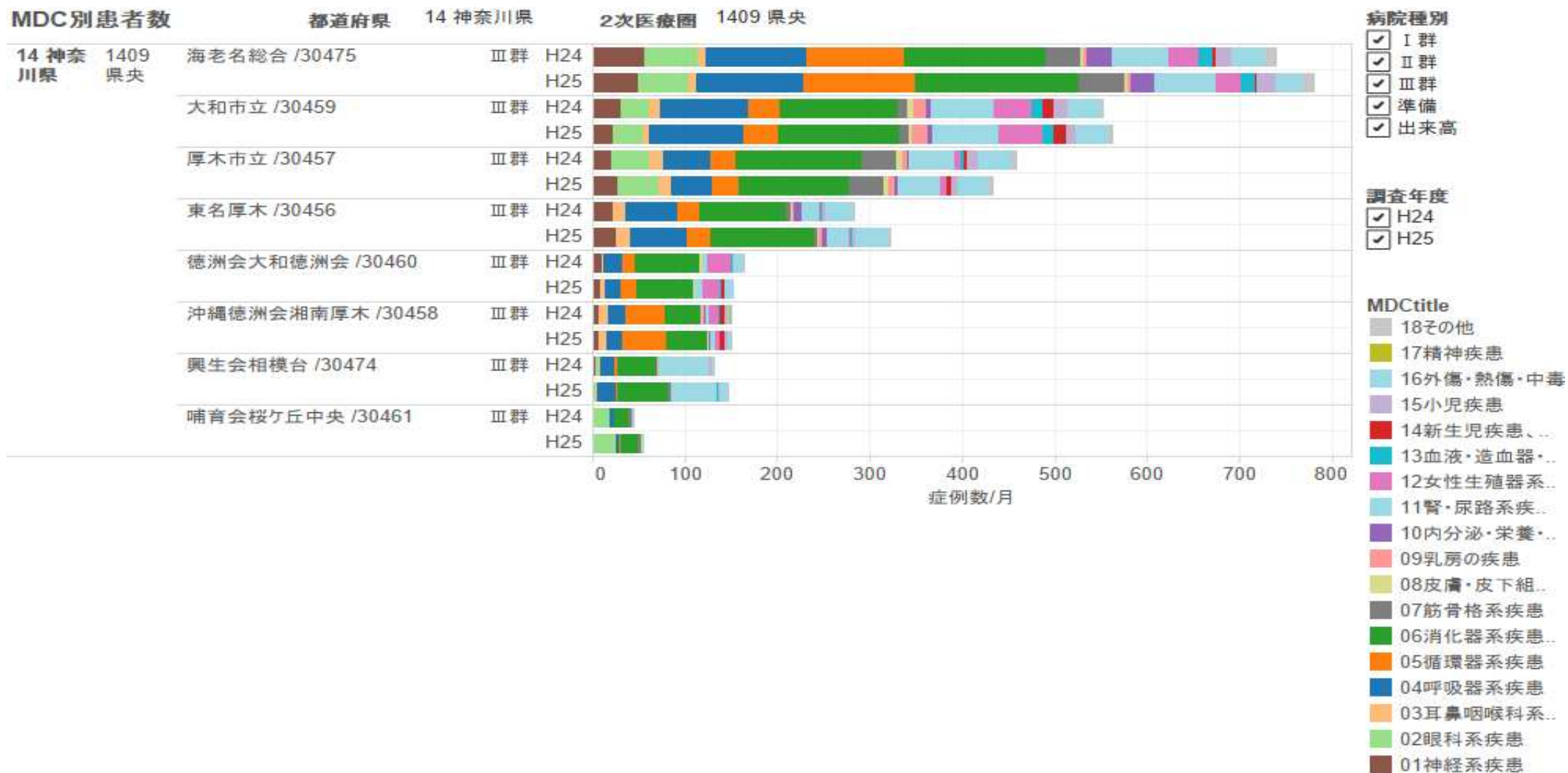
施設の位置

都道府県 14 神奈川県 2次医療圏 1409 県央 病院名 すべて



主に急性期機能を担うDPC病院は、7病院
(100床台が3病院、200床台が2病院、300床台が1病院、400床台が2病院)

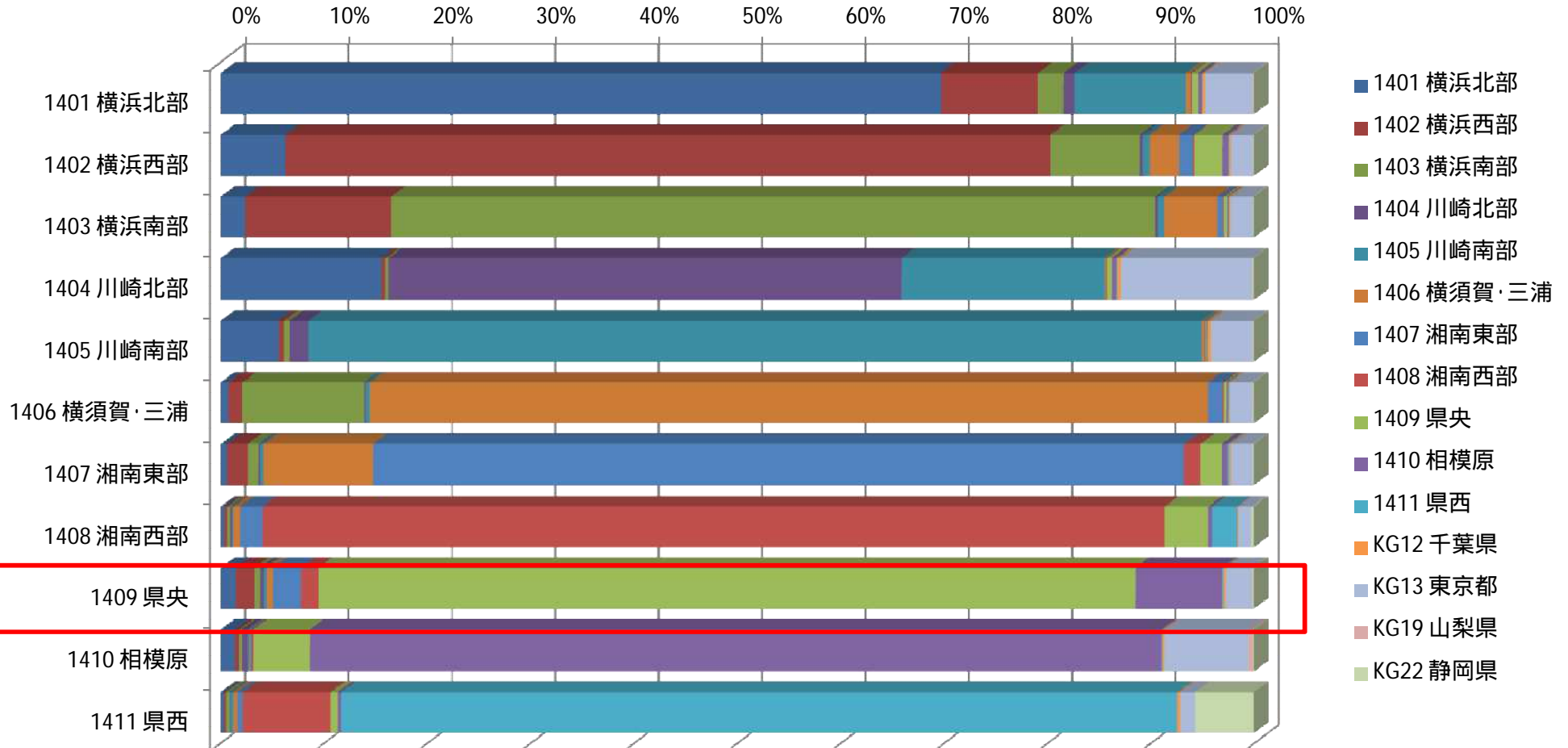
県央地域におけるDPC対象病院の診療実績(平成24、25年度DPCデータ:MDC別全患者)



MDC別の疾患はすべて網羅しており、H24、25年と安定的に医療を提供。

入院基本料

神奈川県における入院医療の自己完結率 (平成25年度NDBデータ:一般病床入院 7:1、10:1)

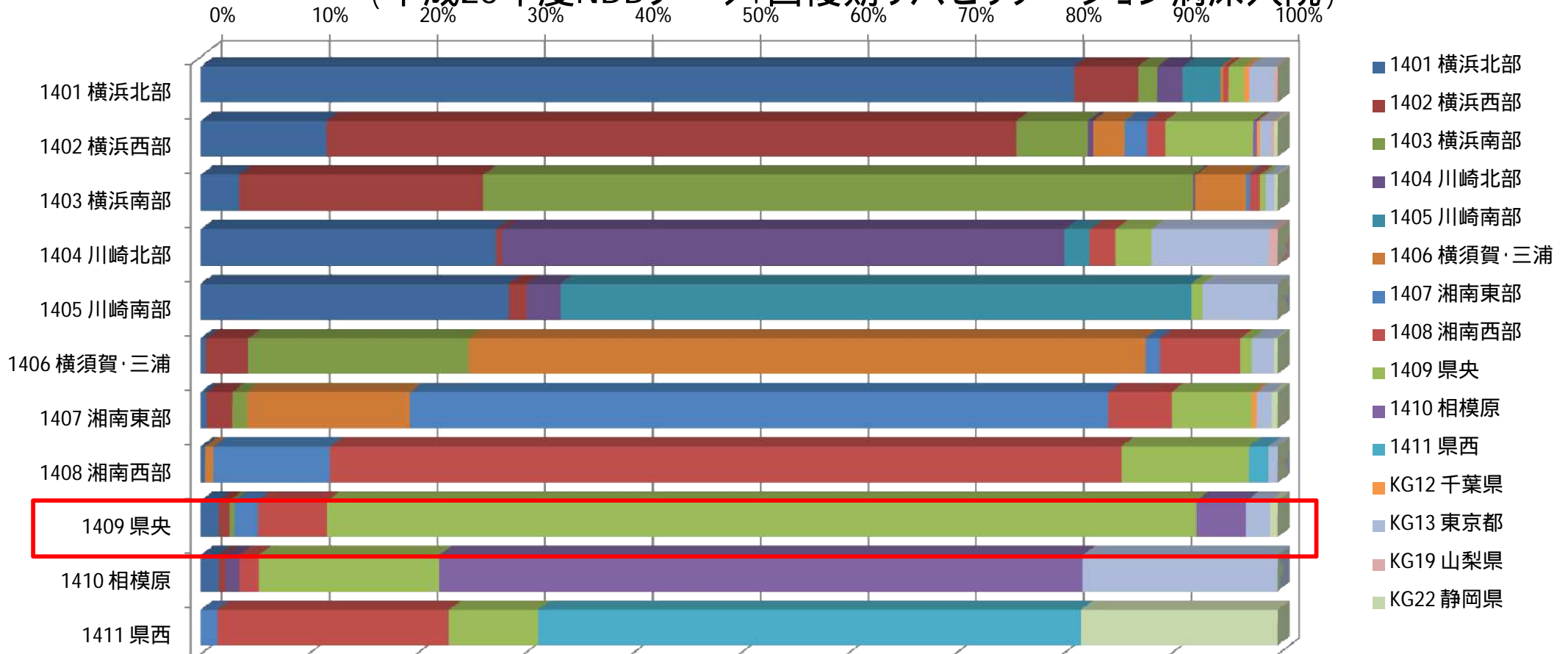


- 1401 横浜北部
- 1402 横浜西部
- 1403 横浜南部
- 1404 川崎北部
- 1405 川崎南部
- 1406 横須賀・三浦
- 1407 湘南東部
- 1408 湘南西部
- 1409 県央
- 1410 相模原
- 1411 県西
- KG12 千葉県
- KG13 東京都
- KG19 山梨県
- KG22 静岡県

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名																総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計	
1401 横浜北部	69.65%	9.45%	2.43%	1.10%	10.75%	0.42%	0.12%	0.07%	0.59%	0.39%	0.04%	0.26%	4.54%	0.04%	0.13%	89,274	
1402 横浜西部	6.25%	74.03%	8.65%	0.27%	0.69%	2.82%	1.40%	0.11%	2.73%	0.51%	0.07%	0.26%	2.06%	0.03%	0.12%	80,155	
1403 横浜南部	2.41%	14.09%	73.97%	0.19%	0.65%	5.13%	0.56%	0.12%	0.25%	0.10%	0.06%	0.22%	2.12%	0.04%	0.13%	75,643	
1404 川崎北部	15.52%	0.42%	0.29%	49.65%	19.59%	0.21%	0.06%	0.06%	0.42%	0.47%	0.07%	0.36%	12.68%	0.04%	0.17%	35,510	
1405 川崎南部	5.57%	0.57%	0.49%	1.85%	86.47%	0.22%	0.09%	0.05%	0.12%	0.06%	0.05%	0.29%	3.98%	0.03%	0.15%	42,709	
1406 横須賀・三浦	0.72%	1.38%	11.75%	0.12%	0.48%	81.11%	1.37%	0.19%	0.19%	0.11%	0.08%	0.21%	2.10%	0.03%	0.16%	65,156	
1407 湘南東部	0.62%	1.94%	1.12%	0.12%	0.31%	10.60%	78.53%	1.54%	2.07%	0.54%	0.16%	0.25%	2.03%		0.17%	50,033	
1408 湘南西部	0.35%	0.28%	0.30%	0.13%	0.16%	0.65%	2.17%	87.32%	4.21%	0.36%	2.45%	0.11%	1.25%		0.26%	37,801	
1409 県央	1.48%	1.78%	0.53%	0.40%	0.24%	0.62%	2.74%	1.63%	79.07%	8.41%	0.19%	0.17%	2.52%	0.04%	0.17%	51,382	
1410 相模原	1.41%	0.37%	0.23%	0.55%	0.20%	0.13%	0.15%	0.13%	5.44%	82.46%	0.08%	0.20%	8.12%	0.45%	0.09%	42,776	
1411 県西	0.34%	0.14%	0.35%	0.08%	0.30%	0.40%	0.58%	8.46%	0.68%	0.32%	80.98%	0.22%	1.45%		5.71%	27,111	
総計	79,280	81,912	74,164	20,415	55,349	65,570	44,346	37,371	48,991	41,172	23,332	1,387	21,529	321	2,411	597,550	

・79.07%の患者が入院医療を圏域内で完結している。やや流出が多い。

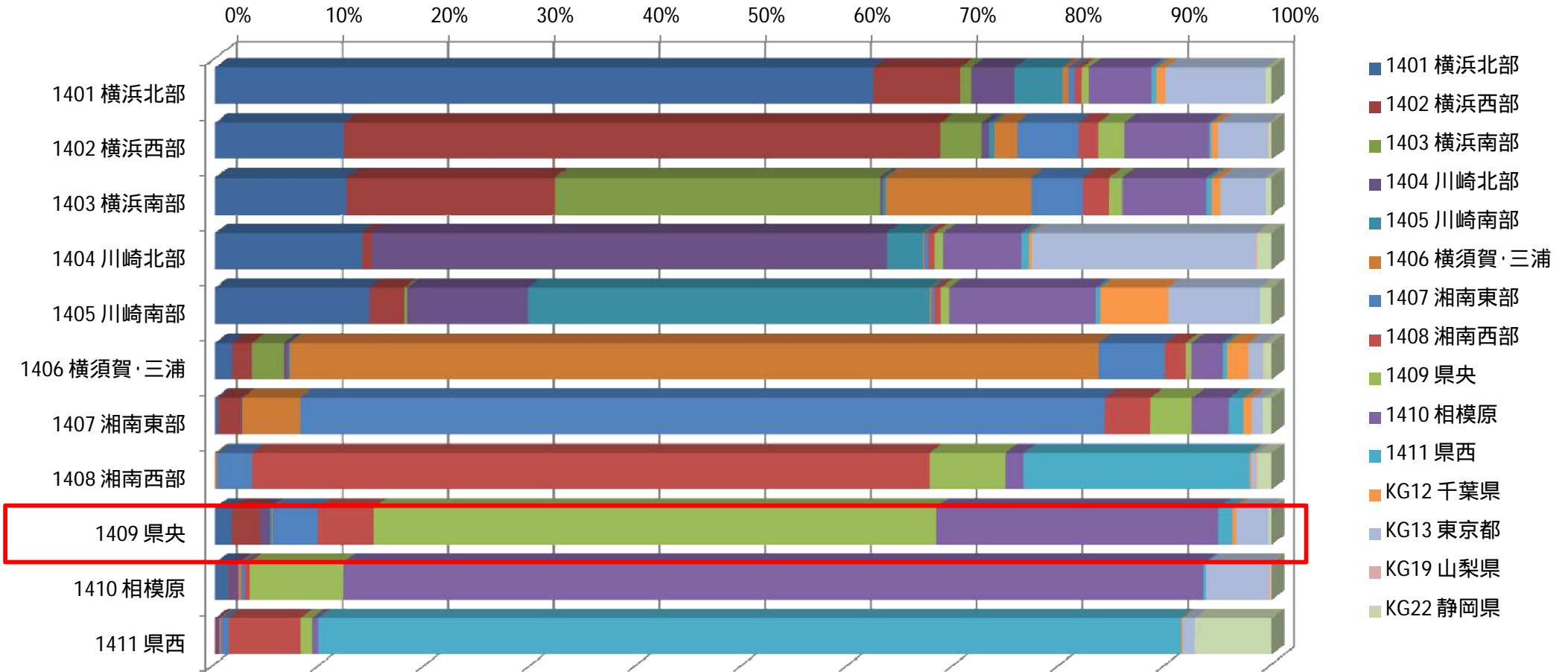
神奈川県における入院医療の自己完結率 (平成25年度NDBデータ:回復期リハビリテーション病床入院)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名												KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計	
1401 横浜北部	81.07%	5.94%	1.80%	2.37%	3.53%	0.26%	0.45%	1.46%				0.47%	2.35%	0.30%		4,935	
1402 横浜西部	11.71%	64.01%	6.64%	0.48%		2.96%	2.11%	1.66%	8.18%	0.32%		0.23%	1.07%	0.34%	0.30%	4,399	
1403 横浜南部	3.56%	22.69%	65.93%	0.20%		4.75%	0.28%	0.98%	0.53%				0.84%		0.24%	5,090	
1404 川崎北部	27.49%	0.57%		52.16%	2.36%			2.36%	3.36%				10.92%	0.79%		2,801	
1405 川崎南部	28.62%	1.60%		3.21%	58.56%				1.04%							2,121	
1406 横須賀・三浦	0.54%	3.93%	20.49%			62.75%	1.37%	7.47%	1.11%				2.09%		0.26%	3,871	
1407 湘南東部	0.61%	2.34%	1.37%			15.12%	64.87%	5.83%	7.52%			0.40%	1.40%		0.54%	2,778	
1408 湘南西部	0.44%					0.76%	10.85%	73.44%	11.83%		1.78%		0.89%			2,248	
1409 県央	1.67%	1.02%	0.47%				2.19%	6.42%	80.70%	4.65%			2.19%		0.70%	2,150	
1410 相模原	1.70%	0.61%		1.26%				1.83%	16.75%	59.75%			18.10%			2,299	
1411 県西							1.55%	21.52%	8.31%		50.37%				18.26%	1,227	
総計	6,197	4,567	4,578	1,706	1,482	3,251	2,272	2,757	3,314	1,484	658	44	1,262	52	289	33,913	

・ 80.70%の患者が入院医療を圏域内で完結している。流入超過である。

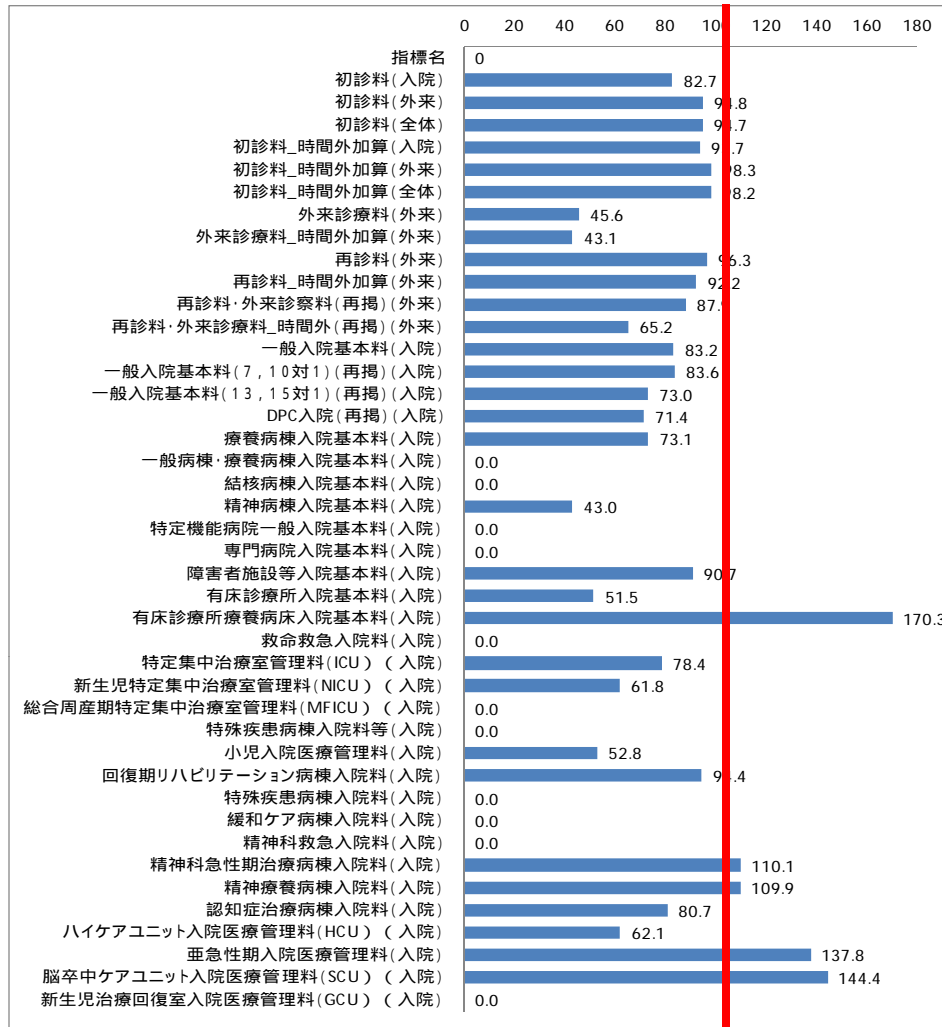
神奈川県における入院医療の自己完結率 (平成25年度NDBデータ:療養病床入院)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名																総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計	
1401 横浜北部	62.28%	8.23%	1.04%	4.11%	4.51%	0.61%	0.62%	0.63%	0.63%	5.89%	0.53%	0.82%	9.42%	0.11%	0.59%	12,108	
1402 横浜西部	12.16%	56.49%	3.88%	0.67%	0.48%	2.17%	5.82%	1.90%	2.47%	8.04%	0.19%	0.69%	4.58%	0.14%	0.32%	9,109	
1403 横浜南部	12.45%	19.67%	30.81%	0.26%	0.26%	13.77%	4.92%	2.48%	1.23%	8.00%	0.50%	0.77%	4.31%	0.59%	0.59%	8,151	
1404 川崎北部	13.91%	0.89%	0.28%	48.77%	3.38%	0.22%	0.29%	0.68%	0.77%	7.41%	0.66%	0.32%	21.15%	0.16%	1.41%	8,355	
1405 川崎南部	14.59%	3.31%	0.28%	11.41%	38.02%	0.20%	0.31%	0.57%	0.80%	13.85%	0.41%	6.37%	8.69%	1.20%	1.20%	6,102	
1406 横須賀・三浦	1.60%	1.91%	2.99%	0.42%	0.11%	76.56%	6.26%	1.96%	0.60%	2.92%	0.47%	1.95%	1.35%	0.13%	0.77%	9,186	
1407 湘南東部	0.27%	2.14%	0.15%	0.15%	0.15%	5.44%	76.16%	4.30%	4.00%	3.44%	1.44%	0.78%	1.03%	0.85%	0.85%	8,602	
1408 湘南西部	0.19%	0.19%	0.19%	0.19%	0.19%	0.19%	3.32%	64.11%	7.18%	1.71%	21.41%	0.13%	0.38%	0.16%	1.41%	8,085	
1409 県央	1.57%	2.70%	0.94%	0.13%	0.13%	4.19%	5.36%	53.16%	26.79%	1.31%	0.34%	3.06%	0.30%	0.30%	0.30%	9,664	
1410 相模原	1.32%	0.18%	0.72%	0.22%	0.36%	0.42%	8.82%	81.50%	0.22%	5.89%	0.19%	0.14%	0.14%	0.14%	0.14%	10,439	
1411 県西	0.17%	0.17%	0.20%	0.17%	0.67%	6.88%	1.07%	0.56%	81.69%	0.20%	1.06%	7.33%	7.33%	7.33%	7.33%	6,907	
総計	12,176	8,672	3,282	5,583	3,236	8,990	8,962	7,890	7,690	15,415	8,085	946	5,436	85	1,160	97,608	

・53.16%の患者が入院医療を圏域内で完結している。26.78%が相模原に流出している。流出超過である。¹⁹

県央地域における入院基本料関連の医療的行為に関する 年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)の比較(平成25年度NDBデータ)



中項目	指標名	区分	県央
外来診療体制	初診料(入院)	入院	82.7
外来診療体制	初診料(外来)	外来	94.8
外来診療体制	初診料(全体)	全体	94.7
外来診療体制	初診料_時間外加算(入院)	入院	93.7
外来診療体制	初診料_時間外加算(外来)	外来	98.3
外来診療体制	初診料_時間外加算(全体)	全体	98.2
外来診療体制	外来診療料(外来)	外来	45.6
外来診療体制	外来診療料_時間外加算(外来)	外来	43.1
外来診療体制	再診料(外来)	外来	96.3
外来診療体制	再診料_時間外加算(外来)	外来	92.2
外来診療体制	再診料_外来診察料(再掲)(外来)	外来	87.9
外来診療体制	再診料_外来診療料_時間外(再掲)(外来)	外来	65.2
入院診療体制	一般入院基本料(入院)	入院	83.2
入院診療体制	一般入院基本料(7, 10対1)(再掲)(入院)	入院	83.6
入院診療体制	一般入院基本料(13, 15対1)(再掲)(入院)	入院	73.0
入院診療体制	DPC入院(再掲)(入院)	入院	71.4
入院診療体制	療養病棟入院基本料(入院)	入院	73.1
入院診療体制	一般病棟・療養病棟入院基本料(入院)	入院	
入院診療体制	結核病棟入院基本料(入院)	入院	
入院診療体制	精神病棟入院基本料(入院)	入院	43.0
入院診療体制	特定機能病院一般入院基本料(入院)	入院	
入院診療体制	専門病院入院基本料(入院)	入院	
入院診療体制	障害者施設等入院基本料(入院)	入院	90.7
入院診療体制	有床診療所入院基本料(入院)	入院	51.5
入院診療体制	有床診療所療養病床入院基本料(入院)	入院	170.3
特定入院料	救命救急入院料(入院)	入院	
特定入院料	特定集中治療室管理料(ICU)(入院)	入院	78.4
特定入院料	新生児特定集中治療室管理料(NICU)(入院)	入院	61.8
特定入院料	総合周産期特定集中治療室管理料(MFICU)(入院)	入院	
特定入院料	特殊疾患病棟入院料等(入院)	入院	
特定入院料	小児入院医療管理料(入院)	入院	52.8
特定入院料	回復期リハビリテーション病棟入院料(入院)	入院	94.4
特定入院料	特殊疾患病棟入院料(入院)	入院	
特定入院料	緩和ケア病棟入院料(入院)	入院	
特定入院料	精神科救急入院料(入院)	入院	
特定入院料	精神科急性期治療病棟入院料(入院)	入院	110.1
特定入院料	精神療養病棟入院料(入院)	入院	109.9
特定入院料	認知症治療病棟入院料(入院)	入院	80.7
特定入院料	ハイケアユニット入院医療管理料(HCU)(入院)	入院	62.1
特定入院料	亜急性期入院医療管理料(入院)	入院	137.8
特定入院料	脳卒中ケアユニット入院医療管理料(SCU)(入院)	入院	144.4
特定入院料	新生児治療回復室入院医療管理料(GCU)(入院)	入院	

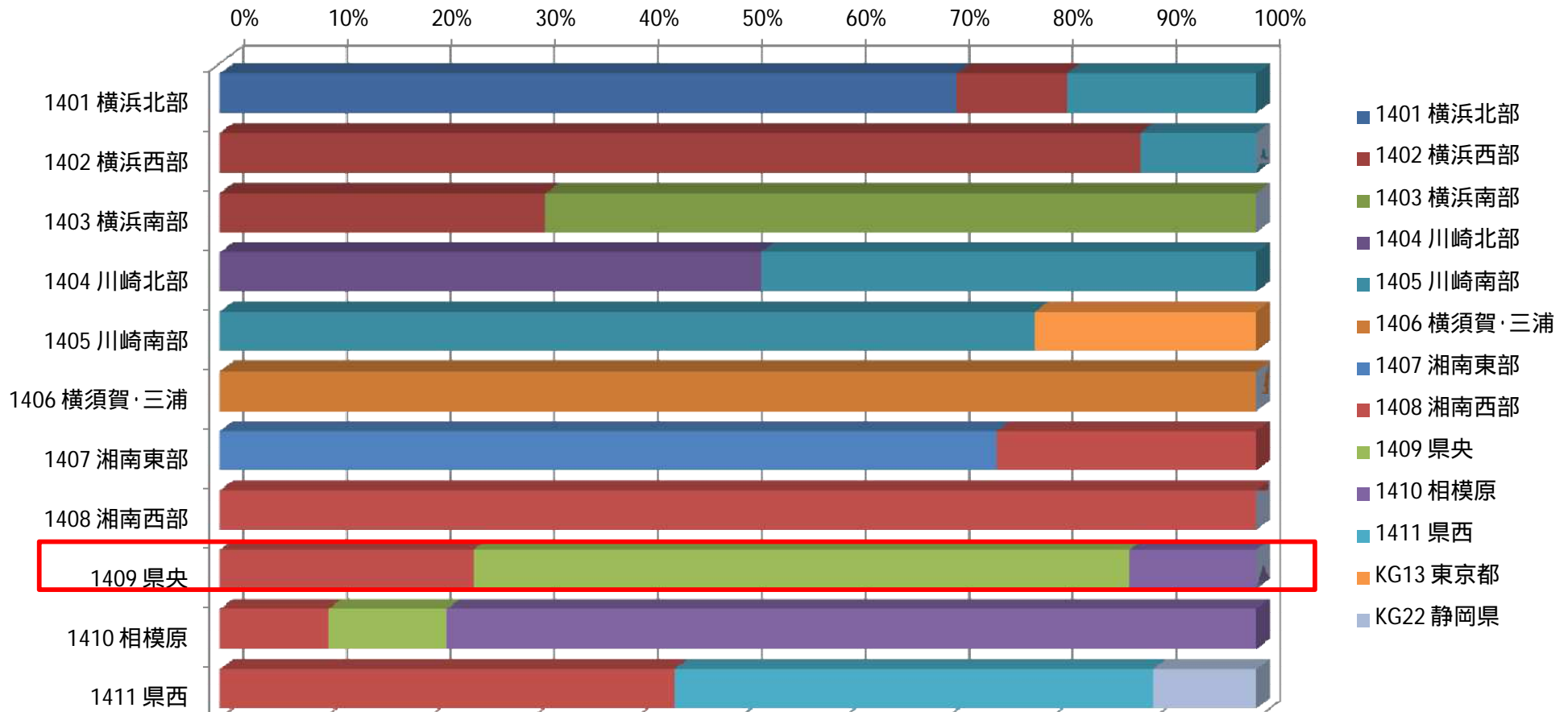
< SCRとは >

- ・全国の年齢構成別の平均レセプト数に占める当該地域の年齢構成別のレセプト数(全国の平均像に対する比)
- ・ $SCR = \frac{\sum \text{年齢構成別レセプト数} \times 100}{\sum \text{年齢階級別人口} \times \text{全国の年齢構成別レセプト出現率}}$ (年齢は、原則5歳刻みで計算)
- ・流入がなければ、100よりも大きければ提供過剰、小さければ提供過少を意味する(100は全国平均)

・亜急性期入院医療管理料及び脳卒中ケアユニット入院医療管理料は、全国平均を上回っている。
入院基本料の(7, 10対1)、(13, 15対1)、療養病棟入院基本料、特定集中治療室管理料(ICU)等は、全国平均を下回っている。

救急

神奈川県における救急医療の自己完結率・二次救急 (平成25年度NDBデータ:入院・外来合計)

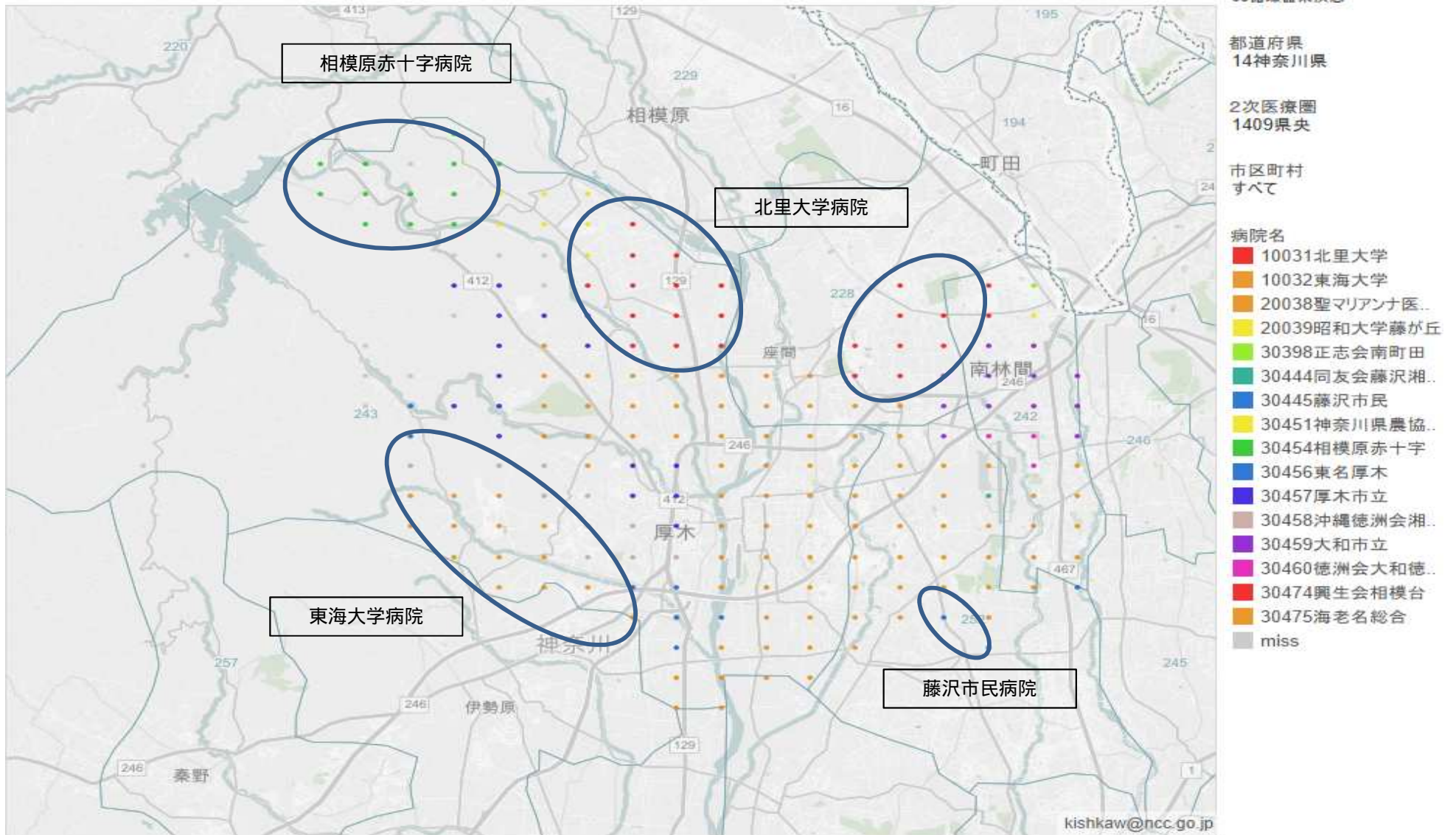


合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名													KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計			
1401 横浜北部	68.93%	12.87%	2.31%	0.80%	9.70%	0.39%	0.17%	0.12%	0.44%	0.20%	0.06%	0.33%	3.50%	0.08%	0.17%	20,604		
1402 横浜西部	5.01%	79.68%	7.09%	0.10%	0.48%	2.88%	0.89%	0.09%	1.93%	0.24%	0.06%	0.16%	1.21%	0.04%	0.12%	23,337		
1403 横浜南部	1.39%	18.26%	71.85%	0.05%	0.39%	5.33%	0.60%	0.16%	0.24%	0.11%	0.07%	0.19%	1.22%		0.14%	22,475		
1404 川崎北部	18.50%	0.58%	0.23%	48.54%	20.52%	0.23%		0.14%	0.28%	0.32%		0.45%	9.99%		0.22%	6,897		
1405 川崎南部	5.25%	0.71%	0.25%	1.40%	87.75%	0.12%	0.18%					0.42%	3.84%		0.09%	11,028		
1406 横須賀・三浦	0.18%	1.21%	10.40%		0.16%	84.87%	1.03%	0.18%	0.13%	0.05%	0.08%	0.20%	1.35%		0.16%	18,281		
1407 湘南東部	0.18%	1.72%	0.79%		0.14%	11.96%	80.69%	1.73%	1.18%	0.12%	0.12%	0.21%	0.94%		0.21%	13,523		
1408 湘南西部	0.09%	0.19%	0.14%			0.32%	1.39%	93.33%	1.96%	0.15%	1.69%		0.57%		0.17%	10,993		
1409 県央	0.66%	1.58%	0.22%	0.16%	0.13%	0.54%	2.35%	3.73%	80.95%	6.52%	0.12%	0.20%	2.72%		0.12%	11,817		
1410 相模原	0.99%	0.27%	0.16%	0.13%	0.10%	0.13%		0.29%	4.49%	85.97%		0.20%	6.96%	0.29%		10,582		
1411 県西		0.18%	0.22%			0.34%	0.33%	9.45%	0.49%	0.22%	83.79%	0.22%	0.87%		3.90%	5,515		
総計	17,791	26,171	20,399	3,734	13,364	19,246	11,946	11,614	11,078	10,065	4,879	347	3,933	58	427	155,052		

・80.95%の患者が二次救急を圏域内で完結している。流出入は拮抗している。

県央地域における救急搬送入院の分担エリア(平成25年度DPCデータ:MDC05循環器疾患)

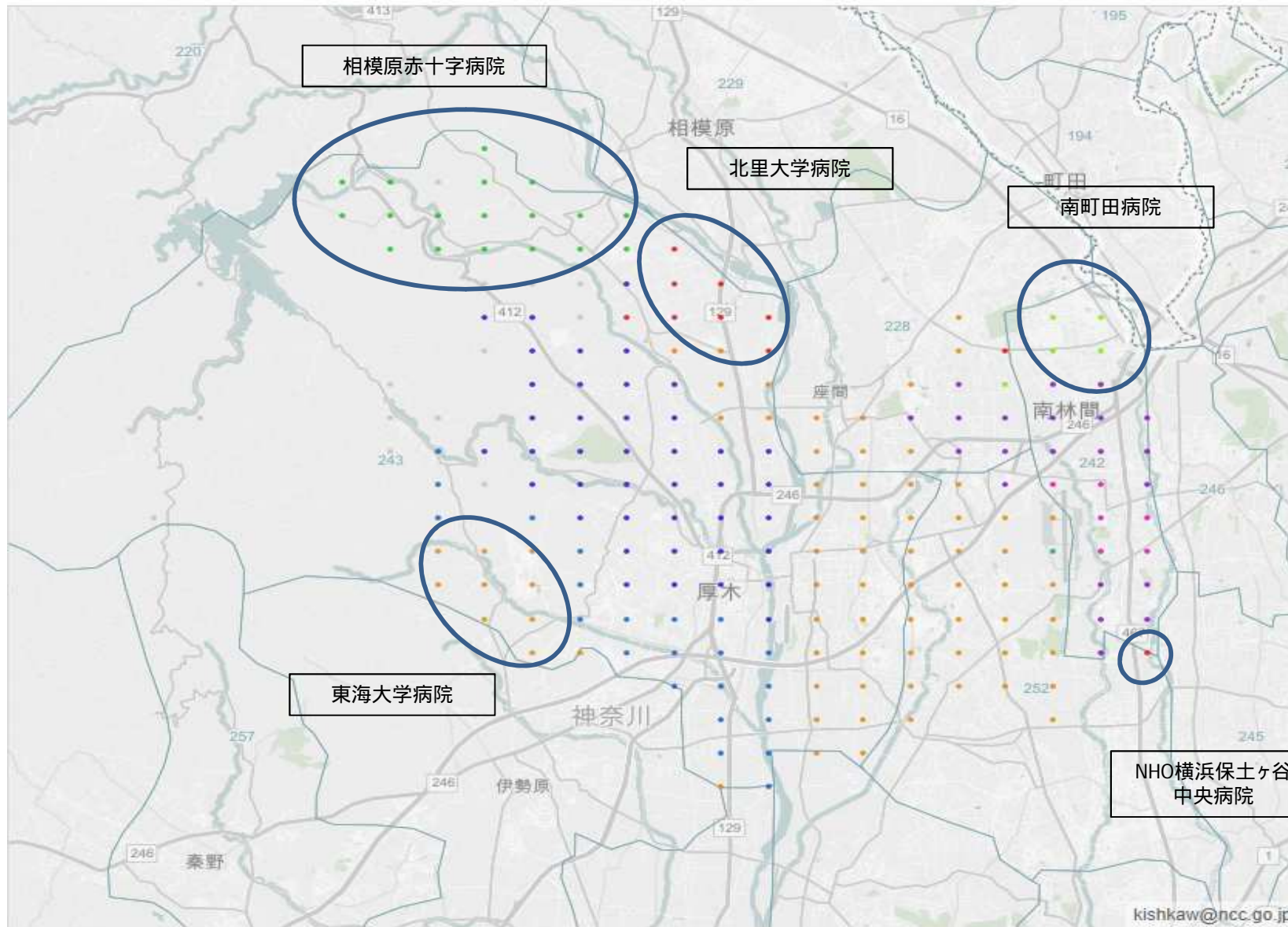
MDC別救急車搬送入院分担エリア(30分圏/有料道路を利用しない運転時間による)



循環器系疾患の救急患者は、域内及び隣接地域の大学病院等により対応できている。

県央地域における救急搬送入院の分担エリア(平成25年度DPCデータ:MDC06神経系疾患)

MDC別救急車搬送入院分担エリア(30分圏/有料道路を利用しない運転時間による)



MDC(主要診断群)

01神経系疾患

都道府県
14神奈川県

2次医療圏
1409県央

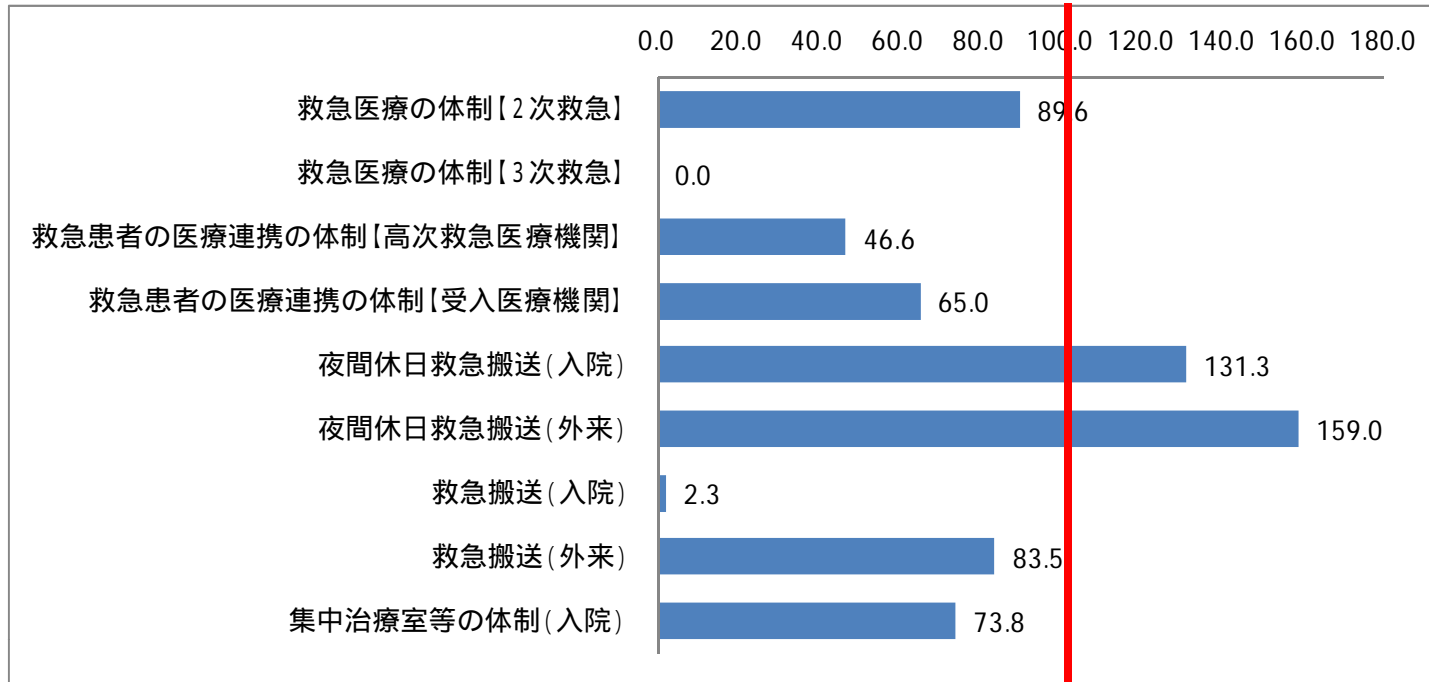
市区町村
すべて

病院名

- 10031北里大学
- 10032東海大学
- 30398正志会南町田
- 30444同友会藤沢湘...
- 30454相模原赤十字
- 30456東名厚木
- 30457厚木市立
- 30459大和市立
- 30460徳洲会大和徳...
- 30474興生会相模台
- 30475海老名総合
- 30489NHO横浜医療...
- 30490NHO相模原
- 90105相模原中央
- miss

神経系疾患の救急患者は、圏域内および隣接地域の大学病院等により対応できている。

県央地域における救急関連の医療的行為に関する
年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)の比較(平成25年度NDBデータ)



大項目	中項目	指標名	区分	県央
救命・救急	救急	救急医療の体制【2次救急】	入院	89.6
救命・救急	救急	救急医療の体制【3次救急】	入院	0.0
救命・救急	救急搬送	救急患者の医療連携の体制【高次救急医療機関】	入院	46.6
救命・救急	救急搬送	救急患者の医療連携の体制【受入医療機関】	入院	65.0
救命・救急	救急搬送	夜間休日救急搬送(入院)	入院	131.3
救命・救急	救急搬送	夜間休日救急搬送(外来)	外来	159.0
救命・救急	救急搬送	救急搬送(入院)	入院	2.3
救命・救急	救急搬送	救急搬送(外来)	外来	83.5
救命・救急	集中治療	集中治療室等の体制(入院)	入院	73.8

< SCRとは >

・全国の年齢構成別の平均レセプト数に占める当該地域の年齢構成別のレセプト数(全国の平均像に対する比)

・ $SCR = \frac{\sum \text{年齢構成別レセプト数} \times 100}{\sum \text{年齢階級別人口} \times \text{全国の年齢構成別レセプト出現率}}$ (年齢は、原則5歳刻みで計算)

・流出がなければ、100よりも大きければ提供過剰、小さければ提供過少を意味する(100は全国平均)

・夜間、休日の救急搬送対応は、全国平均を上回っている。入院につながる救急搬送は、ほとんどが外部への流出超過となっている。高次救急医療機関との連携体制は半分以下。

1 県央医療圏の救急医療（救急患者の搬送等）

項 目	厚木市 消防本部	海老名市 消防本部	愛川町 消防本部	大和市 消防本部	座間市 消防本部	綾瀬市 消防本部	県央全体	県全体
救急患者搬送数(23年)	9,316	5,381	1,920	9,075	4,566	3,178	33,436	372,909
救急患者搬送数(24年)	9,508	5,477	1,822	9,269	4,648	3,165	33,889	379,812
救急患者搬送数(25年) A	9,719	5,891	1,956	9,621	4,947	3,434	35,568	387,532
Aのうち重症 (Aに占める割合)	745 (7.7%)	394 (6.7%)	175 (8.9%)	753 (7.8%)	418 (8.4%)	254 (7.4%)	2,739 (7.7%)	33,348 (8.6%)
Aのうち中等症 (Aに占める割合)	4,134 (42.50%)	2,156 (36.60%)	845 (43.20%)	4,355 (45.30%)	1,993 (40.30%)	1,380 (40.20%)	14,863 (41.80%)	151,526 (39.10%)
Aのうち軽症 (Aに占める割合)	4,685 (48.20%)	3,235 (54.90%)	910 (46.50%)	4,357 (45.30%)	2,453 (49.60%)	1,758 (51.20%)	17,398 (48.90%)	197,857 (51.10%)
救急告示医療機関数(26.4.1)	6	4	1	6	2	1	20	174
ICU病院数(病床数) B	2(8)	1(10)	-	1(10)	-	-	4(28)	47(435)
人口(27.1.1住基台帳) C	225,133	129,443	40,271	232,804	128,983	83,981	843,854	9,100,346
ICU1床あたり人口(C/B)	28,142	12,944	-	23,280	-	-	30,138	20,920
人口10万対救急搬送件数	4,317	4,549	4,857	4,132	3,835	4,089	4,214	4,256

Bは医療課調査(25.9.30現在)、それ以外は消防統計から転記。

毎年、救急患者の搬送件数は県央全体、県全体いずれも増加している。救急搬送患者に占める重症、中等症、軽症の割合は、県央全体、県全体いずれも大きな差異はない。

県央全体のICU1床当たりの人口は約3万人で、県全体の約2万人を大きく上回っている。

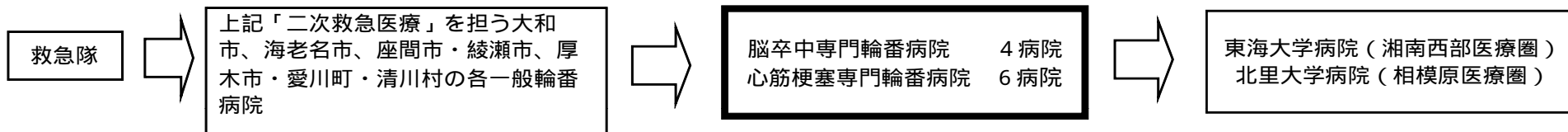
2 県央医療圏の救急医療体制（小児を除く）

市町村	厚木市	愛川町	清川村	海老名市	座間市	綾瀬市	大和市
初期救急医療	厚木市休日夜間診療所 愛川町救急輪番			海老名市医師会 急患診療所	座間市・綾瀬市 休日急患センター		大和市医療センター休日夜間急患診療所
二次救急医療	厚木市・愛川町・清川村 二次救急医療			海老名市医師会	座間市・綾瀬市 二次救急医療		大和市医師会

厚木市、海老名市、大和市の二次救急医療機関が輪番に協力（27年度は座間市、綾瀬市の二次救急医療機関を含む計11病院が参加）

3 脳卒中・心筋梗塞専門輪番

県央には三次救急医療機関がないので、脳卒中・心筋梗塞の専門領域（診療）科の救急患者の受入体制を確立するため、平成23年度から脳卒中・心筋梗塞専門輪番を整備・運用してきた。



脳卒中・心筋梗塞専門輪番の件数（H26.1月～H26.12月）（活用件数とは、搬送件数のうち脳卒中・心筋梗塞輪番表を活用した件数）

	項目	厚木市	愛川町	海老名市	座間市	綾瀬市	大和市	合計
脳卒中	搬送件数	163	78	197	109	85	277	909
	活用件数	52 (32%)	16 (21%)	66 (34%)	89 (82%)	53 (62%)	16 (6%)	292 (32%)
心筋梗塞	搬送件数	179	76	162	50	51	254	772
	活用件数	31 (17%)	11 (14%)	66 (41%)	43 (86%)	31 (61%)	47 (19%)	229 (30%)

座間市、綾瀬市では単独で二次救急が運用できない状況になったため、21年度から県央全体で運用してきた（座間市・綾瀬市二次救急医療）。

市内での救急患者の受け入れが厳しい座間市と綾瀬市では、脳卒中・心筋梗塞輪番表の活用が非常に高くなっている。

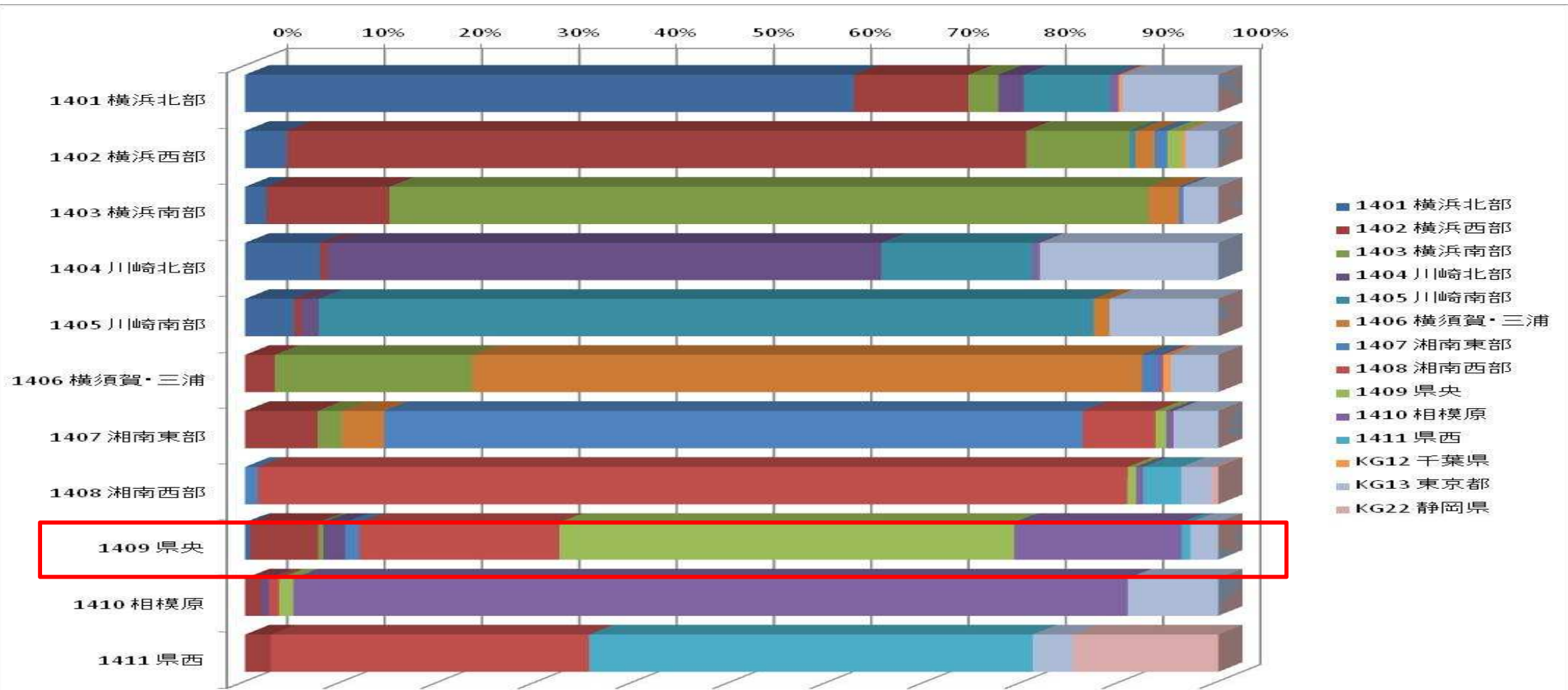
現在、県央には、三次救急医療機関はないが、29年4月に三次救急医療機関（20床）が誕生する。

29年4月から三次救急医療機関になる病院が、28年度から脳卒中・心筋梗塞の専門領域（診療）科の救急患者を受け入れる予定であることを受けて、27年度末で脳卒中・心筋梗塞の専門輪番を終了する。

座間総合病院が平成28年4月に開設すること等を踏まえて、28年度以降の座間市・綾瀬市二次救急医療は、基本的に、座間市、綾瀬市及び海老名市の救急医療機関の協力を得て運用する。

がん

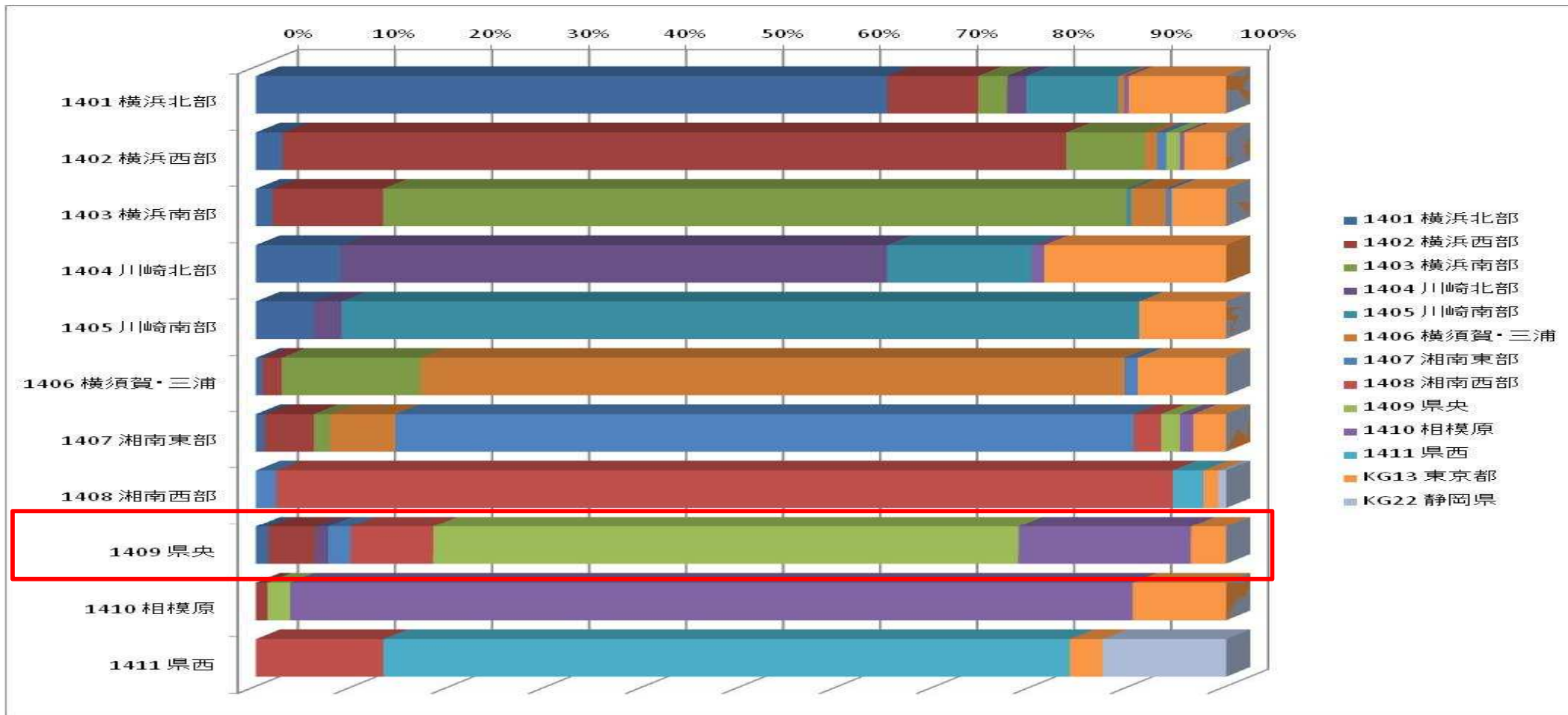
県央地域における肺がんの自己完結率(平成25年度NDBデータ:入院)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名														総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	62.56%	11.76%	3.08%	2.62%	8.89%							0.35%	9.90%		2,858
1402 横浜西部	4.28%	75.98%	10.63%		0.62%	1.96%	1.31%		1.49%			0.36%	3.37%		2,756
1403 横浜南部	2.19%	12.64%	78.01%			3.15%	0.45%							3.56%	2,919
1404 川崎北部	7.70%	0.76%		56.91%	15.60%					0.70%			18.33%		1,571
1405 川崎南部	5.07%	0.76%		1.74%	79.64%	1.60%							11.19%		1,439
1406 横須賀・三浦		3.04%	20.29%			68.84%	1.63%			0.53%		0.79%	4.89%		2,272
1407 湘南東部		7.45%	2.48%			4.38%	71.75%	7.52%	1.09%	0.73%			4.60%		1,370
1408 湘南西部							1.31%	89.37%	0.87%	0.73%	3.93%		3.06%	0.73%	1,374
1409 県央	0.57%	6.97%	0.52%	2.21%			1.46%	20.58%	46.73%	17.19%	0.89%		2.87%		2,123
1410 相模原		1.66%		0.77%				1.08%	1.47%	85.71%			9.31%		1,568
1411 県西		2.68%						32.66%			45.60%		4.12%	14.94%	897
総計	2,176	3,191	3,164	1,053	1,662	1,793	1,118	2,078	1,083	1,776	482	38	1,389	144	21,147

・46.73%の患者が入院医療を圏域内で完結している。相模原と湘南西部への流出が多い。 29

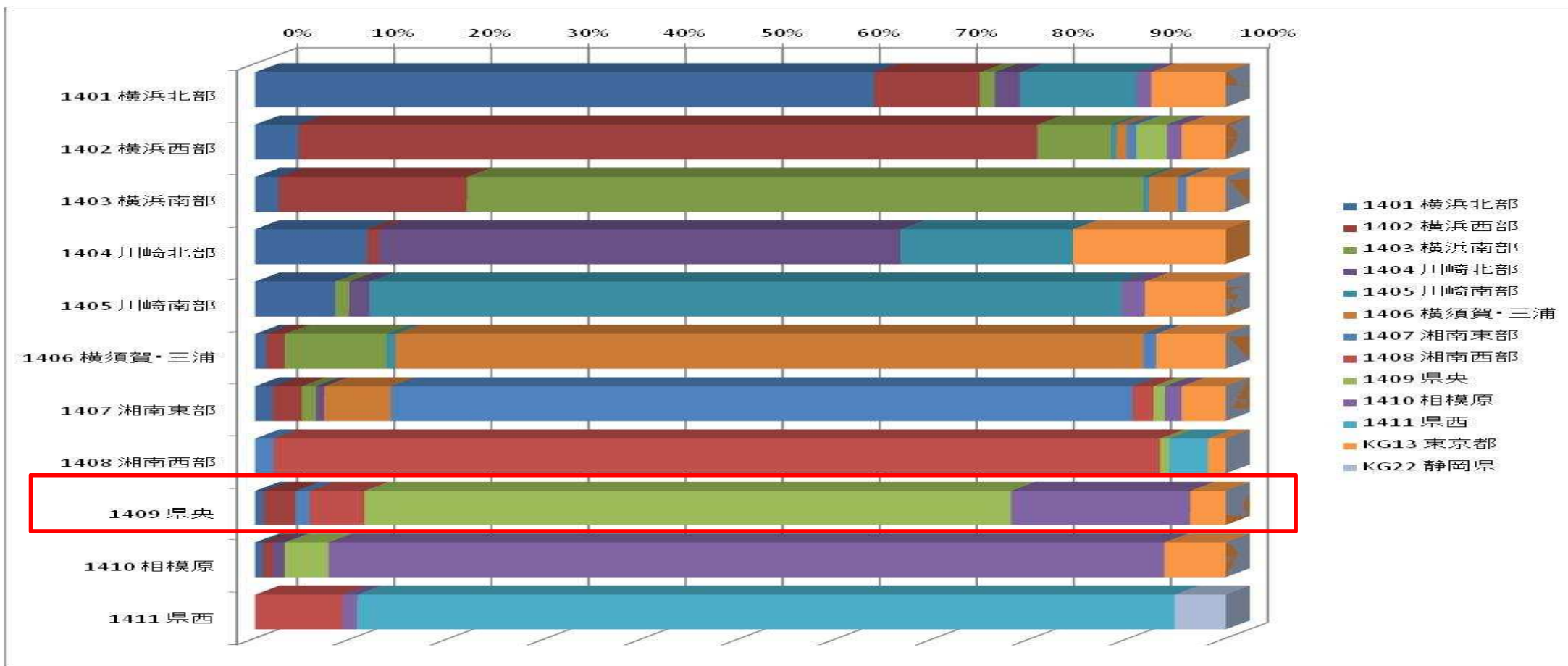
県央地域における胃がんの自己完結率(平成25年度NDBデータ:入院)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名											KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	65.09%	9.33%	3.01%	1.98%	9.50%	0.56%						10.06%		2,326
1402 横浜西部	2.79%	80.73%	8.15%			1.22%	0.95%		1.40%	0.45%		4.32%		2,221
1403 横浜南部	1.72%	11.37%	76.61%		0.49%	3.59%	0.59%					5.61%		2,031
1404 川崎北部	8.73%			56.33%	14.90%					1.28%		18.75%		1,248
1405 川崎南部	5.93%			2.92%	82.21%							8.94%		1,096
1406 横須賀・三浦	0.71%	1.94%	14.35%			72.53%	1.35%		1.94%	1.37%		9.12%		1,700
1407 湘南東部	0.89%	5.08%	1.69%			6.70%	76.11%					3.39%		1,239
1408 湘南西部							2.09%	92.42%			3.17%	1.55%	0.77%	1,293
1409 県央	1.31%	4.82%		1.31%			2.32%	8.51%	60.33%	17.77%		3.63%		1,598
1410 相模原		1.20%							2.34%	86.84%		9.62%		1,497
1411 県西											70.73%	3.39%	12.74%	738
総計	1,829	2,432	2,072	802	1,318	1,429	1,063	1,463	1,054	1,638	563	1,220	104	16,987

・60.33%の患者が入院医療を圏域内で完結している。流出先は相模原、湘南西部が多い。 30

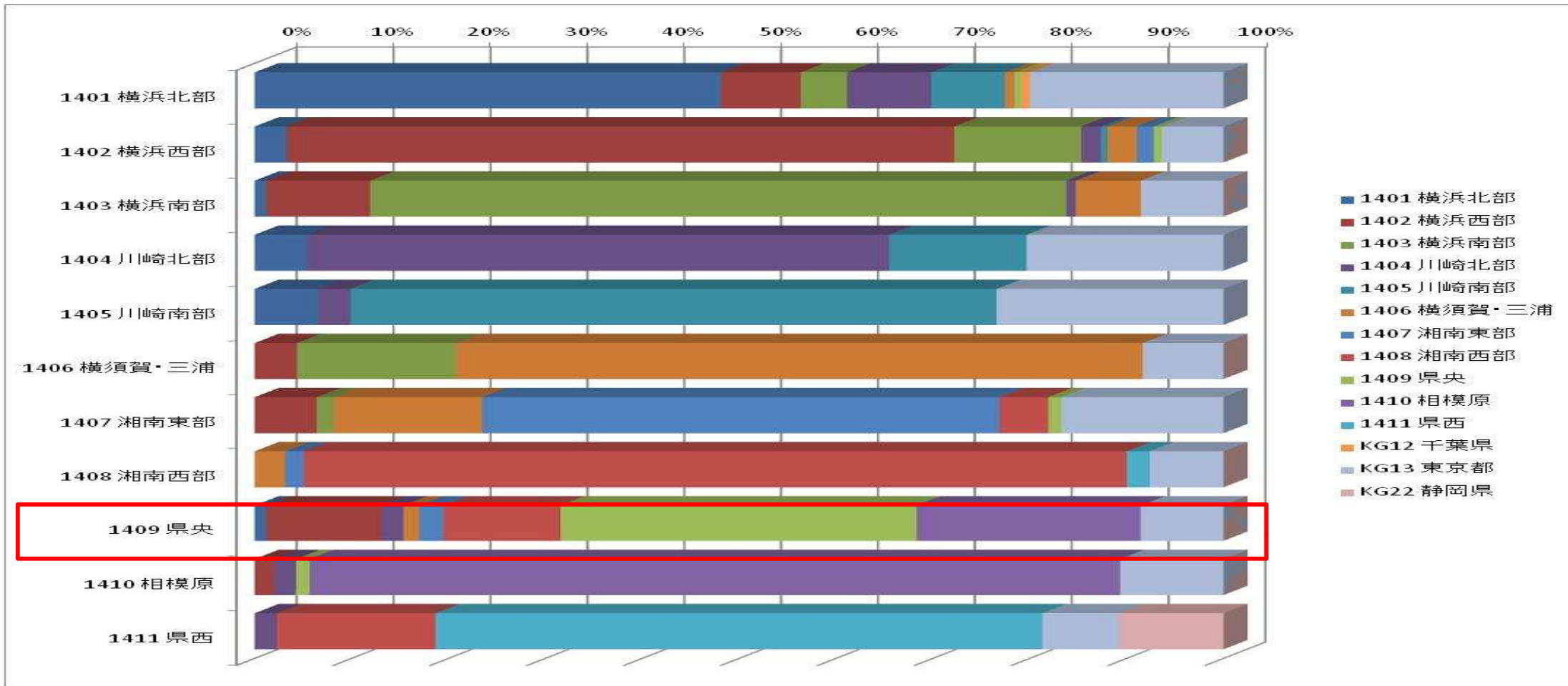
県央地域における大腸がんの自己完結率(平成25年度NDBデータ:入院)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名											KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	63.73%	10.95%	1.54%	2.58%	11.99%					1.54%		7.68%		2,018
1402 横浜西部	4.46%	76.11%	7.62%		0.54%	1.07%	0.97%		3.17%	1.50%		4.56%		1,863
1403 横浜南部	2.44%	19.37%	69.67%		0.60%	2.98%	0.87%					4.07%		1,843
1404 川崎北部	11.53%	1.26%		53.70%	17.76%							15.74%		1,188
1405 川崎南部	8.23%		1.46%	2.08%	77.50%					2.40%		8.33%		960
1406 横須賀・三浦	1.13%	1.90%	10.51%		0.92%	77.08%	1.27%					7.19%		1,418
1407 湘南東部	1.80%	3.00%	1.46%	0.86%		6.87%	76.39%	2.15%	1.20%	1.72%		4.55%		1,165
1408 湘南西部							1.91%	91.32%	0.95%		3.99%	1.82%		1,152
1409 県央	0.90%	3.28%					1.41%	5.66%	66.62%	18.46%		3.67%		1,555
1410 相模原	0.76%	1.07%		1.22%					4.50%	86.11%		6.34%		1,310
1411 県西								8.97%		1.54%	84.23%		5.26%	780
総計	1,691	2,138	1,637	736	1,231	1,248	986	1,235	1,179	1,529	703	898	41	15,252

・66.62%の患者が入院医療を圏域内で完結している。相模原への流出が多い。流出超過。

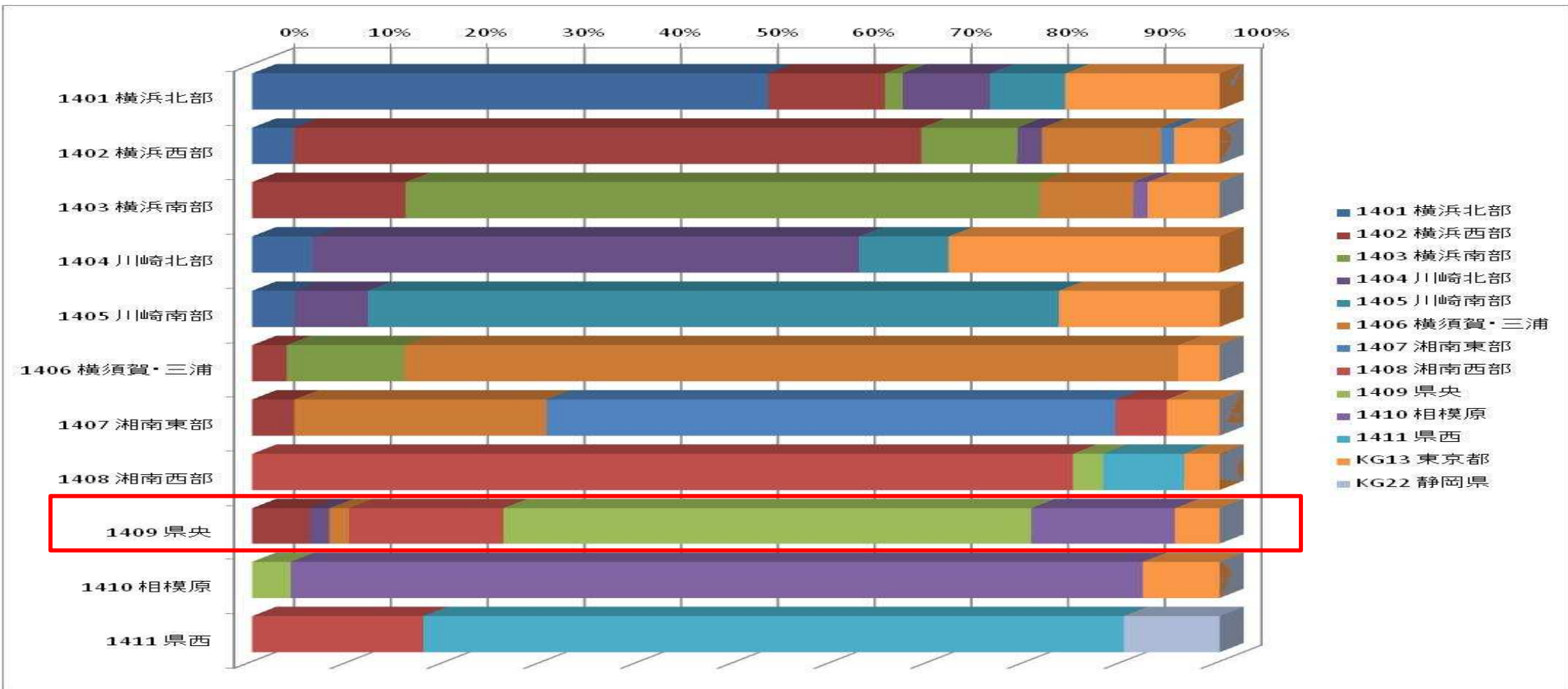
県央地域における肝がんの自己完結率(平成25年度NDBデータ:入院)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名														総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	48.13%	8.23%	4.77%	8.71%	7.61%	0.97%			0.76%			0.83%		19.99%	1,446
1402 横浜西部	3.31%	68.89%	13.10%	2.04%	0.70%	2.99%	1.78%		0.83%					6.36%	1,572
1403 横浜南部	1.18%	10.74%	71.84%	0.98%		6.75%								8.51%	1,527
1404 川崎北部	5.40%			60.10%	14.18%									20.33%	797
1405 川崎南部	6.53%			3.34%	66.72%									23.40%	658
1406 横須賀・三浦		4.35%	16.43%			70.92%								8.31%	1,035
1407 湘南東部		6.40%	1.72%				15.38%	53.38%	5.04%	1.35%				16.73%	813
1408 湘南西部							3.17%	1.90%	84.94%				2.38%	7.61%	631
1409 県央	1.19%	11.89%		2.27%		1.62%	2.49%	12.11%	36.76%	23.14%				8.54%	925
1410 相模原		2.01%		2.25%					1.42%	83.65%				10.66%	844
1411 県西				2.28%				16.39%			62.66%			7.88%	482
総計	863	1,590	1,556	725	673	1,058	497	768	387	920	317	12	1,312	52	10,730

・管内では36.76%、次に相模原、湘南西部への流出が多い。

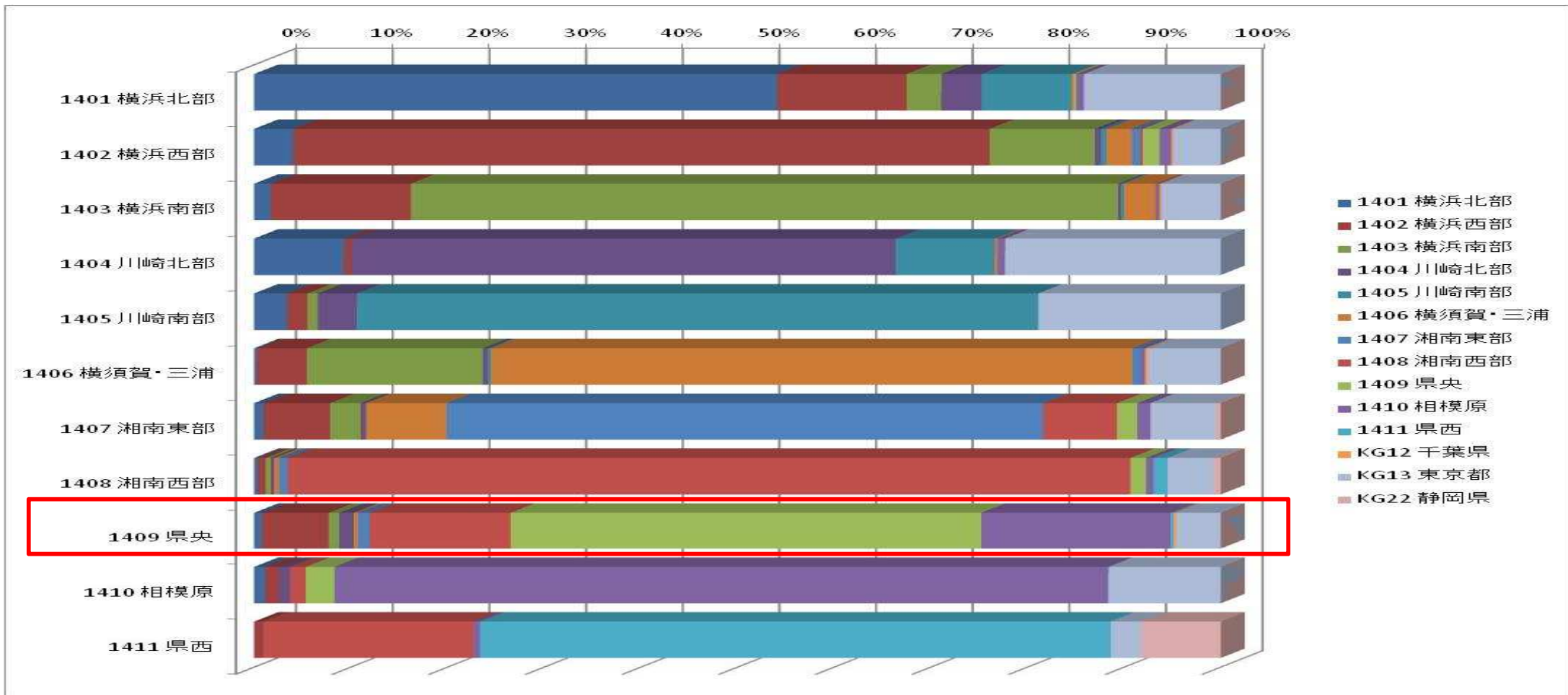
県央地域における乳がんの自己完結率(平成25年度NDBデータ:入院)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名													総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	53.35%	12.06%	1.83%	9.01%	7.80%							15.96%		821
1402 横浜西部	4.29%	64.88%	9.92%	2.55%		12.33%	1.34%					4.69%		746
1403 横浜南部		15.84%	65.58%			9.69%				1.44%		7.46%		764
1404 川崎北部	6.25%			56.47%	9.27%							28.02%		464
1405 川崎南部	4.37%			7.58%	71.43%							16.62%		343
1406 横須賀・三浦		3.56%	12.17%			79.97%						4.30%		674
1407 湘南東部		4.37%				26.05%	58.83%	5.28%				5.46%		549
1408 湘南西部								84.82%	3.14%		8.38%	3.66%		382
1409 県央		5.94%		2.04%		2.04%		15.96%	54.55%	14.84%		4.64%		539
1410 相模原								3.98%		88.07%		7.95%		528
1411 県西								17.67%			72.41%		9.91%	232
総計	514	784	672	392	352	859	333	480	327	556	200	550	23	6,042

・管内では54.55%、次に湘南西部、相模原と続いている。

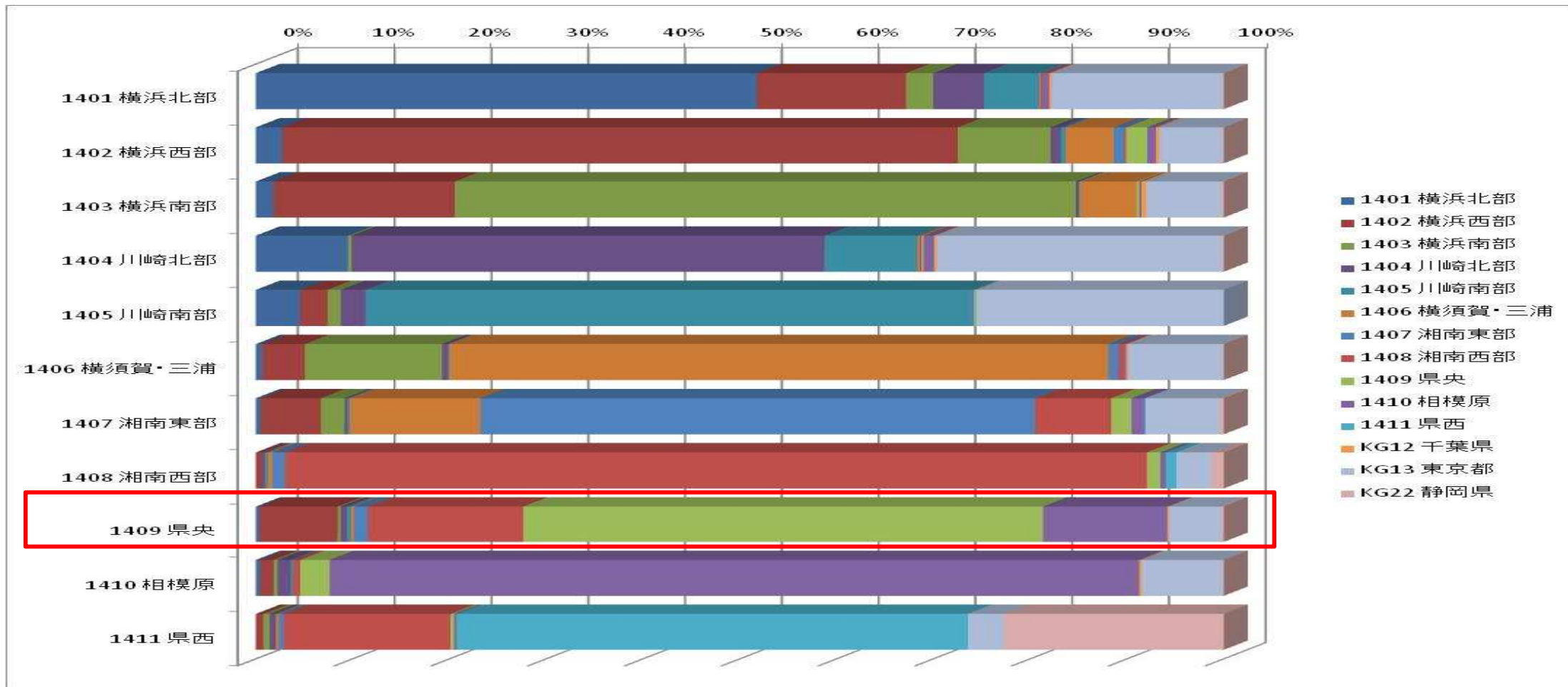
県央地域における化学療法の自己完結率(平成25年度NDBデータ:入院)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名															総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計	
1401 横浜北部	54.11%	13.39%	3.60%	4.16%	9.29%	0.24%			0.27%	0.78%				14.14%	6,243	
1402 横浜西部	4.04%	72.05%	10.88%	0.66%	0.56%	2.62%	0.88%	0.25%	1.72%	1.22%		0.22%	4.90%		5,571	
1403 横浜南部	1.71%	14.50%	73.17%	0.30%	0.30%	3.31%				0.41%		0.22%	6.09%		5,385	
1404 川崎北部	9.31%	0.79%		56.29%	10.25%	0.29%				0.76%			22.31%		3,416	
1405 川崎南部	3.41%	2.13%	1.06%	4.03%	70.50%								18.87%		2,729	
1406 横須賀・三浦	0.27%	5.17%	18.22%	0.54%	0.29%	66.40%	0.81%			0.45%		0.27%	7.57%		4,428	
1407 湘南東部	0.97%	6.88%	3.17%	0.55%		8.34%	61.72%	7.64%	2.10%	1.34%			6.76%	0.52%	3,284	
1408 湘南西部	0.38%	0.80%	0.54%	0.35%		0.51%	0.86%	87.21%	1.63%	0.80%	1.43%		4.75%	0.73%	3,136	
1409 県央	0.82%	6.90%	1.10%	1.48%		0.47%	1.16%	14.62%	48.67%	19.58%	0.32%	0.24%	4.64%		4,652	
1410 相模原	1.16%	1.45%		1.10%				1.63%	2.97%	80.08%			11.61%		3,806	
1411 県西		0.93%						21.78%		0.65%	65.25%		3.17%	8.21%	2,144	
総計	4,244	6,592	5,779	2,510	2,914	3,601	2,193	4,209	2,610	4,227	1,459	47	4,193	216	44,794	

・管内で48.67%、相模原、湘南西部と続いている。流出超過である。

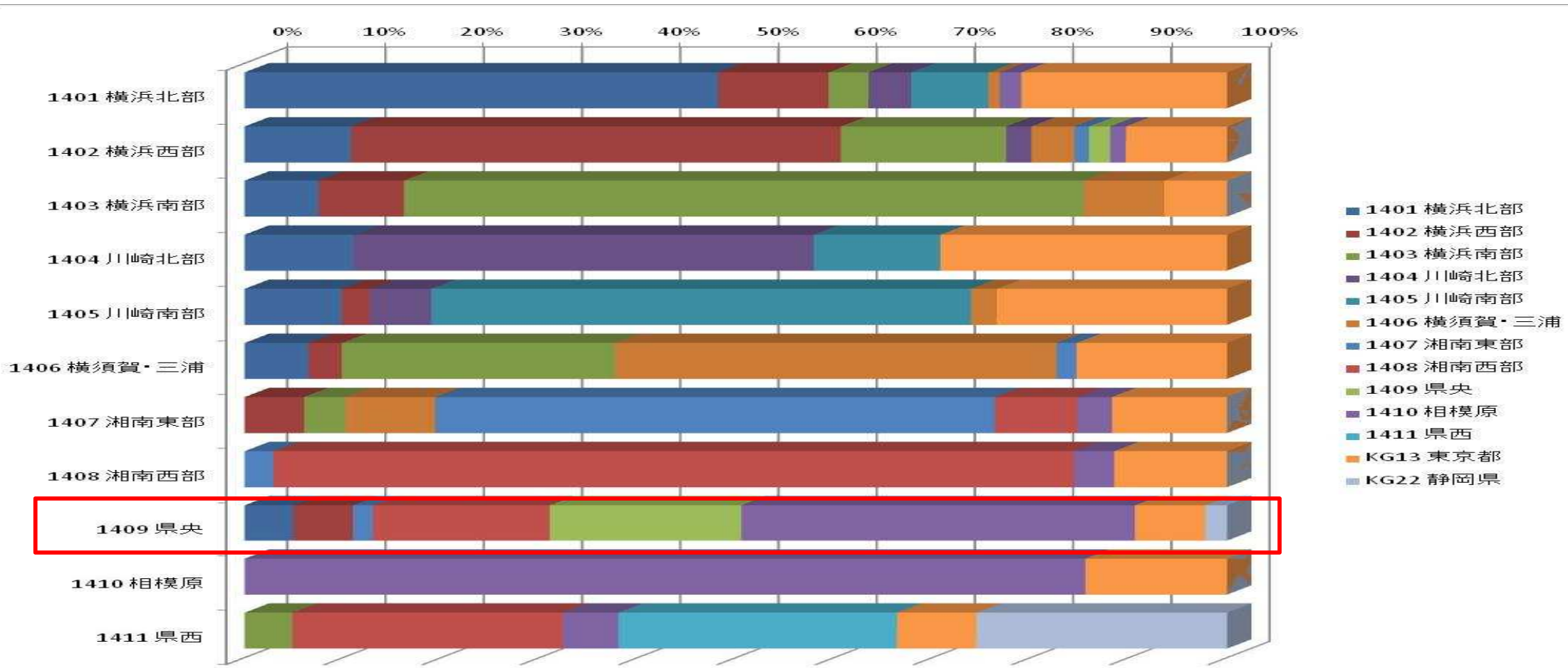
県央地域における化学療法の自己完結率(平成25年度NDBデータ:外来)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名														総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	51.78%	15.38%	2.84%	5.23%	5.73%	0.10%		0.19%		0.71%		0.26%	17.61%	0.18%	12,132
1402 横浜西部	2.72%	69.80%	9.60%	1.06%	0.47%	5.00%	1.09%	0.18%	2.18%	0.88%		0.35%	6.48%	0.18%	11,461
1403 横浜南部	1.82%	18.72%	64.18%	0.31%	0.12%	5.84%			0.27%	0.26%		0.46%	7.73%	0.30%	10,920
1404 川崎北部	9.50%		0.40%	48.85%	9.63%	0.19%		0.22%	0.19%	1.07%		0.27%	29.46%	0.21%	6,250
1405 川崎南部	4.59%	2.81%	1.38%	2.56%	62.49%		0.40%		0.25%				25.53%		3,988
1406 横須賀・三浦	0.65%	4.42%	14.14%	0.65%	0.11%	68.13%	1.00%	0.49%		0.32%		0.23%	9.69%	0.16%	9,325
1407 湘南東部	0.49%	6.24%	2.43%	0.33%	0.20%	13.48%	57.33%	7.87%	2.13%	1.29%	0.17%		7.59%	0.45%	7,522
1408 湘南西部		0.68%		0.26%	0.28%	0.51%	1.26%	89.07%	1.40%	0.57%	1.06%		3.67%	1.23%	6,484
1409 県央	0.38%	8.07%	0.32%	0.64%	0.42%	0.32%	1.42%	16.07%	53.69%	12.86%		0.19%	5.35%	0.29%	10,089
1410 相模原	0.46%	1.36%	0.43%	1.35%	0.24%			0.74%	3.03%	83.65%		0.25%	8.33%	0.14%	7,847
1411 県西		0.77%	0.66%	0.64%		0.29%	0.53%	17.22%	0.35%	0.27%	52.85%		3.71%	22.70%	4,524
総計	7,742	13,903	10,131	4,247	3,960	8,680	4,795	8,929	6,223	8,319	2,473	198	9,657	1,285	90,542

管内は53.69%、湘南西部、相模原と続いている。流出超過である。

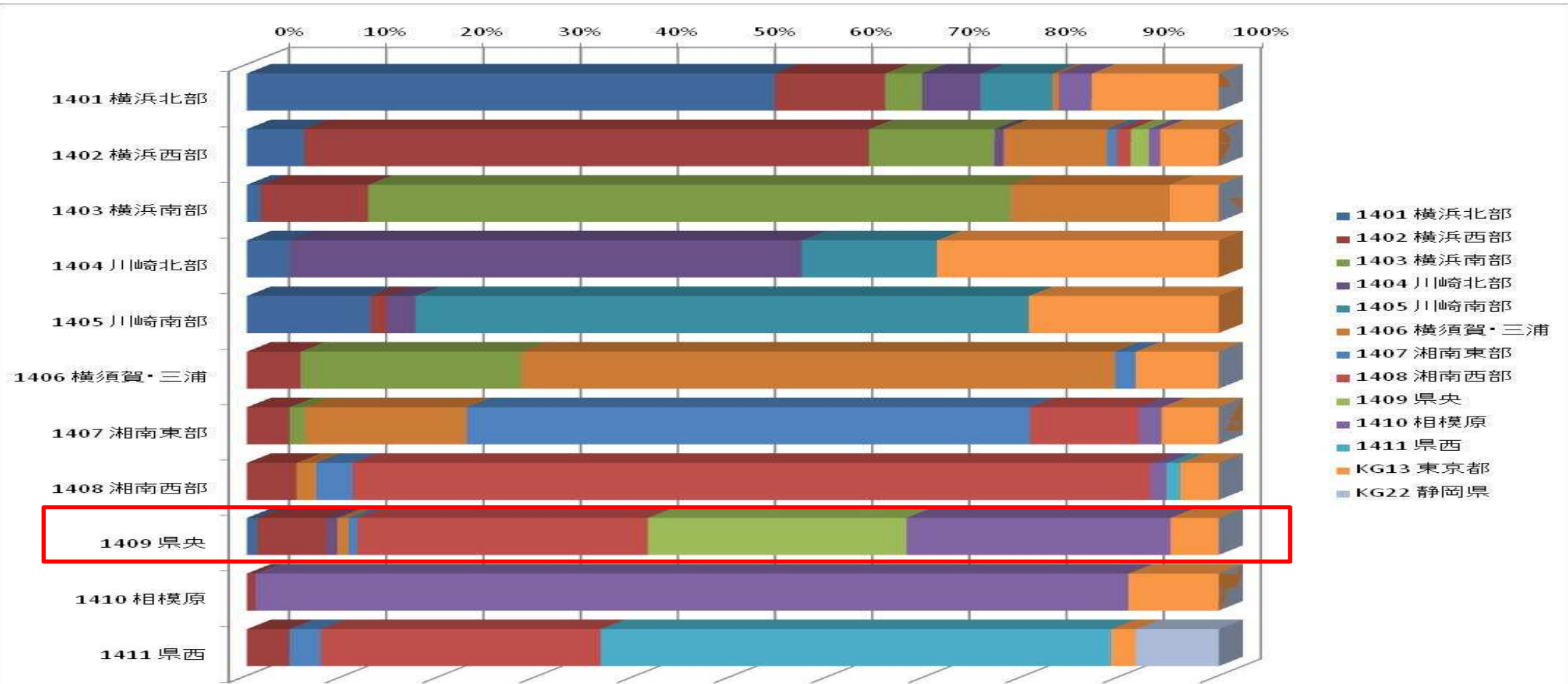
県央地域における放射線治療の自己完結率(平成25年度NDBデータ:入院)



負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	48.23%	11.22%	4.04%	4.35%	7.89%	1.11%				2.22%		20.93%		989
1402 横浜西部	10.83%	49.87%	16.84%	2.54%		4.41%	1.47%		2.14%	1.60%		10.29%		748
1403 横浜南部	7.54%	8.69%	69.21%			8.17%						6.39%		955
1404 川崎北部	11.11%			46.83%	12.90%							29.17%		504
1405 川崎南部	9.90%	2.83%		6.26%	54.95%	2.63%						23.43%		495
1406 横須賀・三浦	6.51%	3.39%	27.82%			44.91%	2.04%					15.33%		737
1407 湘南東部		6.04%	4.21%			9.16%	56.96%	8.42%		3.48%		11.72%		546
1408 湘南西部							2.94%	81.47%		4.12%		11.47%		340
1409 県央	4.96%	6.07%					2.02%	18.01%	19.49%	40.07%		7.17%	2.21%	544
1410 相模原										85.57%		14.43%		589
1411 県西			4.86%					27.53%		5.67%	28.34%	8.10%	25.51%	247
総計	810	672	1,067	329	415	516	358	489	122	803	70	968	75	6,694

・相模原への流出が40%を越え、県央管内と湘南西部が続いている。域内完結率は19.49%と大幅な流出超過となっている。

県央地域における放射線治療の自己完結率(平成25年度NDBデータ:外来)

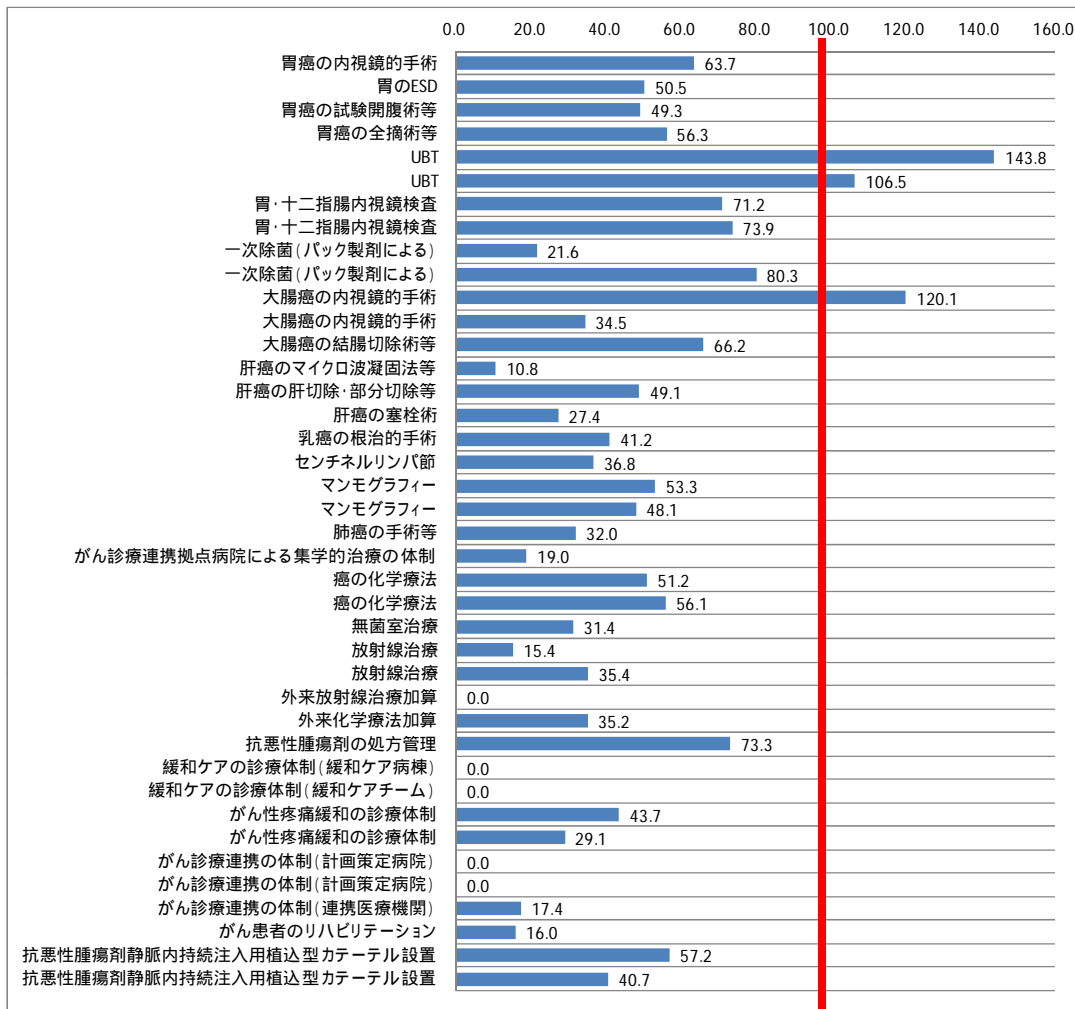


- 1401 横浜北部
- 1402 横浜西部
- 1403 横浜南部
- 1404 川崎北部
- 1405 川崎南部
- 1406 横須賀・三浦
- 1407 湘南東部
- 1408 湘南西部
- 1409 県央
- 1410 相模原
- 1411 県西
- KG13 東京都
- KG22 静岡県

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名													総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	54.29%	11.37%	3.81%	6.03%	7.37%	0.70%								1,575
1402 横浜西部	5.89%	58.12%	12.93%	0.93%		10.63%	1.01%	1.44%	1.87%					1,392
1403 横浜南部	1.42%	11.08%	66.11%			16.35%								1,688
1404 川崎北部	4.31%			52.81%	13.89%							28.98%		835
1405 川崎南部	12.71%	1.71%		2.95%	63.10%							19.53%		645
1406 横須賀・三浦		5.52%	22.79%			61.04%	2.11%							996
1407 湘南東部		4.39%	1.60%			16.65%	57.93%	11.27%		2.29%				1,003
1408 湘南西部		5.11%				2.04%	3.70%	82.12%		1.66%	1.40%			783
1409 県央	1.08%	7.13%		1.08%		1.17%	0.90%	29.87%	26.62%	27.17%		4.96%		1,108
1410 相模原		0.90%								89.82%		9.28%		1,110
1411 県西		4.38%					3.23%	28.80%			52.53%	2.53%	8.53%	434
総計	1,091	1,433	1,599	580	639	1,239	669	1,232	321	1,403	239	1,087	37	11,569

・湘南西部、相模原、県央管内の順序となっている。域内完結率は26.62%と大幅な流出超過となっている。³⁷

県央地域におけるがん関連の医療的行為に関する 年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)の比較(平成25年度NDBデータ)



大項目	中項目	指標名	区分	県央
癌診療	胃癌	胃癌の内視鏡的手術	全体	63.7
癌診療	胃癌	胃のESD	入院	50.5
癌診療	胃癌	胃癌の試験開腹術等	入院	49.3
癌診療	胃癌	胃癌の全摘術等	入院	56.3
癌診療	胃癌	UBT	入院	143.8
癌診療	胃癌	UBT	外来	106.5
癌診療	胃癌	胃・十二指腸内視鏡検査	入院	71.2
癌診療	胃癌	胃・十二指腸内視鏡検査	外来	73.9
癌診療	胃癌	一次除菌(パック製剤による)	入院	21.6
癌診療	胃癌	一次除菌(パック製剤による)	外来	80.3
癌診療	大腸癌	大腸癌の内視鏡的手術	入院	120.1
癌診療	大腸癌	大腸癌の内視鏡的手術	外来	34.5
癌診療	大腸癌	大腸癌の結腸切除術等	入院	66.2
癌診療	肝癌	肝癌のマイクロ波凝固法等	入院	10.8
癌診療	肝癌	肝癌の肝切除・部分切除等	入院	49.1
癌診療	肝癌	肝癌の塞栓術	入院	27.4
癌診療	乳癌	乳癌の根治的手術	入院	41.2
癌診療	乳癌	センチネルリンパ節	入院	36.8
癌診療	乳癌	マンモグラフィー	入院	53.3
癌診療	乳癌	マンモグラフィー	外来	48.1
癌診療	肺癌	肺癌の手術等	入院	32.0
癌診療	癌診療	がん診療連携拠点病院による集学的治療の体制	入院	19.0
癌診療	癌治療(その他)	癌の化学療法	入院	51.2
癌診療	癌治療(その他)	癌の化学療法	外来	56.1
癌診療	癌治療(その他)	無菌室治療	入院	31.4
癌診療	癌治療(その他)	放射線治療	入院	15.4
癌診療	癌治療(その他)	放射線治療	外来	35.4
癌診療	癌治療(その他)	外来放射線治療加算	外来	
癌診療	癌治療(その他)	外来化学療法加算	外来	35.2
癌診療	癌治療(その他)	抗悪性腫瘍剤の処方管理	外来	73.3
癌診療	癌治療(その他)	緩和ケアの診療体制(緩和ケア病棟)	入院	
癌診療	癌治療(その他)	緩和ケアの診療体制(緩和ケアチーム)	入院	
癌診療	癌治療(その他)	がん性疼痛緩和の診療体制	入院	43.7
癌診療	癌治療(その他)	がん性疼痛緩和の診療体制	外来	29.1
癌診療	癌治療(その他)	がん診療連携の体制(計画策定病院)	入院	
癌診療	癌治療(その他)	がん診療連携の体制(計画策定病院)	外来	
癌診療	癌治療(その他)	がん診療連携の体制(連携医療機関)	外来	17.4
癌診療	癌治療(その他)	がん患者のリハビリテーション	入院	16.0
癌診療	癌治療(その他)	抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用植込型カテーテル設置	入院	57.2
癌診療	癌治療(その他)	抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用植込型カテーテル設置	外来	40.7

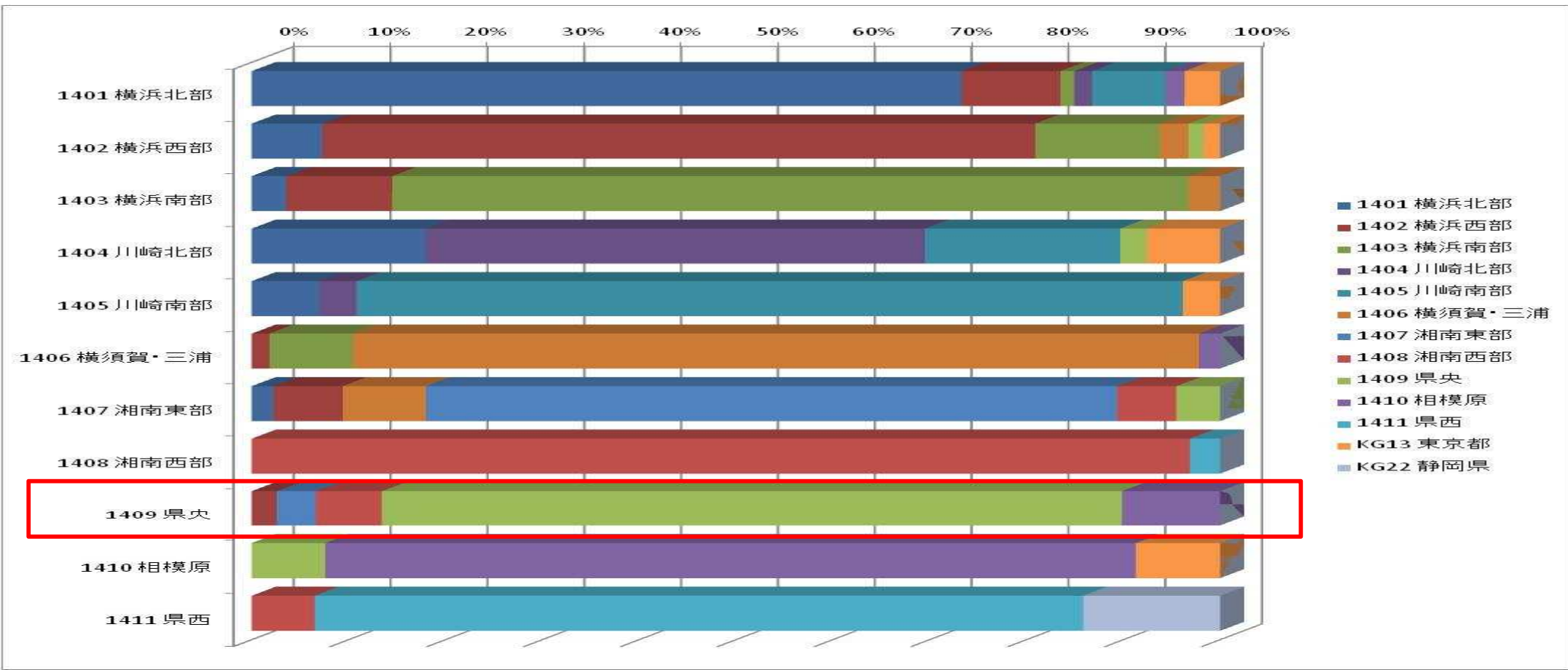
< SCRとは >

- ・全国の年齢構成別の平均レセプト数に占める当該地域の年齢構成別のレセプト数(全国の平均像に対する比)
- ・ $SCR = \sum \text{年齢構成別レセプト数} \times 100 / \sum \text{年齢階級別人口} \times \text{全国の年齢構成別レセプト出現率}$ (年齢は、原則5歳刻みで計算)
- ・流入がなければ、100よりも大きければ提供過剰、小さければ提供過少を意味する(100は全国平均)

大腸がんの内視鏡手術を除き、がんの治療件数は全国平均を下回っている。

急性心筋梗塞

県央地域における急性心筋梗塞患者の自己完結率(平成25年度NDBデータ:入院)

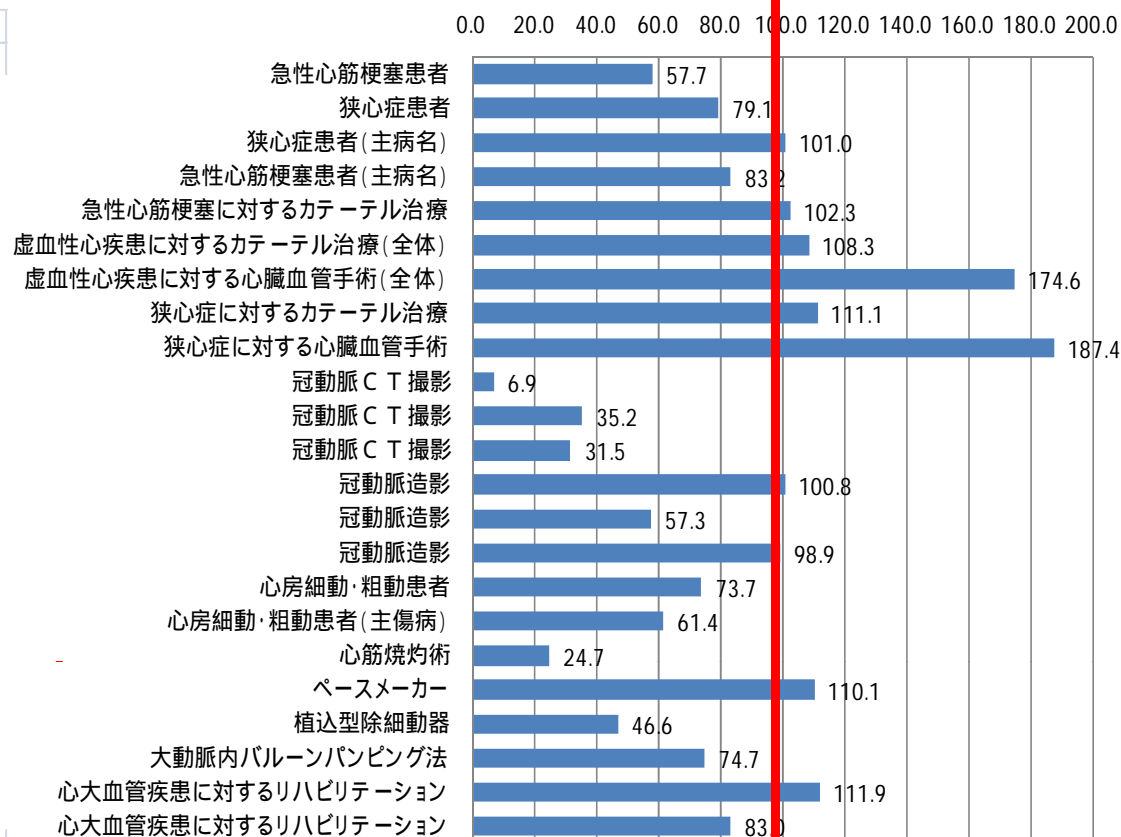


合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名											KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	73.30%	10.21%	1.44%	1.83%	7.59%					1.96%		3.66%		764
1402 横浜西部	7.30%	73.60%	12.89%			2.95%			1.55%			1.71%		644
1403 横浜南部	3.55%	10.96%	82.25%			3.24%								648
1404 川崎北部	17.89%			51.61%	20.18%				2.75%			7.57%		436
1405 川崎南部	6.99%			3.85%	85.31%							3.85%		286
1406 横須賀・三浦		1.83%	8.59%			87.39%				2.19%				547
1407 湘南東部	2.25%	7.16%				8.59%	71.37%	6.13%	4.50%					489
1408 湘南西部								96.88%			3.13%			320
1409 県央		2.59%					4.01%	6.84%	76.42%	10.14%				424
1410 相模原									7.58%	83.71%		8.71%		356
1411 県西								6.49%			79.39%		14.12%	262
総計	739	679	674	250	390	560	366	386	395	368	218	114	37	5,176

・76.42%の患者が入院医療を圏域内で完結している。やや流出超過である。

県央地域における急性心筋梗塞関連の医療的行為に関する
年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)の比較(平成25年度NDBデータ)

大項目	中項目	指標名	区分	県央
心疾患	虚血性心疾患	急性心筋梗塞患者	入院	57.7
心疾患	虚血性心疾患	狭心症患者	入院	79.1
心疾患	虚血性心疾患	狭心症患者(主病名)	入院	101.0
心疾患	虚血性心疾患	急性心筋梗塞患者(主病名)	入院	83.2
心疾患	虚血性心疾患	急性心筋梗塞に対するカテーテル治療	入院	102.3
心疾患	虚血性心疾患	虚血性心疾患に対するカテーテル治療(全体)	入院	108.3
心疾患	虚血性心疾患	虚血性心疾患に対する心臓血管手術(全体)	入院	174.6
心疾患	虚血性心疾患	狭心症に対するカテーテル治療	入院	111.1
心疾患	虚血性心疾患	狭心症に対する心臓血管手術	入院	187.4
心疾患	虚血性心疾患	冠動脈CT撮影	入院	6.9
心疾患	虚血性心疾患	冠動脈CT撮影	外来	35.2
心疾患	虚血性心疾患	冠動脈CT撮影	全体	31.5
心疾患	虚血性心疾患	冠動脈造影	入院	100.8
心疾患	虚血性心疾患	冠動脈造影	外来	57.3
心疾患	虚血性心疾患	冠動脈造影	全体	98.9
心疾患	不整脈	心房細動・粗動患者	入院	73.7
心疾患	不整脈	心房細動・粗動患者(主傷病)	入院	61.4
心疾患	不整脈	心筋焼灼術	入院	24.7
心疾患	不整脈	ペースメーカー	入院	110.1
心疾患	不整脈	植込型除細動器	入院	46.6
心疾患	心疾患	大動脈内バルーンパンピング法	入院	74.7
心疾患	心疾患	心大血管疾患に対するリハビリテーション	入院	111.9
心疾患	心疾患	心大血管疾患に対するリハビリテーション	全体	83.0



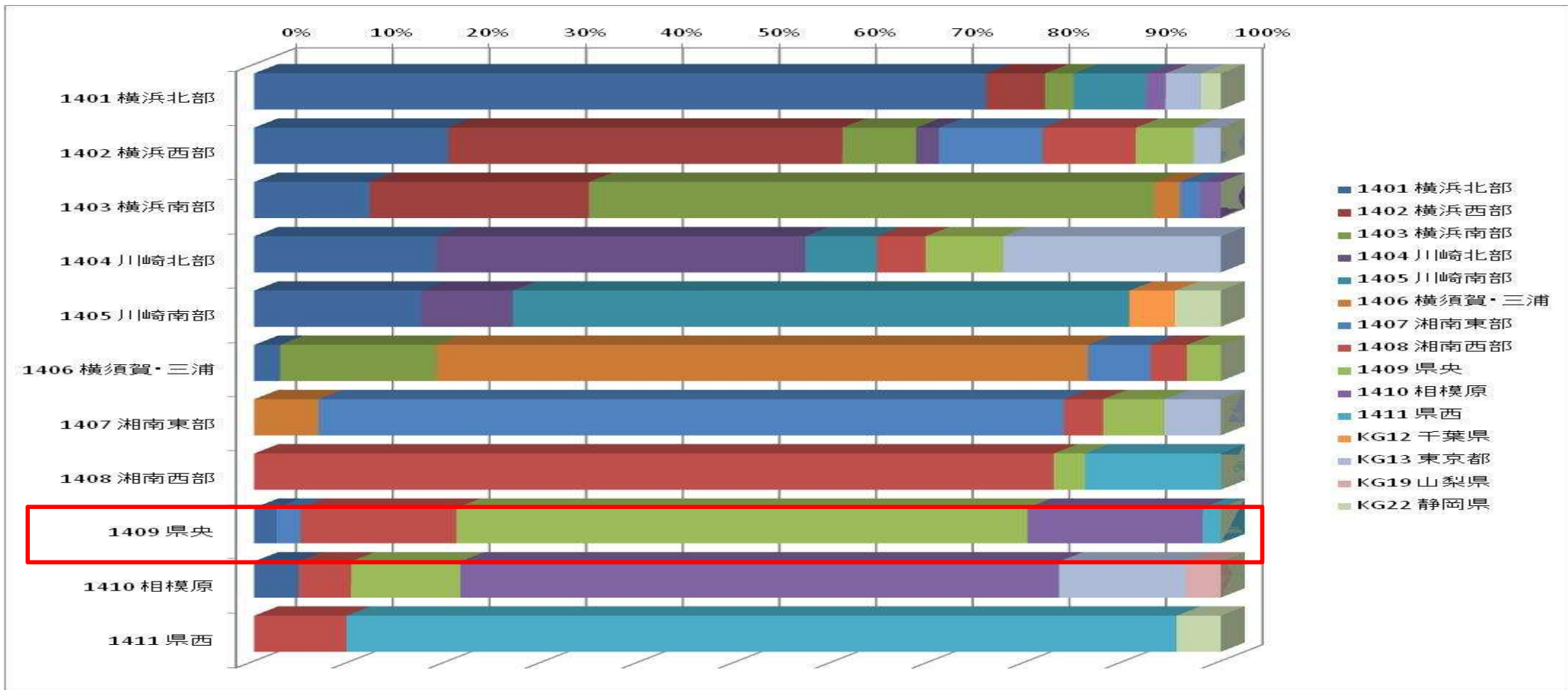
< SCRとは >

- ・全国の年齢構成別の平均レセプト数に占める当該地域の年齢構成別のレセプト数(全国の平均像に対する比)
- ・ $SCR = \frac{\sum \text{年齢構成別レセプト数} \times 100}{\sum \text{年齢階級別人口} \times \text{全国の年齢構成別レセプト出現率}}$
- (年齢は、原則5歳刻みで計算)
- ・流入がなければ、100よりも大きければ提供過剰、小さければ提供過少を意味する(100は全国平均)

・虚血性心疾患、狭心症に対する心臓血管手術件数は、全国平均を大きく上回っている。

脳卒中

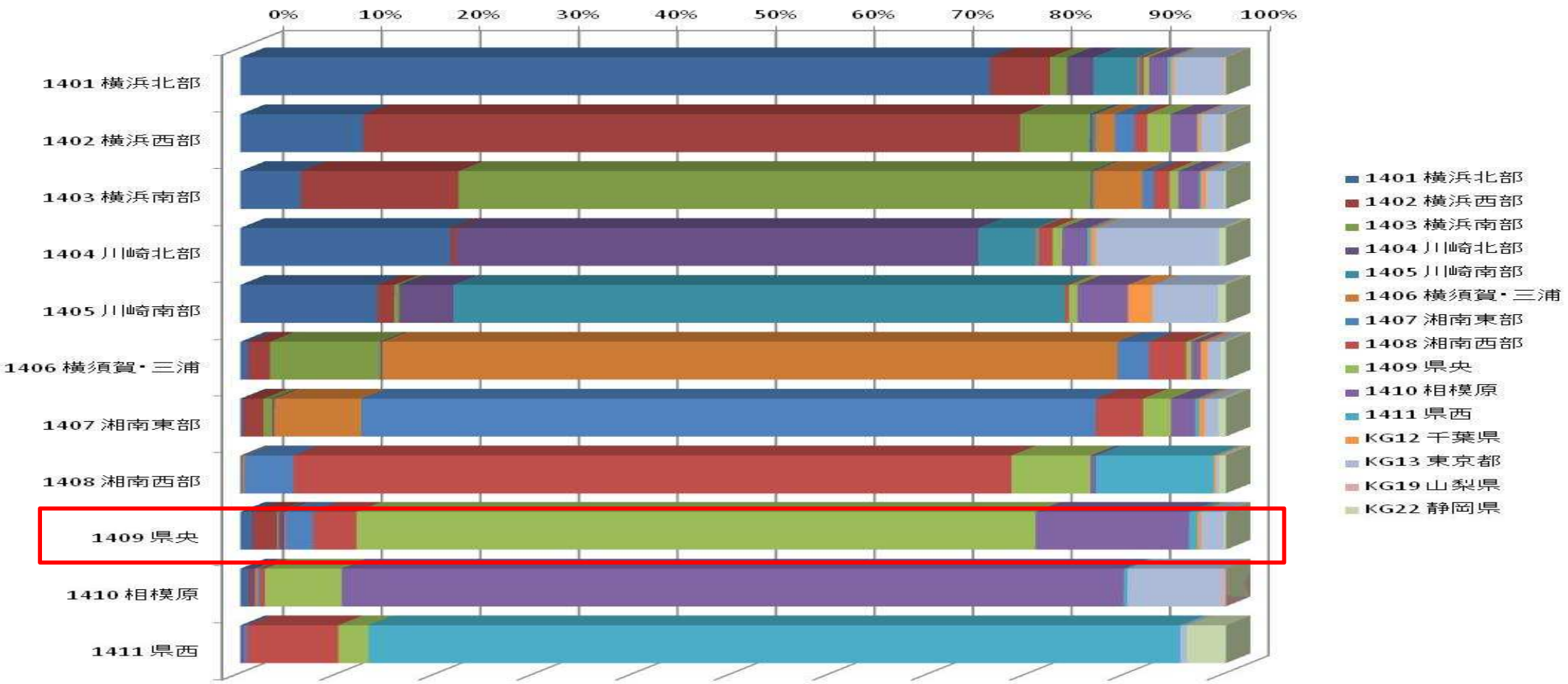
神奈川県におけるくも膜下出血の自己完結率(平成25年度NDBデータ:入院)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名														総計	
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	75.71%	6.11%	2.99%		7.46%					2.04%				3.66%	2.04%	737
1402 横浜西部	20.07%	40.80%	7.63%	2.32%			10.78%	9.62%	5.97%					2.82%		603
1403 横浜南部	11.95%	22.67%	58.52%			2.64%	2.11%			2.11%						569
1404 川崎北部	18.79%			38.26%	7.38%			5.03%	8.05%					22.48%		298
1405 川崎南部	17.32%			9.45%	63.78%							4.72%			4.72%	254
1406 横須賀・三浦	2.70%		16.17%			67.39%	6.47%	3.77%	3.50%							371
1407 湘南東部						6.67%	77.10%	4.06%	6.38%					5.80%		345
1408 湘南西部								82.71%	3.26%		14.04%					399
1409 県央	2.33%						2.48%	16.12%	59.07%	18.14%	1.86%					645
1410 相模原	4.63%							5.40%	11.31%	61.95%			13.11%	3.60%		389
1411 県西								9.54%			85.89%				4.56%	241
総計	890	420	461	152	239	288	383	579	533	385	275	12	182	14	38	4,851

・59.07%の患者が入院医療を圏域内で完結しており、18%が相模原へ、16%が湘南西部に流出している。流出超過である。

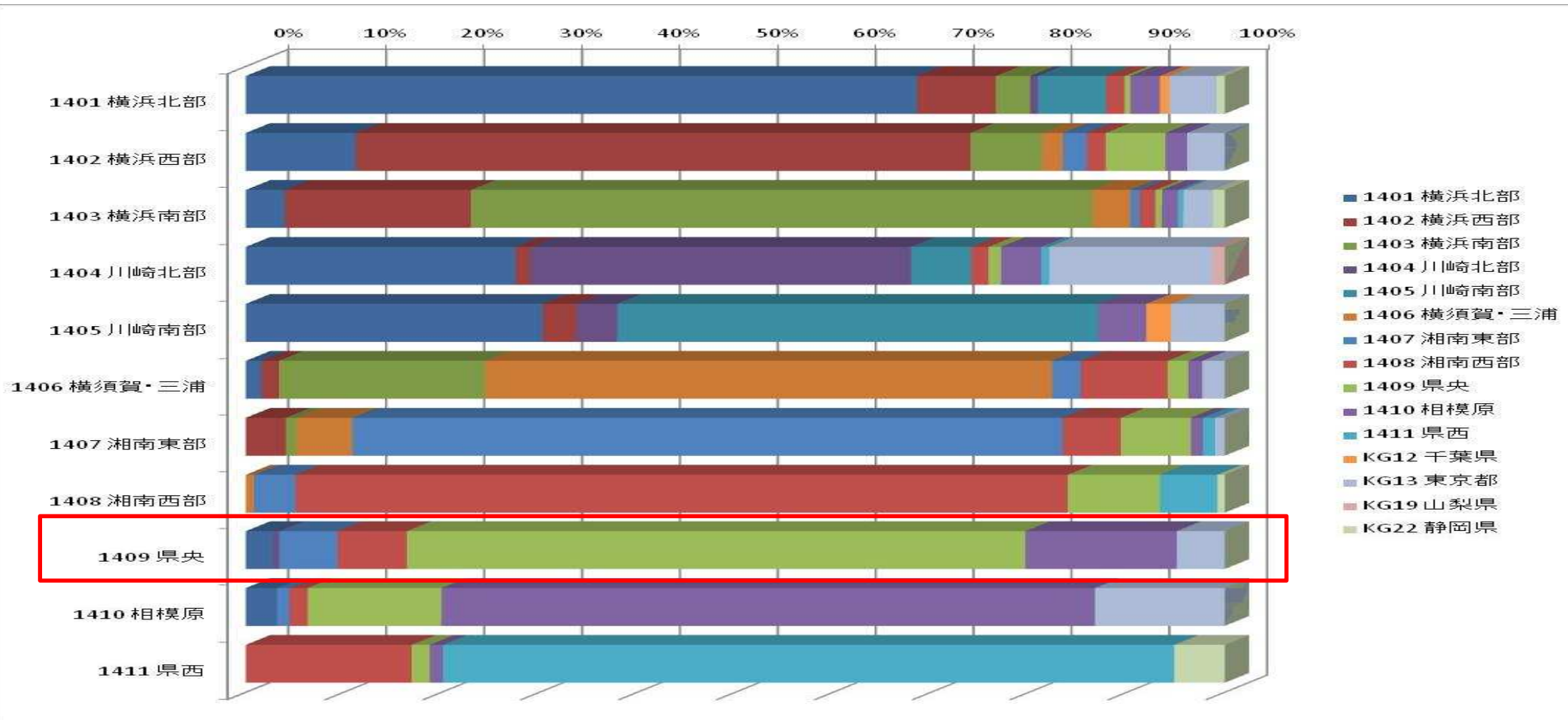
神奈川県における脳梗塞、一過性脳虚血発作患者の自己完結率 (平成25年度NDBデータ:入院)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名																	総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計		
1401 横浜北部	76.09%	6.08%	1.74%	2.65%	4.46%	0.20%	0.17%	0.31%	0.52%	1.84%	0.34%	0.29%	4.98%	0.18%	0.15%	10,317		
1402 横浜西部	12.48%	66.62%	7.10%	0.26%	0.33%	1.96%	2.00%	1.28%	2.35%	2.65%	0.12%	0.34%	2.11%	0.12%	0.27%	8,155		
1403 横浜南部	6.18%	15.96%	64.14%	0.12%	0.20%	4.95%	1.10%	1.64%	0.90%	2.10%	0.18%	0.52%	1.79%		0.22%	8,528		
1404 川崎北部	21.29%	0.56%		53.02%	5.83%	0.21%	0.18%	1.34%	0.95%	2.53%	0.39%	0.49%	12.51%		0.70%	5,692		
1405 川崎南部	13.89%	1.70%	0.51%	5.49%	62.08%			0.40%	0.86%	5.13%		2.46%	6.70%		0.77%	4,520		
1406 横須賀・三浦	0.77%	2.23%	11.18%	0.23%		74.60%	3.20%	3.77%	0.55%	0.92%		0.70%	1.33%		0.53%	6,602		
1407 湘南東部	0.25%	2.08%	0.89%	0.22%		8.82%	74.55%	4.81%	2.80%	2.46%	0.42%	0.56%	1.41%		0.74%	5,533		
1408 湘南西部	0.18%			0.24%	4.94%		72.89%	8.02%	0.55%	11.94%		0.21%	0.32%		0.70%	6,171		
1409 県央	1.23%	2.50%	0.18%	0.56%	0.16%	2.73%	4.44%	68.90%	15.56%	0.84%	0.39%	2.29%			0.23%	6,200		
1410 相模原	0.87%	0.24%		0.33%	0.32%	0.27%	0.44%	7.60%	79.37%	0.38%		9.59%	0.41%			6,645		
1411 県西				0.29%		0.39%	9.23%	3.07%			82.39%	0.68%			3.95%	4,105		
総計	11,445	7,963	7,049	3,666	3,642	6,074	5,129	6,066	6,018	7,431	4,301	355	2,847	56	426	72,468		

68.9%の患者が入院医療を圏域内で完結しており、15.56%が相模原に流出している。流入と流出はほぼ拮抗している。

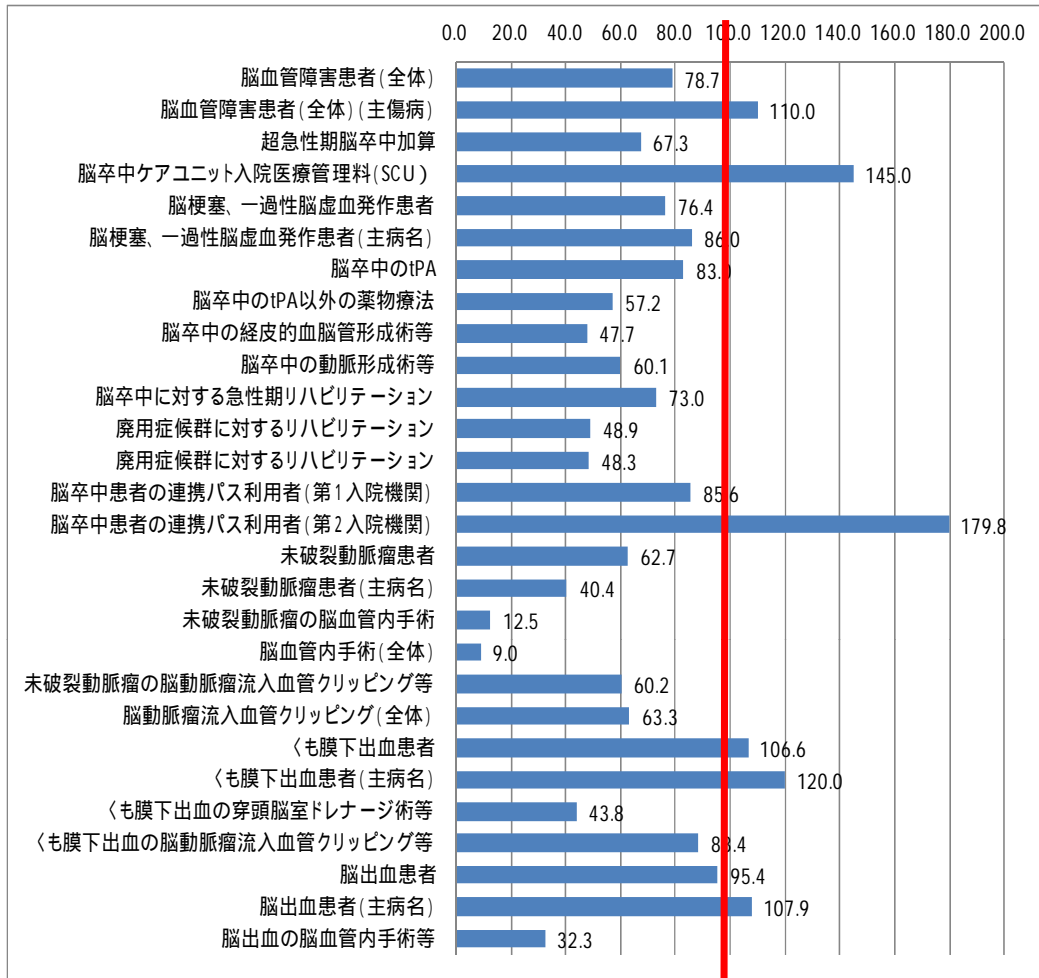
神奈川県における脳出血患者の自己完結率(平成25年度NDBデータ:入院)



合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名																総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計	
1401 横浜北部	68.58%	8.05%	3.50%	0.79%	6.96%			1.88%	0.61%	3.02%		0.96%	4.81%		0.83%	2,285	
1402 横浜西部	11.23%	62.79%	7.33%				2.47%	1.92%	6.10%	2.20%			3.85%			2,182	
1403 横浜南部	4.00%	19.01%	63.51%				3.86%	0.93%	1.63%	0.65%	0.56%		3.02%		1.21%	2,151	
1404 川崎北部	27.56%	1.49%		38.91%	6.12%			1.79%	1.27%	4.11%	0.82%		16.65%	1.27%		1,339	
1405 川崎南部	30.33%	3.40%		4.20%	49.15%					4.90%		2.50%	5.51%			999	
1406 横須賀・三浦	1.62%	1.74%	21.11%			57.91%	2.89%	8.90%	2.10%	1.44%			2.29%			1,663	
1407 湘南東部		4.09%	1.11%			5.69%	72.54%	5.96%	7.14%	1.25%	1.25%		0.97%			1,442	
1408 湘南西部						0.83%	4.26%	78.88%	9.41%		5.85%				0.76%	1,572	
1409 県央	2.73%			0.68%			5.96%	7.08%	63.17%	15.47%			4.91%			1,610	
1410 相模原	3.19%						1.28%	1.84%	13.66%	66.77%			13.26%			1,252	
1411 県西								16.93%	1.85%	1.36%	74.71%				5.16%	1,028	
総計	2,681	2,105	1,973	592	732	1,187	1,347	1,929	1,671	1,397	901	47	834	17	110	17,523	

・63.17%の患者が圏域内で完結し、15.47%の患者が域外へ流出している。流出入は拮抗している。

県央地域における脳卒中関連の医療的行為に関する
年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)の比較(平成25年度NDBデータ)



大項目	中項目	指標名	区分	県央
脳血管障害	脳血管障害	脳血管障害患者(全体)	入院	78.7
脳血管障害	脳血管障害	脳血管障害患者(全体)(主傷病)	入院	110.0
脳血管障害	脳卒中	超急性期脳卒中加算	入院	67.3
脳血管障害	脳卒中	脳卒中ケアユニット入院医療管理料(SCU)	入院	145.0
脳血管障害	脳卒中	脳梗塞、一過性脳虚血発作患者	入院	76.4
脳血管障害	脳卒中	脳梗塞、一過性脳虚血発作患者(主病名)	入院	86.0
脳血管障害	脳卒中	脳卒中のtPA	入院	83.0
脳血管障害	脳卒中	脳卒中のtPA以外の薬物療法	入院	57.2
脳血管障害	脳卒中	脳卒中の経皮的血脳管形成術等	入院	47.7
脳血管障害	脳卒中	脳卒中の動脈形成術等	入院	60.1
脳血管障害	脳卒中	脳卒中に対する急性期リハビリテーション	入院	73.0
脳血管障害	脳卒中	廃用症候群に対するリハビリテーション	入院	48.9
脳血管障害	脳卒中	廃用症候群に対するリハビリテーション	全体	48.3
脳血管障害	脳卒中	脳卒中患者の連携パス利用者(第1入院機関)	入院	85.6
脳血管障害	脳卒中	脳卒中患者の連携パス利用者(第2入院機関)	入院	179.8
脳血管障害	脳動脈瘤	未破裂動脈瘤患者	入院	62.7
脳血管障害	脳動脈瘤	未破裂動脈瘤患者(主病名)	入院	40.4
脳血管障害	脳動脈瘤	未破裂動脈瘤の脳血管内手術	入院	12.5
脳血管障害	脳動脈瘤	脳血管内手術(全体)	入院	9.0
脳血管障害	脳動脈瘤	未破裂動脈瘤の脳動脈瘤流入血管クリッピング等	入院	60.2
脳血管障害	脳動脈瘤	脳動脈瘤流入血管クリッピング(全体)	入院	63.3
脳血管障害	くも膜下出血	くも膜下出血患者	入院	106.6
脳血管障害	くも膜下出血	くも膜下出血患者(主病名)	入院	120.0
脳血管障害	くも膜下出血	くも膜下出血の穿頭脳室ドレナージ術等	入院	43.8
脳血管障害	くも膜下出血	くも膜下出血の脳動脈瘤流入血管クリッピング等	入院	88.4
脳血管障害	脳出血	脳出血患者	入院	95.4
脳血管障害	脳出血	脳出血患者(主病名)	入院	107.9
脳血管障害	脳出血	脳出血の脳血管内手術等	入院	32.3

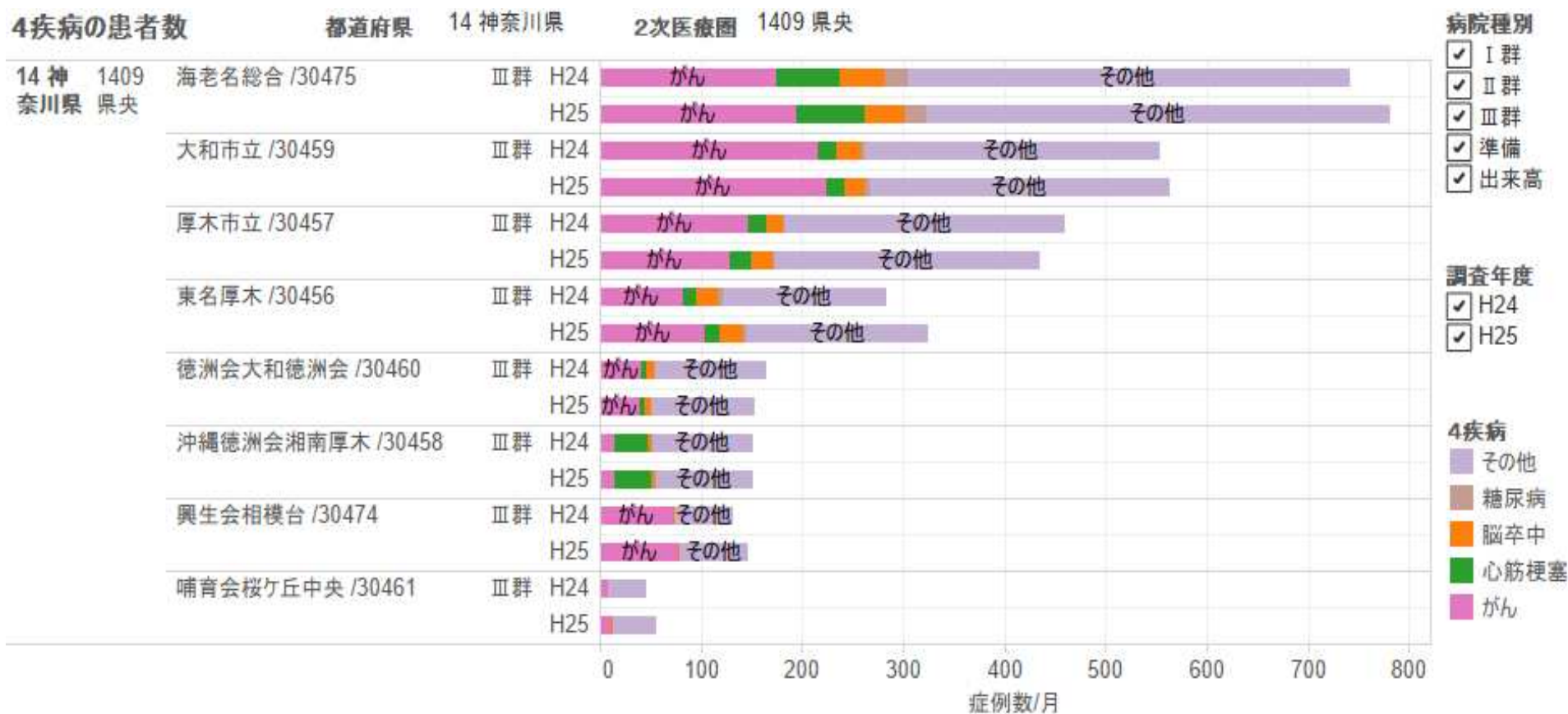
< SCRとは >

- ・全国の年齢構成別の平均レセプト数に占める当該地域の年齢構成別のレセプト数(全国の平均像に対する比)
- ・ $SCR = \sum \text{年齢構成別レセプト数} \times 100 / \sum \text{年齢階級別人口} \times \text{全国の年齢構成別レセプト出現率}$
- (年齢は、原則5歳刻みで計算)
- ・流入がなければ、100よりも大きければ提供過剰、小さければ提供過少を意味する(100は全国平均)

・脳卒中ケアユニット入院、くも膜下出血患者等については全国平均を上回っているが、tPA、血管クリッピング等については全国平均を下回っている。

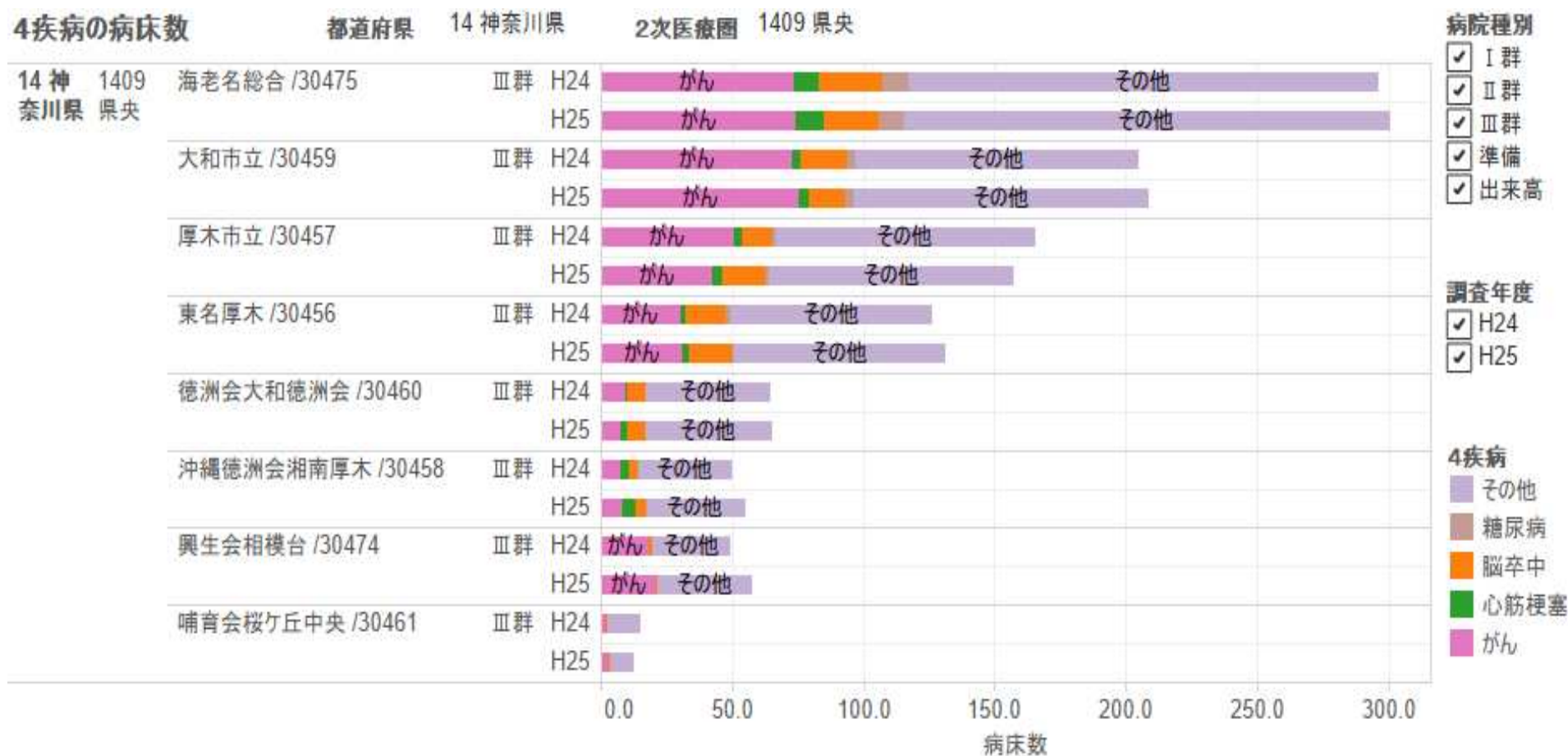
がん、急性心筋梗塞、 脳卒中に係る病院の状況

県央地域におけるDPC対象病院の診療実績(平成24、25年度DPCデータ:がん、心筋梗塞、脳卒中患者数)



- ・海老名総合病院、大和市立病院が多くの医療を提供している。
- ・厚木市立、東名厚木、湘南厚木病院と続いている。
- ・突出した病院はない。

県央地域におけるDPC対象病院の診療実績(平成24、25年度DPCデータ:がん、心筋梗塞、脳卒中病床数)



・病床数についても、患者数と同様の傾向が見られる。

県央地域におけるDPC公開データによる人口カバー率(平成25年度DPCデータ:がん、心筋梗塞、脳卒中患者)

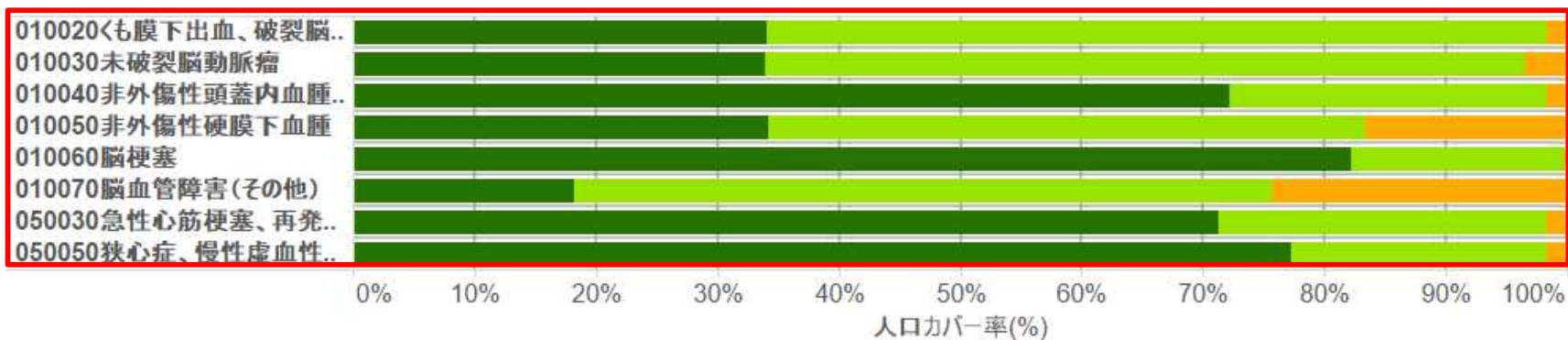
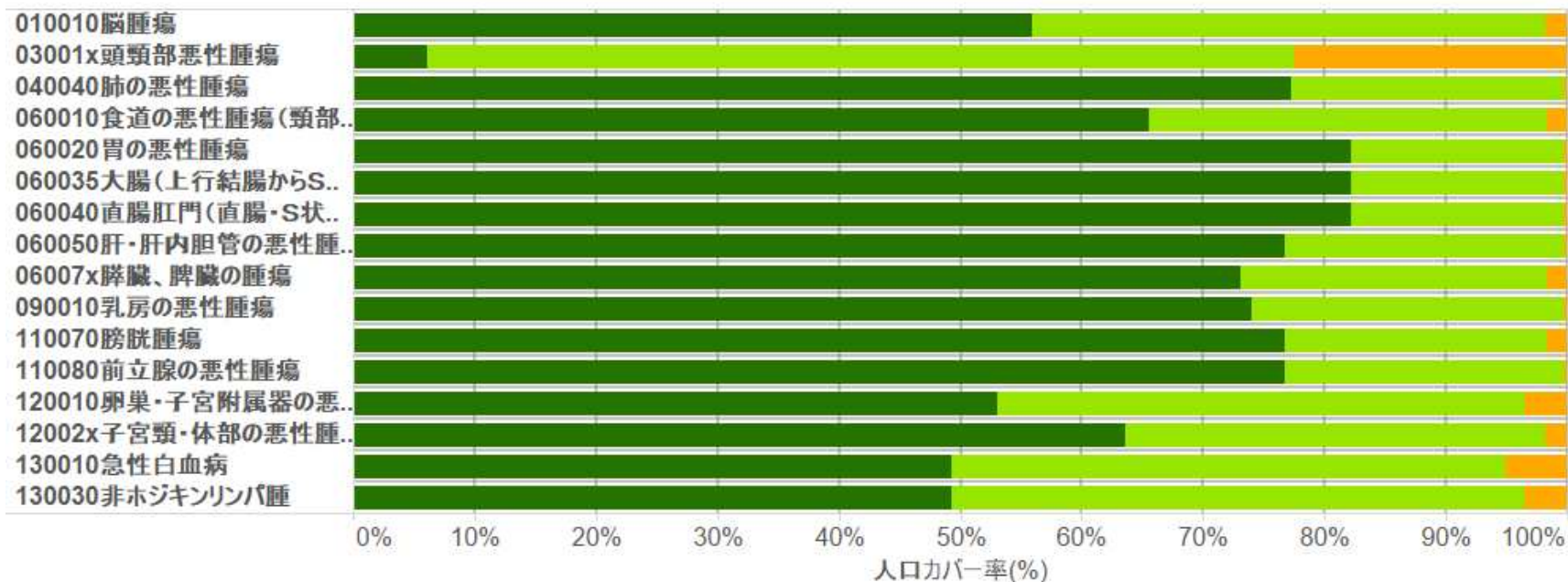
< 県央地区 >

傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度

都道府県 14神奈川県

2次医療圏 1409県央

市区町村 すべて



■ 15分以内 ■ 30分以内 ■ 60分以内 ■ 90分以内

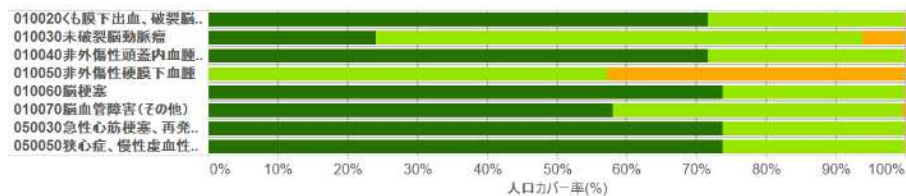
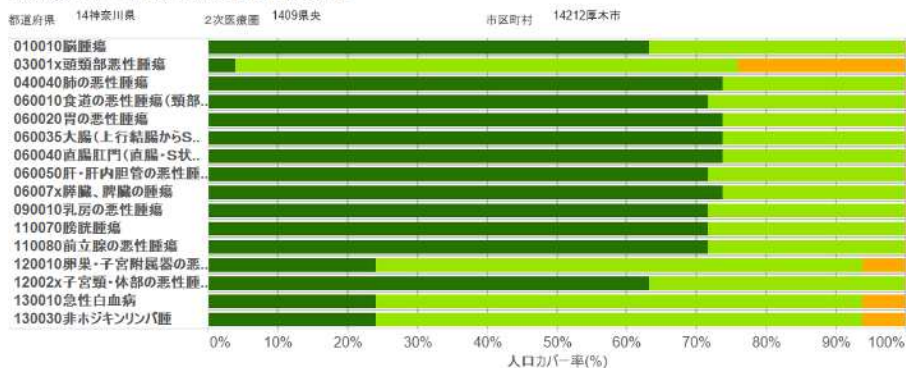
・短時間の処置を要する代表的な疾患は、人口比で概ね60分以内の処置が可能となっている⁵⁰

< 厚木市 >

県央地域の各市町におけるDPC公開データによる人口カバー率(平成25年度DPCデータ:がん、心筋梗塞、脳卒中患者)

< 大和市 >

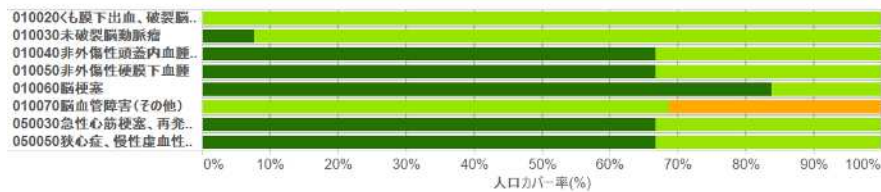
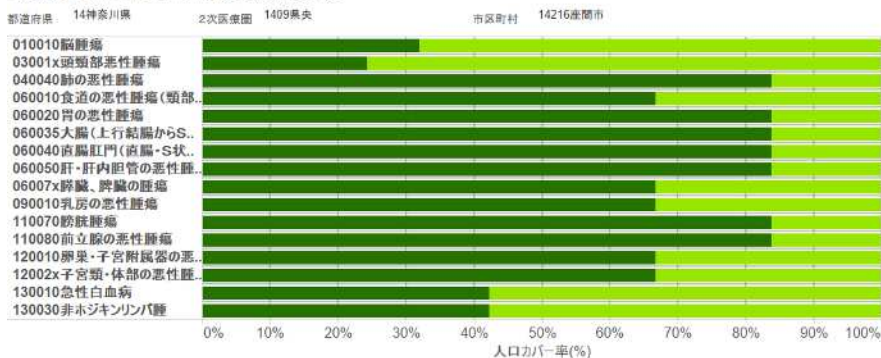
傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度



■ 15分以内 ■ 30分以内 ■ 60分以内

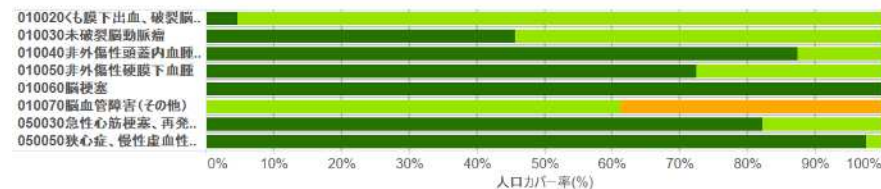
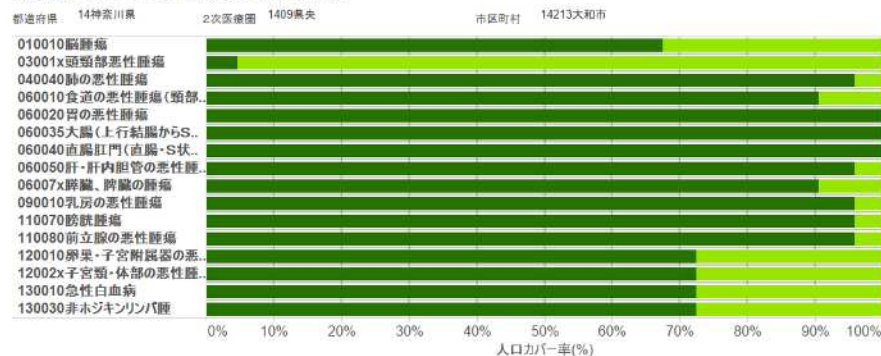
< 海老名市 >

傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度



■ 15分以内 ■ 30分以内 ■ 60分以内

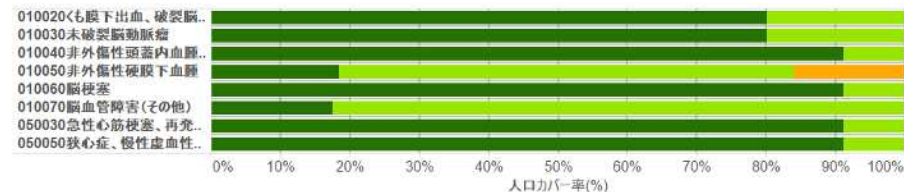
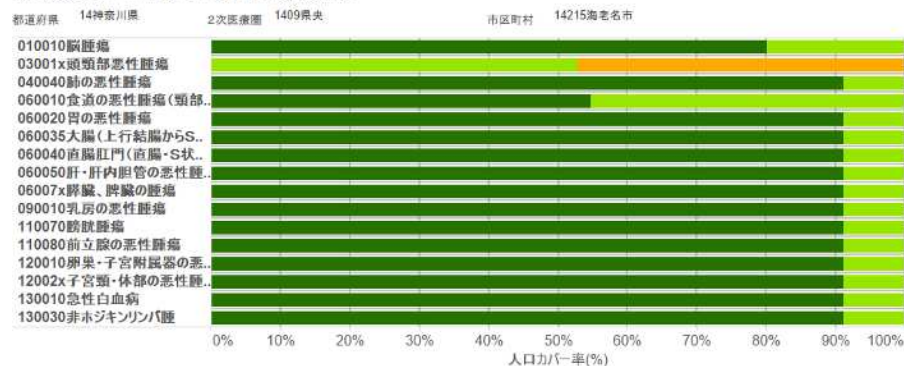
傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度



■ 15分以内 ■ 30分以内

< 座間市 >

傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度



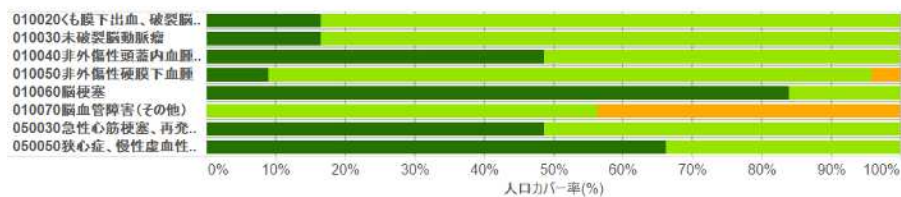
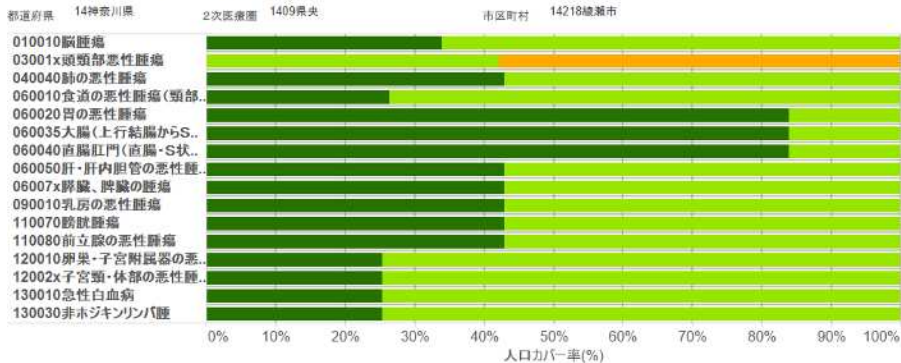
■ 15分以内 ■ 30分以内 ■ 60分以内

・DPC医療機関の所在の有無及び疾患の種類に応じている。

県央地域の各市町におけるDPC公開データによる人口カバー率(平成25年度DPCデータ:がん、心筋梗塞、脳卒中患者)

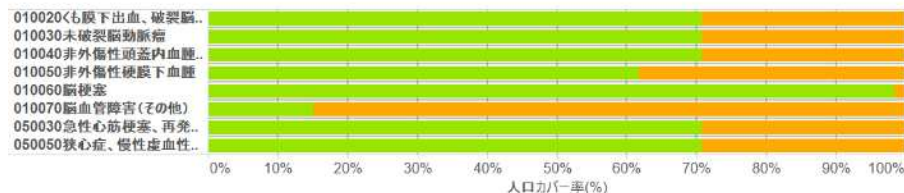
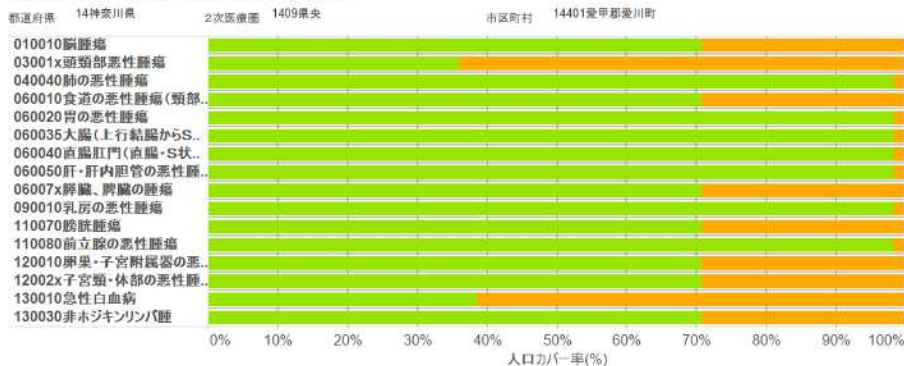
< 綾瀬市 >

傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度



■ 15分以内 ■ 30分以内 ■ 60分以内

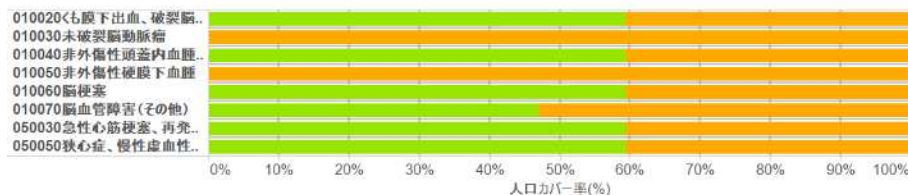
傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度



■ 30分以内 ■ 60分以内

< 清川村 >

傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度



■ 30分以内 ■ 60分以内 ■ 90分以内

県央地域におけるDPC公開データによるアクセスマップ(平成25年度DPCデータ:くも膜下出血)

運転時間に基づくカバーエリア / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度

傷病分類 010020くも膜下出血、破裂脳動脈瘤

都道府県 14神奈川県

2次医療圏 1409県央

市区町村 すべて



	15分以..	30分以..	60分以..	90分以..
人口	287,296	543,337	13,941	
カバー率	34.0%	98.3%	100.0%	100.0%

有料道路を使用しない運転時間による集計
 その他の傷病については隣にあるタブ:「その他の傷病について」を参照

kishikaw@ncc.go.jp

・人口比98.3%が30分以内圏となっている。

県央地区におけるDPC公開データによるアクセスマップ(平成25年度DPCデータ:未破裂動脈瘤)

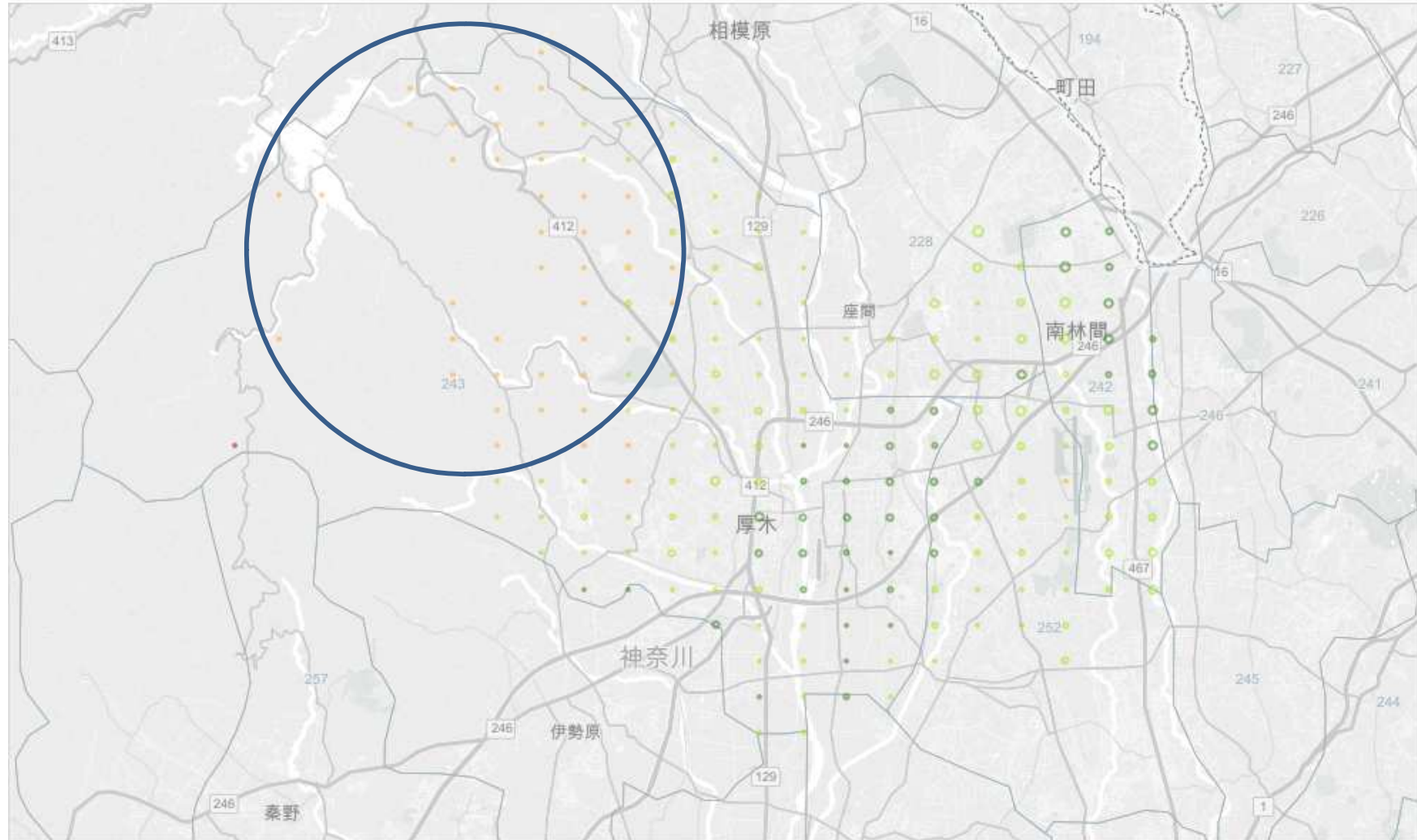
運転時間に基づくカバーエリア / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度

傷病分類 010030未破裂脳動脈瘤

都道府県 14神奈川県

2次医療圏 1409県央

市区町村 すべて



	15分以..	30分以..	60分以..	90分以..
人口	286,597	528,097	29,880	
カバー率	33.9%	96.5%	100.0%	100.0%

有料道路を使用しない運転時間による集計
その他の傷病については隣にあるタブ:「その他の傷病について」を参照

kishikaw@ncc.go.jp

人口比96.5、%が30分以内圏となっている。

在宅医療等

2025年の在宅医療等の推計

在宅医療等の推計結果
(県央地域)

パターンB

<在宅医療等とは>

居宅、特別養護老人ホーム、老人保健施設等医療を受ける者が療養生活を営むことができる場所であり、現在の病院・診療所以外の場所における医療等を指す

現行の患者数(1)
6,826.0人/日

+

3,699.0人/日
54.2%増



2025年の在宅医療等患者数
(患者住所地)
10,525.1人/日

- (1) 療養病床の医療区分1の70%の患者数 + 在宅患者訪問診療料を算定している患者数 + 介護老人保健施設のサービス受給者数 + 医療資源投入量175点未満の数(平成25年(2013年))
(2) 療養病床の医療区分1の70%の患者数 + 療養病床の入院受療率の地域差解消分に相当する患者数 + 在宅患者訪問診療料を算定している患者数 + 介護老人保健施設のサービス受給者数 + 医療資源投入量175点未満の数(平成37年(2025年))

在宅医療等の内訳
(県央地域)

2025年の在宅医療等(人/日)			
区分	全体	内訳	
		訪問診療分	訪問診療分以外
患者住所地	10,525.1	6,607.2	3,917.9

(参考)

2025年の介護老人保健施設の介護サービス見込み(人/月)(3)			
全体	介護老人福祉施設(特養)	介護老人保健施設	介護療養型医療施設
	4,701	2,789	1,780

(3) 出典: かながわ高齢者保健福祉計画(H27.3)

・在宅患者訪問診療料を算定している患者数

・療養病床の医療区分1の70%の患者数
・療養病床の入院受療率の地域差解消分に相当する患者数
・介護老人保健施設のサービス受給者数
・一般病床の175点未満の数

病床の機能分化・連携により生み出される患者数

県央地域における介護施設の整備状況
 県央における介護施設の整備状況

1 介護保険施設等の整備計画

施設	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	定員数	定員数	定員数
介護老人福祉施設(特養)	2,943	2,972	3,130
介護老人保健施設	1,605	1,634	1,692
介護療養型医療施設	44	44	44
認知症対応型共同介護事業所(グループホーム)	768	840	891
軽費老人ホーム(ケアハウス、A型、B型)	90	90	90

2 平成37年度(2025年度)の介護保険施設サービスの介護サービス量見込み(人/月)

全体	介護老人福祉施設(特養)	介護老人保健施設	介護療養型医療施設
5,650	3,473	2,163	14

かながわ高齢者保健福祉計画(27.3)

出典:かながわ高齢者保健福祉計画(H27.3)

・平成29年度に向けて、特養、老人保健施設、グループホームを中心に整備を進めていく予定

県央地域における医療資源の状況

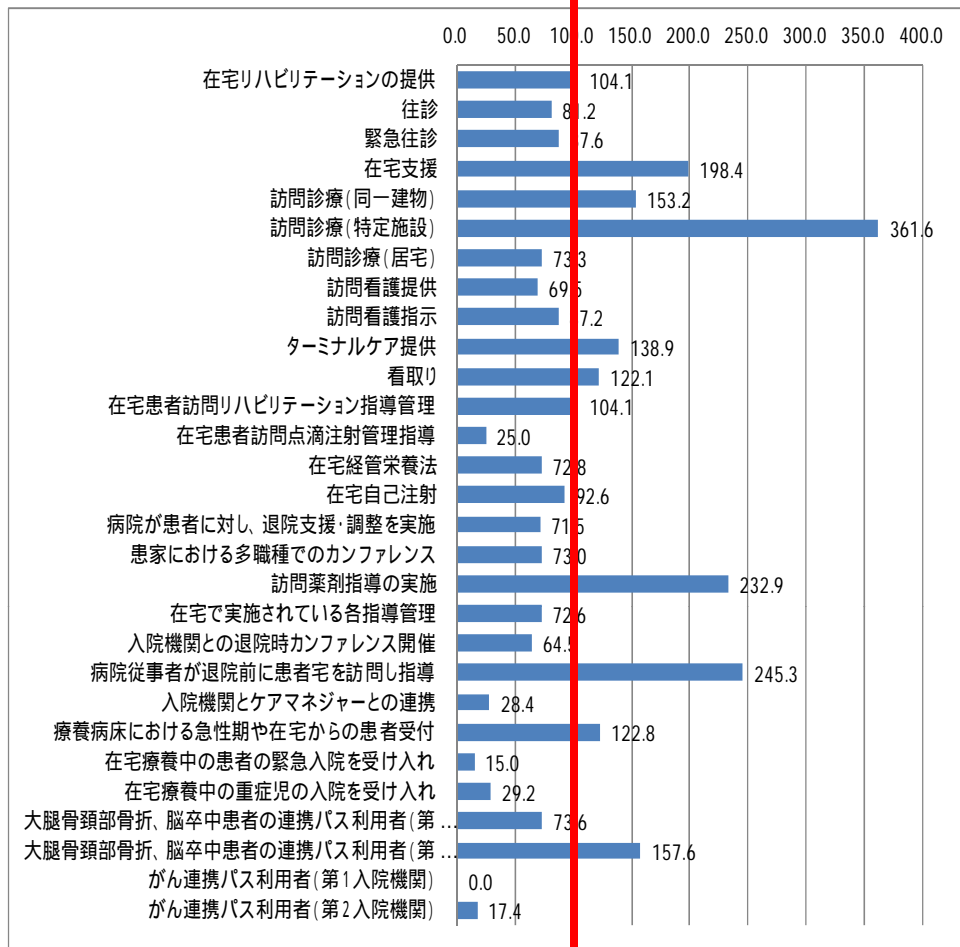
二次医療圏	在宅医療														
	地域医療支援病院		在宅療養支援診療所		在宅療養支援歯科診療所		訪問看護ステーション数			訪問薬剤指導を実施する事業所数		在宅看取りを実施している病院数		在宅看取りを実施している診療所数	
		人口10万人対		人口10万人対		人口10万人対		人口10万人対	うち24H対応看護ST		人口10万人対		人口10万人対		人口10万人対
全県	31.0	0.3	842.0	9.3	293.0	3.2	523.0	5.8	446.0	2,659.0	29.3	10.0	0.1	235.0	2.6
1401 横浜北部	4.0	0.3	171.0	11.1	64.0	4.2	94.0	6.1	79.0	444.0	28.9	0.0	0.0	38.0	2.5
1402 横浜西部	4.0	0.4	85.0	7.7	49.0	4.4	78.0	7.0	65.0	313.0	28.2	1.0	0.1	25.0	2.3
1403 横浜南部	7.0	0.7	79.0	7.4	42.0	4.0	76.0	7.1	65.0	358.0	33.7	1.0	0.1	30.0	2.8
1404 川崎北部	1.0	0.1	68.0	8.3	8.0	1.0	41.0	5.0	34.0	213.0	26.1	0.0	0.0	11.0	1.4
1405 川崎南部	2.0	0.3	56.0	9.2	11.0	1.8	23.0	3.8	20.0	210.0	34.4	1.0	0.2	16.0	2.6
1406 横須賀・三浦	3.0	0.4	90.0	12.1	19.0	2.6	40.0	5.4	32.0	267.0	36.0	0.0	0.0	15.0	2.0
1407 湘南東部	2.0	0.3	83.0	11.7	22.0	3.1	36.0	5.1	34.0	211.0	29.8	2.0	0.3	27.0	3.8
1408 湘南西部	3.0	0.5	65.0	11.1	22.0	3.7	35.0	6.0	34.0	154.0	26.2	2.0	0.3	24.0	4.1
1409 県央	2.0	0.2	57.0	6.7	12.0	1.4	47.0	5.5	42.0	188.0	22.2	0.0	0.0	23.0	2.7
1410 相模原	2.0	0.3	43.0	6.0	21.0	3.0	32.0	4.5	21.0	178.0	25.0	2.0	0.3	14.0	2.0
1411 県西	1.0	0.3	45.0	12.6	23.0	6.5	21.0	5.9	20.0	123.0	34.5	1.0	0.3	12.0	3.4
県平均	2.8	0.3	76.5	9.5	26.6	3.2	47.5	5.6	40.5	241.7	29.6	0.9	0.1	21.4	2.7

< 出典 >

- ・地域医療支援病院: かながわ医療情報検索サービスHP(平成27年12月4日現在)
- ・在宅療養支援診療所、在宅療養支援歯科診療所、訪問薬剤指導を実施する事業所数: 医療計画作成支援データブック(平成25年度診療報酬施設基準)
- ・訪問看護事業所数: 神奈川県看護協会「訪問看護ステーション一覧」(平成27年6月現在)
- ・在宅看取りを実施している病院数、在宅看取りを実施している診療所数: 医療計画作成支援データブック(平成23年度医療施設調査)

・在宅医療関係の医療資源は、多くの項目で県平均を下回っているが、看取りを実施している診療所数は県平均を上回っている。(人口10万人対)。

県央地域における在宅関連の医療的行為に関する
年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)の比較(平成25年度NDBデータ)



大項目	中項目	指標名	区分	県央
在宅	在宅医療	在宅リハビリテーションの提供	外来	104.1
在宅	在宅医療	往診	全体	81.2
在宅	在宅医療	緊急往診	全体	87.6
在宅	在宅医療	在宅支援	外来	198.4
在宅	在宅医療	訪問診療(同一建物)	外来	153.2
在宅	在宅医療	訪問診療(特定施設)	外来	361.6
在宅	在宅医療	訪問診療(居宅)	外来	73.3
在宅	在宅医療	訪問看護提供	外来	69.5
在宅	在宅医療	訪問看護指示	全体	87.2
在宅	在宅医療	ターミナルケア提供	外来	138.9
在宅	在宅医療	看取り	全体	122.1
在宅	在宅医療	在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	外来	104.1
在宅	在宅医療	在宅患者訪問点滴注射管理指導	外来	25.0
在宅	在宅医療	在宅経管栄養法	全体	72.8
在宅	在宅医療	在宅自己注射	全体	92.6
在宅	在宅指導	病院が患者に対し、退院支援・調整を実施	入院	71.5
在宅	在宅指導	患者における多職種でのカンファレンス	外来	73.0
在宅	在宅指導	訪問薬剤指導の実施	外来	232.9
在宅	在宅指導	在宅で実施されている各指導管理	全体	72.6
在宅	在宅支援	入院機関との退院時カンファレンス開催	全体	64.5
在宅	在宅支援	病院従事者が退院前に患者宅を訪問し指導	入院	245.3
在宅	在宅支援	入院機関とケアマネジャーとの連携	入院	28.4
在宅	在宅体制	療養病床における急性期や在宅からの患者受付	入院	122.8
在宅	在宅体制	在宅療養中の患者の緊急入院を受け入れ	入院	15.0
在宅	在宅体制	在宅療養中の重症児の入院を受け入れ	入院	29.2
在宅	地域連携バス	大腿骨頸部骨折、脳卒中患者の連携バス利用者(第1入院機関)	入院	73.6
在宅	地域連携バス	大腿骨頸部骨折、脳卒中患者の連携バス利用者(第2入院機関)	入院	157.6
在宅	地域連携バス	がん連携バス利用者(第1入院機関)	入院	0.0
在宅	地域連携バス	がん連携バス利用者(第2入院機関)	外来	17.4

< SCRとは >

- ・全国の年齢構成別の平均レセプト数に占める当該地域の年齢構成別のレセプト数(全国の平均像に対する比)
- ・ $SCR = \sum \text{年齢構成別レセプト数} \times 100 / \sum \text{年齢階級別人口} \times \text{全国の年齢構成別レセプト出現率}$ (年齢は、原則5歳刻みで計算)
- ・流出がなければ、100よりも大きければ提供過剰、小さければ提供過少を意味する(100は全国平均)

・訪問薬剤指導、病院従事者による退院前患者訪問は、全国平均を大きく上回っている。

県央地域における在宅医療関連の状況(平成26年度病床機能報告)

< 退院患者の状況(退院先の場所の状況)(平成26年6月の1ヶ月分) >

(単位:人)

	神奈川 県	横浜 北部	横浜 西部	横浜 南部	川崎 北部	川崎 南部	相模原	横須賀・ 三浦	湘南 東部	湘南 西部	県央	県西
新規退棟患者数	89,594	12,425	12,940	12,799	5,772	8,168	7,687	8,184	5,194	6,930	6,220	3,275
医療圏構成比	100.0%	13.9%	14.4%	14.3%	6.4%	9.1%	8.6%	9.1%	5.8%	7.7%	6.9%	3.7%
(うち、院内他病棟へ転棟)	(13,645)	(2,210)	(1,764)	(2,609)	(588)	(999)	(814)	(1,409)	(671)	(1,310)	(848)	(423)
(内訳の構成比)	(15.2%)	(17.8%)	(13.6%)	(20.4%)	(10.2%)	(12.2%)	(10.6%)	(17.2%)	(12.9%)	(18.9%)	(13.6%)	(12.9%)
(うち、家庭への退院)	(64,388)	(8,553)	(9,006)	(8,696)	(4,558)	(6,334)	(6,050)	(5,770)	(3,767)	(4,791)	(4,494)	(2,369)
(内訳の構成比)	(71.9%)	(68.8%)	(69.6%)	(67.9%)	(79.0%)	(77.5%)	(78.7%)	(70.5%)	(72.5%)	(69.1%)	(72.3%)	(72.3%)
(うち、他の病院、診療所へ転院)	(3,830)	(605)	(686)	(557)	(233)	(260)	(290)	(249)	(235)	(313)	(253)	(149)
(内訳の構成比)	(4.3%)	(4.9%)	(5.3%)	(4.4%)	(4.0%)	(3.2%)	(3.8%)	(3.0%)	(4.5%)	(4.5%)	(4.1%)	(4.5%)
(うち、介護老人保健施設に入所)	(1,226)	(172)	(290)	(99)	(36)	(72)	(58)	(147)	(83)	(95)	(131)	(43)
(内訳の構成比)	(1.4%)	(1.4%)	(2.2%)	(0.8%)	(0.6%)	(0.9%)	(0.8%)	(1.8%)	(1.6%)	(1.4%)	(2.1%)	(1.3%)
(うち、介護老人福祉施設に入所)	(965)	(134)	(248)	(93)	(64)	(55)	(68)	(110)	(67)	(46)	(57)	(23)
(内訳の構成比)	(1.1%)	(1.1%)	(1.9%)	(0.7%)	(1.1%)	(0.7%)	(0.9%)	(1.3%)	(1.3%)	(0.7%)	(0.9%)	(0.7%)
(うち、社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所)	(1,314)	(232)	(222)	(86)	(70)	(103)	(59)	(134)	(104)	(90)	(149)	(65)
(内訳の構成比)	(1.5%)	(1.9%)	(1.7%)	(0.7%)	(1.2%)	(1.3%)	(0.8%)	(1.6%)	(2.0%)	(1.3%)	(2.4%)	(2.0%)
(うち、死亡退院等)	(3,838)	(494)	(687)	(472)	(197)	(267)	(345)	(355)	(264)	(271)	(287)	(199)
(内訳の構成比)	(4.3%)	(4.0%)	(5.3%)	(3.7%)	(3.4%)	(3.3%)	(4.5%)	(4.3%)	(5.1%)	(3.9%)	(4.6%)	(6.1%)
(その他)	(388)	(25)	(37)	(187)	(26)	(78)	(3)	(10)	(3)	(14)	(1)	(4)
(内訳の構成比)	(0.4%)	(0.2%)	(0.3%)	(1.5%)	(0.5%)	(1.0%)	(0.0%)	(0.1%)	(0.1%)	(0.2%)	(0.0%)	(0.1%)

本項目について、無回答の病院が1病院(横浜北部)あり。

< 退院後1ヶ月以内に在宅医療を必要とする患者の状況(平成26年6月の1ヶ月分) >

(単位:人)

	神奈川 県	横浜 北部	横浜 西部	横浜 南部	川崎 北部	川崎 南部	相模原	横須賀・ 三浦	湘南 東部	湘南 西部	県央	県西
退院患者数	72,017	10,020	10,015	9,958	3,238	6,666	6,586	7,401	4,501	5,636	5,241	2,755
医療圏構成比	100.0%	13.9%	13.9%	13.8%	4.5%	9.3%	9.1%	10.3%	6.2%	7.8%	7.3%	3.8%
(自院が在宅医療を提供する予定)	(1,638)	(91)	(205)	(180)	(38)	(24)	(156)	(776)	(43)	(40)	(41)	(44)
(内訳の構成比)	(2.3%)	(0.9%)	(2.0%)	(1.8%)	(1.2%)	(0.4%)	(2.4%)	(10.5%)	(1.0%)	(0.7%)	(0.8%)	(1.6%)
(他施設が在宅医療を提供する予定)	(2,576)	(286)	(367)	(338)	(133)	(185)	(145)	(289)	(136)	(386)	(239)	(72)
(内訳の構成比)	(3.6%)	(2.9%)	(3.7%)	(3.4%)	(4.1%)	(2.8%)	(2.2%)	(3.9%)	(3.0%)	(6.8%)	(4.6%)	(2.6%)
(在宅医療を必要としない(死亡退院を含む))	(61,314)	(8,792)	(9,048)	(9,138)	(2,373)	(5,458)	(5,250)	(5,986)	(3,914)	(5,062)	(4,032)	(2,261)
(内訳の構成比)	(85.1%)	(87.7%)	(90.3%)	(91.8%)	(73.3%)	(81.9%)	(79.7%)	(80.9%)	(87.0%)	(89.8%)	(76.9%)	(82.1%)
(在宅医療の実施予定が不明)	(6,489)	(851)	(395)	(302)	(694)	(999)	(1,035)	(350)	(408)	(148)	(929)	(378)
(内訳の構成比)	(9.0%)	(8.5%)	(3.9%)	(3.0%)	(21.4%)	(15.0%)	(15.7%)	(4.7%)	(9.1%)	(2.6%)	(17.7%)	(13.7%)

本項目について、無回答の病院が1病院(横浜北部)あり。

・退棟患者の内、約7割は家庭への退院である。また、退院患者の内、在宅医療を提供する必要がある患者の割合は、約8%である。

医療施設従事者数

構想区域	医療施設従事医師数		医療施設従事歯科医師数		薬局、医療施設従事薬剤師数		病院従事看護師数		病院従事准看護師数		病院従事理学療法士数		病院従事作業療法士数	
		人口10万人対		人口10万人対		人口10万人対		人口10万人対		人口10万人対		人口10万人対		人口10万人対
全県	18,349.0	202.0	7,232.0	79.6	21,541.0	237.1	40,745.0	448.6	4,380.0	48.2	2,896.0	31.9	1,617.0	17.8
1401 横浜北部	2,682.0	174.8	1,534.0	100.0	4,457.0	290.5	5,215.0	339.9	573.0	37.3	501.0	32.7	238.0	15.5
1402 横浜西部	2,161.0	194.6	777.0	70.0	2,601.0	234.2	5,542.0	499.1	692.0	62.3	378.0	34.0	267.0	24.0
1403 横浜南部	3,014.0	283.5	932.0	87.7	2,565.0	241.3	5,935.0	558.3	310.0	29.2	305.0	28.7	174.0	16.4
1404 川崎北部	1,602.0	196.6	497.0	61.0	1,756.0	215.5	2,770.0	340.0	280.0	34.4	164.0	20.1	120.0	14.7
1405 川崎南部	1,461.0	239.2	513.0	84.0	1,500.0	245.6	3,570.0	584.6	277.0	45.4	192.0	31.4	76.0	12.4
1406 横須賀・三浦	1,498.0	202.0	767.0	103.4	1,570.0	211.7	3,166.0	426.9	355.0	47.9	296.0	39.9	149.0	20.1
1407 湘南東部	1,186.0	167.7	535.0	75.6	1,724.0	243.7	2,483.0	351.0	276.0	39.0	180.0	25.4	109.0	15.4
1408 湘南西部	1,366.0	232.5	413.0	70.3	1,325.0	225.5	3,521.0	599.3	308.0	52.4	242.0	41.2	157.0	26.7
1409 県央	1,097.0	129.5	520.0	61.4	1,624.0	191.8	3,034.0	358.3	396.0	46.8	326.0	38.5	191.0	22.6
1410 相模原	1,692.0	238.0	489.0	68.8	1,535.0	216.0	3,847.0	541.2	613.0	86.2	234.0	32.9	135.0	19.0
1411 県西	590.0	165.7	255.0	71.6	884.0	248.2	1,662.0	466.7	300.0	84.2	78.0	21.9	1.0	0.3
県平均	1,668.1	202.2	657.5	77.6	1,958.3	233.1	3,704.1	460.5	398.2	51.4	263.3	31.5	147.0	17.0

< 出典 >

医療施設従事医師数、歯科医師数、薬局・医療施設従事薬剤師数：平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査（平成26年12月31日現在）

病院従事看護師数：病院報告（平成26年10月1日現在）

人口10万人対に用いた人口は、平成25年3月31日現在における住民基本台帳の人口を使用

病院に従事するOT、PT以外は県平均を下回っている。